

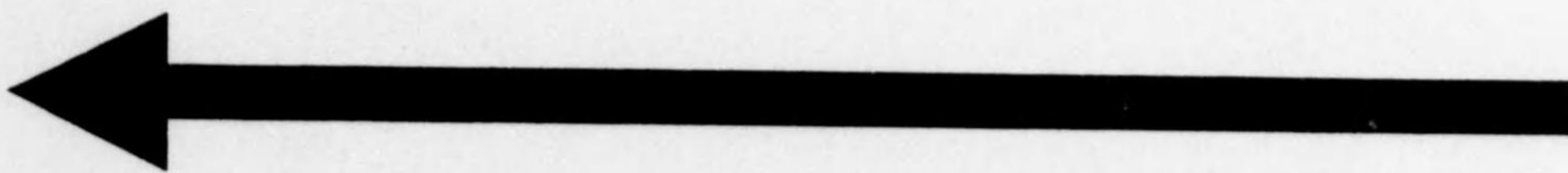
61-464



1200501274741



始



61

464

昭和十一年四月

全國都市衛生組合聯合會事業報告

納本

全國都市衛生組合聯合會

昭和十一年四月



全國都市衛生組合聯合會事業報告



全國都市衛生組合聯合會

61-464

緒言

全國都市衛生組合聯合會に於て、加盟都市相互の連絡統一を緊密に爲し、會の事績を向上發展せしむるため、機關紙を發行したいと云ふことは、豫て各都市の希望であつたが、昭和十年四月横濱市に於て開催された第十三回定期總會に此問題が提案され、審議の結果豫算範圍内に於て實行すると言ふ條件の下に其實行方法は理事會に一任する事に可決になつた。

仍つて之に基き、昭和十年十一月十八日京都市に於て理事會を開き、總會委任事項として審議の結果、大體報告書程度のもつてを出そうと云ふことに決議されたのである。

それで、第十四回定期總會を機に第一號を發行することに定め、理事長に於て取纏めることになり、各加盟都市に資料の送付を御願ひした處、期日までに四十六都市の分を纏めることが出来た。

發行期日を取急いで編輯したので、内容の取捨整理、形式體裁等に不十分な點も尠らぬ事と思ふが、幸に諒とせられんことを庶幾ふ次第である。

昭和十一年三月

全國都市衛生組合聯合會事業報告 目次

理事會.....一
 函館市衛生組合聯合會.....三
 長野市聯合衛生組合.....六
 甲府市衛生組合聯合會.....九
 富山市衛生組合聯合會.....一三
 室蘭市衛生組合聯合會.....一五
 高岡市衛生聯合會.....一七
 青森市衛生組合聯合會.....二〇
 八幡市衛生組合聯合會.....二五
 旭川市衛生組合聯合會.....二七
 西宮市衛生組合聯合會.....三〇
 佐賀市衛生組合聯合會.....三三
 秋田市衛生組合聯合會.....三五
 宇部市衛生組合聯合會.....三八
 門司市衛生組合聯合會.....四一
 明石市衛生組合聯合會.....四三
 津山市衛生組合聯合會.....四六
 岡山市衛生組合聯合會.....四九
 吳市衛生組合聯合會.....五一
 德山市衛生組合聯合會.....五三
 山形市衛生組合聯合會.....五五
 名古屋市衛生組合聯合會.....五七
 福岡市衛生組合聯合會.....五九
 尼崎市衛生組合聯合會.....六一

川崎市衛生組合聯合會.....二九
 釧路市聯合衛生組合.....三二
 石卷市衛生組合聯合會.....三五
 上田市聯合衛生組合.....三七
 鶴岡市衛生組合聯合會.....三九
 大阪市衛生組合聯合會.....四一
 德島市衛生組合聯合會.....四三
 鳥取市衛生組合聯合會.....四五
 千葉市衛生組合聯合會.....四七
 靜岡市衛生組合聯合會.....四九
 松本市衛生組合聯合會.....五一
 盛岡市衛生組合聯合會.....五三
 下關市衛生組合聯合會.....五五
 倉敷市衛生組合.....五七
 橫須賀市衛生組合聯合會.....五九
 足利市衛生組合.....六一
 大津市衛生組合聯合會.....六三
 一宮市聯合衛生會.....六五
 鹿兒島市衛生組合聯合會.....六七
 奈良市衛生組合聯合會.....六九
 豐橋市衛生組合聯合會.....七一
 神戸市衛生組合聯合會.....七三
 京都市衛生組合聯合會.....七五

全國都市衛生組合聯合會事業報告

理事會

昭和十年四月二十一日 於東京丸ノ内ホテル

出席都市 横濱市 松本市 函館市 小樽市 神戸市 岡山市 吳市 門司市
下關市 大阪市 長崎市 福岡市 長野市 京都市

協議決定事項

一、第十三回定期總會ニ於テ可決其實行方法ヲ理事會ニ一任セラレタルモノニ關スル件

(一) 第二十八號第二十九號議案

協議ノ結果全國都市衛生組合聯合會表彰規程ヲ制定ス

二、其ノ他協議ノト可決確定セル事項

(イ) 理事會ノ會計ノ職務權限ヲ明ラカニセル規約改正案ヲ大阪市、神戸市、京都市ニテ作成シ書類ヲ廻サレタシ

(ロ) 負擔寄附金ノ催促ハ過年度分タル事ヲ明瞭ニシテ大阪市、神戸市、横濱市、京都市ニ於テセラレタシ

(ハ) 今回ノ理事長ノ會計報告ハ之ヲ承認シ會計都市ハ昭和十年度負擔金ヲ徵收セラレタシ

(ニ) 左記ノ件ヲ騰寫シテ各加盟都市ニ報告セラレタシ

一、會計ガ置カレ大阪市ガ就任セルコト

一、昭和十年度豫算

一、規程ノ制定(表彰規程)

一、負擔寄附金ノ催促

(ホ) 五月八日開催ノ市長會議ノ節衛生組合法制定促進ノ件ヲ横濱市長ヨリ提出セラル、様横濱市ハ盡力セラレ度 各都市
々長ガ之ニ賛成セラル、様各位ハ盡力セラレ度シ

(ヘ) 七月頃東京ニ理事會ヲ招集シテ協議ヲナシ議會開會以前ニ運動方針ヲ定メ運動スルコト

(ト) 理事長ト横濱市ハ明二十二日本會第十三回定期總會ノ決議ヲ持チテ關係當局ヲ訪問スル事

理事會協議要録

昭和十年四月二十一日 於東京丸ノ内ホテル

一、午後二時開會 理事長ノ挨拶アリテ後協議ニ入ル

一、全國都市衛生組合法聯合會第十三回定期總會可決事項中其實行方法ヲ理事會ニ一任セラレタルモノニ對スル協議

一、第二十八號第二十九號議案(表彰ニ關スル件)

小樽市 趣旨ニハ賛成ナルモ實行上不可能ノ事ト思フ

岡山市 提案理由説明 尙表彰費ハ地元負擔ト致シタシ

松本市 衛生組合法案通過後實行委員ヲ先ヅ表彰シ然ル後各都市ノ功勞者ヲ表彰シテハ如何

岡山市 提案ヲ固執スルモノニアラザレバ協議ノ上如何様トモセラレタシ

大阪市 岡山市ノ原案ニヨリ遂條審議ヲナシ表彰規程ヲ作成シテハ如何

神戸市 聯合會ノ根本ヲ決定シテハ如何

横濱市 大阪市ノ説ニ賛成ス

一、一同之ニ賛成シ遂條協議ノ結果表彰規程ヲ可決確定ス(表彰規程省略)

一、第三十五條議案(三、四、七、三十五、三十六、三十七條ヲ一括セルモノ)

長崎市 衛生組合法制定促進運動費其他本會ノ收支豫算及決算ヲ總會ニ於テ表決權行使者ニ發表シ歳入ハ從來ノ如ク寄附金
トセズ負擔金トシテ徴收スベシ

松本市 衛生組合法制定促進運動費ハ理事會名ヲ以テ豫算決算ヲ總會ニ於テ表決權行使者ニ報告スベシ

一同 長崎市松本市ノ説ニ賛成

會計ヲ置クベシトノ説出ヅ

會計横濱市説出デタルモ大阪市ノ呼聲多シ

理事長 會計決定以前ニ理事長ヲ辭任致シタシ

大阪市 會計就任ヲ辭退致シタシ

京都市 理事長ノ辭任ヲ許サレタシ

横濱市 理事長ハ是非留任セラシ度 大阪市ハ會計ヲ引受ケラレタシ

一同 賛成

一、理事長留任 大阪市會計就任確定

大阪市 第十三回定期總會理事會ニ於ケル理事長ノ出納報告ヲ承認セラレマスカ

一同 異議ナク承認シマス

大阪市 左様ナレバ引繼グモノハナク會計ニ就任致シマス

右ノ他前掲ノ事項ヲ協議可決シ午後六時三十分閉會

理事會

昭和十年十一月十八日 於京都市役所市參事會室

出席者

吳市	本田爲次郎	大阪市	松田貞義
横濱市	榛澤紙太郎	同	東條正徳
同	絹川義温	京都市	淺山富之助
同	伊比信一	同	木村捨治郎
富山市	櫻井正矩	同	後藤彌太郎
神戸市	法橋廣三郎	同	中山房一
岡山市	近藤政門	同	飯野斐
福岡市	小山一生	同	保健部長
長野市	吉田左仲	同	清掃主事
松本市	平林莊治	同	小野精一

協議事項

第一號
第十三回總會ニ於テ理事會ニ一任セラレタル事項處理ノ件
第三號第四號第七號第三十五號第三十六號第三十七號議案委員會ハ之ヲ一括シ第三十五號議案ニ併合審議ヲナシ其結果第三十五號議案ハ豫算ノ範圍内ニ於テ之ヲ實行スルト云フ條件ノ下ニ其實行方法ハ理事會ニ一任ト云フ事ニ可決
第二十八號第二十九號議案ハ之ヲ一括シテ可決實行ハ理事會ニ一任ト決定

第二號

昭和十年年度豫算案ノ件

昭和十年年度全國都市衛生組合聯合會經常部歳入出豫算

科 目	本 年 度 額	附 記
歳 入		
一金參阡六百四拾圓也		
歳 出		
一金參阡六百四拾圓也		
歳入出差引殘金ナシ		
追テ決算上ノ殘餘金ハ翌年度へ繰越スモノトス		
昭和十年年度全國都市衛生組合聯合會經常部歳入出豫算表		
計	三、六四〇・〇〇	
一分擔寄附金	三、六四〇・〇〇	
一分擔寄附金	三、六四〇・〇〇	
二雜 收入	三、六四〇・〇〇	加盟八十二都市分擔寄附金
一雜 收入		
一預金利子		
二雜 收		
計	三、六四〇・〇〇	

歳 出

科 目	本 年 度 額	附 記
一會 務 費	三、六四〇・〇〇	
一雜 給	四一〇・〇〇	
一囑託報酬	三六〇・〇〇	囑託二人一人月一五圓
二雜 備 給	五〇・〇〇	臨時備人費
二需 要 費	四五〇・〇〇	
一備 品 費	五〇・〇〇	帳簿、書籍、器具
二消 耗 品 費	一〇〇・〇〇	事務用品、雜品
三印 刷 費	一〇〇・〇〇	各種印刷
四通 信 運 搬 費	二〇〇・〇〇	通信費 一五〇圓
三事 業 費	二、〇〇〇・〇〇	運搬費 五〇圓
一 事 業 費	二、〇〇〇・〇〇	法案促進運動費表彰費其他
四雜 支 出	五〇〇・〇〇	
一雜 支 出	五〇〇・〇〇	諸雜費
二預 備 費	五〇〇・〇〇	
一預 備 費	五〇〇・〇〇	
計	三、六四〇・〇〇	

第三號

全國都市衛生組合聯合會規約改正ニ關スル件
全國都市衛生組合聯合會規約改正案

普通書體現行太字改正案

第一章 總 則

第一條 本會ハ全國都市衛生組合聯合會ト稱ス
第二條 本會ハ全國各市聯合衛生組合及之ニ準ズベキ團體ヲ以テ之ヲ組織ス
第三條 本會ハ全國各市ニ於ケル防疫並ニ一般保健衛生ニ關スル事項ニ就キ利害ヲ講究シ各組合ノ連絡統一ヲ圖リ其發達ヲ期スルヲ以テ目的トス

第四條 本會事務所ハ當分ノ内京都市衛生組合聯合會事務所内ニ之ヲ置ク

第二章 役員

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名 副會長 二名 幹事 若干名 役員ハ名譽職トス

第六條 本會ニ名譽會長及顧問若干名ヲ置クコトヲ得

第七條 會長ハ次回ニ於ケル定期總會開催都市ノ聯合衛生組合役員ヲ以テ之ニ充ツ

第八條 副會長及幹事ハ會長之ヲ指名ス

第九條 役員ハ正當ノ事由ナクシテ之ヲ辭スルコトヲ得ズ

第十條 役員ハ定期總會閉會後九十日迄在任スルモノトス

但シ次回ノ開催地決定セザルトキハ其決定スル迄在任スルモノトス

第十一條 會長ハ本會ニ關スル事務ヲ掌理ス

第十二條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス

第十三條 幹事會ハ總會ニ於テ必要ト認ムルトキ之ヲ招集ス

第十四條 本會ノ常務ヲ掌理スル爲ニ左ノ役員ヲ置ク

理事長 一名 副理事長 一名 會計 一名 理事 若干名

第十五條

一、理事長及副理事長ハ定期總會ニ於テ之ヲ選舉ス

二、理事ハ幹事會ノ意見ヲ徵シ理事長之ヲ指名ス

三、會計ハ理事會ニ於テ理事中ヨリ之ヲ互選ス

第十六條 理事長 副理事長 會計及理事ノ任期ハ二ケ年トス

第十七條 理事長ハ總會ヲ除ク本會諸般ノ常務ヲ總理ス

副理事長ハ理事長ヲ補佐シ理事事故アルトキ其ノ代理ヲナス

會計ハ金錢ノ收支物品ノ出納ヲ掌理シ及現金ヲ保管ス

第十八條 本會ニ書記若干名ヲ置クコトヲ得

第三章 總 會

第十九條 總會ヲ分チテ定期及臨時ノ二種トス

定期總會ハ毎年一回之ヲ開キ臨時總會ハ會長ノ意見ニ依リ又ハ加入組合總數ノ三分ノ一以上ノ請求アリタルトキハ之ヲ開ク

第二十條 總會ノ招集其他會議ニ關スル一切ノ事務ハ會長之ヲ擔任ス

第二十一條 總會ニ於ケル議長ハ會長ヲ以テ之ニ充テ副議長ハ議長之ヲ指名スルモノトス

議長ハ會議ヲ總理シ會議ノ順序ヲ定メ會議ヲ開閉シ議場ノ秩序ヲ保持ス

第二十二條 議長故障アル時ハ副議長之ニ代ル

第二十三條 議長及副議長ハ其總會期間中ヲ以テ任期トス

第二十四條 總會ニ於ケル表決權ハ一市ノ聯合衛生組合又ハ之ニ準ズベキ團體ニ付一個トス發言ハ此限りニ在ラズ
但シ除外例ヲ設クルコトヲ得

第二十五條 總會ノ議事ハ表決權行使者ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第二十六條 理事長ハ前一年間ノ事務報告並ニ決算報告ト共ニ收支豫算ヲ定期總會ニ報告シ議決ヲ經ベシ

第二十七條 前數條ヲ定ムルモノ、外總會ニ於ケル議事ノ方法ハ議長ノ定ムル所ニ依ル
但シ議長ハ會議ニ諮ヒ之ヲ決スルコトヲ得

第四章 理事會

第二十八條 本會ニ理事會ヲ設ク

第二十九條 理事會ハ會長副會長理事長副理事長會計及理事ヲ以テ組織ス

第三十條 理事會ノ議長ハ理事長ヲ以テ之ニ充ツ 理事長事故アルトキハ副理事長ヲ以テ之ニ充ツ 理事長副理事長共
ニ事故アルトキハ出席者中ノ年長者ヲ以テ臨時議長トナスコトヲ得

第三十一條 理事會ハ理事長ノ意見ニヨリ又ハ理事三分ノ一以上ノ請求アリタルトキ之ヲ開ク

理事會ノ招集其他會議ニ關スル一切ノ事務ハ理事長之ヲ擔任ス

第三十二條 理事會ニ付スベキ事項ノ概目左ノ如シ

一、總會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ其委任ヲ受ケタルモノヲ議決スル事

二、總會ニ提出スル收支豫算案ヲ審査シ報告書ノ調査ヲナスコト

三、急施ヲ要スル事件ノ議決ヲナスコト

但シ該議決事項ハ其後ニ於テ開ク總會ニ報告スルモノトス

四、急ヲ要スル官公署ノ諮問アルトキハ其意見ノ答申ヲナスコト

第五章 會計

第三十三條 本會ノ經費ハ加盟組合ノ負擔トシ其負擔額ハ理事會ニ於テ之ヲ定ム

但シ本會總會開催ニ關スル經費ハ開催都市ノ自由裁量ニ依リ金五圓以下ヲ出席者ヨリ徴スルコトヲ得

第三十四條 本會ノ會計年度ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ヲ以テ終ル

附 記

新タニ加入申出タル組合アルトキハ會長之ヲ受理シ總會ニ之ヲ報告スルモノトス

本規約ハ大正十二年六月ヨリ之ヲ施行ス

全國都市衛生組合聯合會功勞者表彰規程

第一條 本會功勞者ノ表彰ハ本規程ニ依リ之ヲ行フ

第二條 本規程ニヨリ表彰ヲナスモノハ本會事業助成ノ爲特別ノ功勞アリタルモノ

第三條 表彰ハ表彰狀並ニ功勞章ヲ授與スルモノトス

第四條 被表彰者ノ詮衡ハ理事會之ヲ決定シ定期總會ニ於テ表彰ス

附 則

第五條 本規程ハ昭和十年四月二十二日ヨリ實施ス

第四號

衛生組合法制定促進運動ニ關スル件

協議決定事項

第一號

第十三回定期總會ニ於テ理事會ニ一任セラレタル事項處理ノ件

- 一、細目ハ常務理事都市ニ一任シ豫算ノ許ス範圍ニ於テ年四回程度ニテ事務報告様ノモノヲ各都市所要部數ニ應ジ經費ヲ分擔スル方法ニテ發行スルコト
- 二、表彰ノ件
 - 一、加盟後五年ヲ經過シタル都市ニアラザレバ功勞者表彰推薦ノ資格ナキコト
 - 一、義務ヲ履行セザルモノハ之ヲ除クコト
 - 一、規程第四條「幹事會」ヲ「理事會」ト修正スルコト
 - 一、第一回ノ表彰ニハ既往ニ逆リ退職者ヲモ之ヲ表彰シ死亡者ニ對シテハ慰靈祭ヲ執行スルコト
 - 一、前回ノ總會開催都市ヲ翌年表彰シテ感謝狀ヲ贈呈スルコト
 - 一、功勞章ノ價格ハ一個五圓以内トシ數ニ應ジ多少手心ヲ加ヘルコトトシ其費用ハ本會ニ於テ負擔スルコト
 - 一、功勞章ノ意匠ハ常務理事都市ニ一任スルコト
 - 一、本席ノ決議ニ基キ常務理事都市ニ於テハ細則ヲ作成ノ上各都市ニ送致スルコト

第二號

昭和十年度豫算案ノ件

- 一、會計提出ノ原案可決確定

第三號

全國都市衛生組合聯合會規約改正ニ關スル件

- 一、原案ヲ第十四回定期總會ニ提出スルコトニ可決
- 一、表彰規程第四條中「幹事會」トアルヲ「理事會」ト改正ノ件可決

第四號

衛生組合法制定促進運動ニ關スル件

- 一、議會開會以前ニ東京ニ理事會ヲ招集シ内務當局者ノ出席ヲ懇請シテ懇談會ヲ開催シ其結果ニヨリ今後ノ運動方針ヲ決定スルコト

理事會協議要録

昭和十年十一月十八日

午前十一時開會 京都市衛生組合聯合會長淺山富之助氏ヨリ大要左ノ如キ挨拶アリ

從來京都市ニ於キマシテハ、理事長ノ仕事ハ、御承知ノ百木氏ガ全ク獨リデ一切ヲ取計ツテ居リマシタノデ、先般同氏が家事ノ都合ニ依ツテ京都市衛生組合ノ役員ヲ辭任致シマシタ結果、洵ニ不都合ニモ、百木氏ガ總テ處理スルニ任セテアリマシタ爲メ、私共ニ於キマシテハ、一向事情ガ判リマセンノデ、先日來大阪、神戸ノ兩市ニ再度御足勞ヲ願ヒ、協議致シマシタ結果、兎ニ角一度京都ニテ理事會ヲ開キ、皆様ニ御集リヲ願ツテ御相談ノ上、今後ノ事ヲ極メルコトニスルノ他ナシト云フコトデ、今日ノ會ヲ催シタ次第アリマス

松本市 百木氏ハ本會ニ取ツテ極メテ重大ナル責任者デアルト思フ、先程市長ノ御話シテハ、家事ノ都合ニ依ツテ、辭任サレタト云フコトデアアルガ此際留任ハ願ハレマジキモノニヤ

京都市會長 京都市ニ於ケル組合役員選出ノ事情ハ學區役員ヨリ行政區役員ヲ選ビ、行政區役員中ヨリ市聯合會役員ヲ選出スル組織ニシテ、其ノ基本役員ヲ辭任サレタル今日留任ハ困難ニシテ、復活モ當分ハ其ノ見込ナシ

大阪市 百木氏辭任ノ件ニ就テハ後ニ御話シスルコトニシ度シ

京都市會長 長ク京都市ガ理事長ヲ引受ケテ居タノデアリマスガ、今後ハ常務理事都市ノ間ニ持チ廻リ理事長ヲ務ムルコトニシタシ

横濱市 今日ノ所ハ市長ニ於テ議事ヲ進行セラレタシ

長野市 理事長ノ問題ハ最後ノ御相談ニ願ヒタシ

斯クテ京都市衛生組合聯合會長座長席ニ着キ協議ニ入ル

座長 第一號議案 本案ハ第十三回定期總會ニ於テ理事會ニ一任セラレタル事項ニシテ、第三、第四、第七、第三十五、第三十

六、第三十七各號ヲ第三十五號議案ニ併合一括スルコトニナツテ居リ、要スルニ機關紙發行ノ問題ナルガ御意見承リタシ

岡山市 自分ハ當時提者案ノ一人デアルガ、此種事業ハ常ニ豫算ノ状態ニ關係アリ會テ京都市ニ於テ本會ノ機關紙ヲ發行セ

ラレタルコトアルモ加盟都市ノミニ配本スル方法ニテハ經費ノ點ヨリ當然經營難ヲ來タシ沙汰止ミトナリタルガ、甚ダ遺

憾ナルヲ以テ、東京市ニ會合ノ際、今後大阪市の、會計事務ヲ執ラレ、經費ノ都合ガツケバ可然御願ヒスト云フコトニテ

御別レシタ次第デアル。

大阪市 機關誌ヲ發行スルコトハ固ヨリ皆ノ希望デ異存無キモ、經費ノ許ス範圍ト云フコトデ、ソコガ問題ナリ

座長 今岡山市ガ御話ノ前ニ京都市デ出シテ居ツタ衛生公報ハ其後發行者ノ死亡等ニヨリ續刊不能ノ状態ニアリ、今機關誌

ヲ發行スルトセバ新ニ計畫ヲ樹ツル要アリ

大阪市 考慮スルニ本年度ハ果シテ發行出來得ル程經費ニ餘裕ヲ生ズルヤ否ヤ目下ノ處不明ト云フ他ナク從ツテ發行計畫ノ

立案モ困難ナリ

岡山市 種々御説アル様ナレド、年三四回程度トシテ、各都市ノ所要部數ニ應ジ發行スルコト、セバ如何

神戸市 當方ニテモ計畫セルコトアレド、弊害多ク結局經費倒レニ終レリ

座長 兎角小新聞ハ經營困難トナル結果弊害多キモノ、如シ

岡山市 兎ニ角細目ハ常任理事都市ニ一任シ、年四回程度ニテ、各都市所要部數ニ應ジ經費ヲ分擔スル方法ニテ發行スルコ

ト、セバ如何

座長 事務報告程度ノモノニテ可ナリヤ

岡山市 然リ

座長 然ラバ大體ニ於テ異議ナキモノト認ムルヲ以テ具體的方法ハ常任理事都市ノ間ニテ御相談ヲ願フ事トシテ豫算ノ審議

ニ移リタシ

大阪市 只今御手元ニ配布セル豫算案ハ、今後大阪市ニ會計事務ヲ執レト云フ事ニテ、不敢取假ニ作成セルモノナリ、歳入

三、六四〇圓ハ各加盟都市ノ負擔寄附金ガ滯リナク全部入金スルモノトシテ計上シ、此ノ歳入ニ基キ歳出ヲ編成セリ

以下豫算案ニ就キ歳出項目朗讀

理事會ノ負擔金ニ就テハ、從來專任ノ會計ナク、理事都市ニ於テ寄附金ヲ集メ經費ニ充テ居タルモノニシテ、昨年横濱市

ニ於テ決算報告アリタル後ヲ承ケテ、今回始メテ編成セルモノナレバ、本豫算ヲ以テ果シテヨク執行シ得ルヤ否ヤ確信ア

ルモノニ非ズ、其邊御諒解ヲ乞フ次第ナリ

横濱市 事業費ノ中ニ表彰費ヲ含メリ其内容如何

大阪市 表彰ニ要スル費用ハ、被表彰者ヲ出セル都市ニ於テ之ヲ負擔スル協定ナルヲ以テ、本豫算中ノ表彰費ハ、表彰狀作

製其他單ニ雜費ノミニ意味ニテ計上セリ

座長 然リ記念品ハ其都市ニ於テ負擔セルコト、ナリ居レリ

横濱市 本豫算ハ勿論理事會ノ豫算ナリト認ム、然ラバ理事會ニ於テ表彰ニ要スル諸費ヲ計上スルコトハ如何ナモノニヤ、

單ニ理事會ニ要スル經費ノミヲ計上スベキニ非ズヤ

大阪市、岡山市 總會ニ於テハ或ハ問題トナルコトアランモ、表彰ノ件ハ總會ニ於テ理事會ニ一任セラレタルモノニシテ、

大體本件ハ幹事會ニ委スルヲ正當トシ、理事會一任ハ妥當ナラズト思料スルモ、總會ノ決議ニ基キ理事會豫算中ニ編成シ

タルガ、理事會ノ權限ニ就テハ尙疑義無シトセズ、或ハ表彰費ヲ本豫算中ヨリ削除スルモ可ナリ

長野市 本來理事會ハ、法案制定ニ關スル事業ヲ主トスルモノナレド幹事會ハ異動變遷多キヲ以テ、表彰ノ件モ大體不動ナル理事會ニ一任セラレタルモノナリト考ヘラル、本豫算ニモ多少ノ疑義アレド、結局幾分變則的ニ且ルトモ場合ニ應ジ善處スルノ他ナカルベシ

京都市 總會ニ於ケル決議事項ノ實行其他重要事務ハ總テ理事會ニ於テ執行スル事久シキ慣例ナレバ、本件ハ多少變則ナリトモ理事會費ニ計上シ置クヲ實行上便宜ナリト思料ス

長野市 本豫算ハ今回始メテ相當形式ヲ整ヘラレタルモノナレバ多少ノ疑義ハ存スルトモ兎ニ角本案ニテ執行スルコト、セバ如何

大阪市 目下ノ處他ニ名案ナシ

座長 結局本年度ハ本案ヲ認メ、實施ノ成績ニ依ツテ修正スルコト、致度シ

一同 異議ナシ

斯クテ豫算案可決確定ス

松本市 昨年度ノ歳入実績ハ入金極メテ少ナキニモ不拘本年度豫算ニハ相當多額計上サレアリ、此ノ點如何

大阪市 分擔金ノ入金ハ固ヨリ疑問ナレド、疑問ノ儘ニテ豫算ヲ編成スル事モナラズ、兎ニ角全部入金アルモノトノ假定ノ下ニ計上セルコト前言ノ如ク、事實ハ執行ノ上ナラデハ不明ナリ、昨年度ノ不成績ハ全ク事實ナルガ或ハ本年度モ同様ノ結果ニ了ルヤモ計リ難シ、成ル可ク近接都市ニ於テ、出金方斡旋セラル、様特ニ希望スル次第ニテ、何分ニモ一ヶ年度實施ノ上ナラデハ總テ確信ヲ持テ難シ

神戸市 前刻第一號議案中ノ第二十八、第二十九兩案ニ疑義アリシガ分擔金收入不明ニテハ功勞者表彰ニ關スル具體的計畫モ樹テ難キモノト認ム

入金成績ノ結果ヲ見タル上ノ事トシテ此際實行ハ延期セラレタシ

座長 神戸市提案ノ延期案ニ就キ御意見承リタシ

大阪市 表彰ヲ行フ事ハ既定ノ事ナレバ今更延期モナリ難キモ無暗ニ多數ヲ推薦セラレテハ處置ニ困ル事トナル可キヲ以テ詮衡方法ヲ豫メ定ムル必要ハアルモノト認ム

岡山市 著シク多數ノ被表彰者ヲ出ス事トナレバ經費ノ上ヨリ考慮ヲ要ス可キモ、此點ハ規程ニヨリ限定スルコト、シ、功勞章一個當リ製作費ハ左程高價ニモアラザルベク限度サヘ定ムレバ實行不可能ニアラザルベシ

長野市 限度ハ既ニ規程アリ(規程朗讀)加盟八十餘都市全部一時ニ被表彰者ヲ出ス事モアルマジ

岡山市 長野市、功勞章ハ一個貳圓モ出セバ相當立派ナルモノ出來ルベシ

京都市 規程第四條ニハ「被表彰者ノ詮衡ハ幹事會之ヲ決定シ」トアレド幹事會ニ諮リ直チニ決ヲ取ツテ之ヲ總會ニ提案スルコトハ事實上不可能ナレバ理事會ニテ決定スル要アリ

一同 本件ハ後廻シニシテ進行シ度シ

座長 然ラバ第三號議案ヲ上程スベシ

京都市 全國都市衛生組合聯合會規約改正ノ件、本件ハ前回東京市丸ノ内ホテルニ於ケル理事會ノ決議ニテ理事會並ニ會計ノ權限ヲ明カニセヨトノ希望ニヨリ改正案ヲ作成セルモノナリ「議案朗讀」

此時晝食ノ爲メ一時休憩
午後零時三十分再開
座長 改正セル條項ノミ審議スルコト、致シタシ
一同 異議ナシ
座長 第十四條、御意見承リ度シ
横濱市 本項ハ之ヲ第五條中ニ挿入セバ簡明ニテ可ナルベシ

松本市 原案ニ賛成ナリ

神戸市 大阪市、異議ナシ

斯クテ遂條審議ノ後全部可決

座長 然ラバ本案ハ次ノ總會ニ提出同意ヲ得ルコトトスベシ、前刻後廻シトナリタル表彰規程ニ就キ御意見承り度シ

各都市 本年加盟シテ直ニ功勞者ヲ推舉サレテモ如何ノモノニヤ、表彰内規ヲ作ル要アリ、本席ニテハ單ニ意見ノ交換ニ止

メ、後事ハ常任理事都市ニ一任シ度シ

座長 然ラバ御意見ノミ承リ置ク事トスベシ

斯クテ各都市交々意見ノ交換アリタル後、左ノ諸項ヲ決定ス

一、加盟後五年ヲ經過シタル都市ニ非ラザレバ功勞者推薦ノ資格ナキ事

一、義務ヲ履行セザルモノハ之ヲ除クコト

一、規程第四條「幹事會」ヲ「理事會」ト修正スルコト

一、第一回ノ表彰ニハ既往ニ逆リ退職者ニモ之ヲ表彰シ死亡者ニ對シテハ慰靈祭ヲ執行スルコト

一、前回ノ總會開催都市ヲ翌年表彰シテ感謝狀ヲ贈ルコト

一、功勞章ノ價格ハ一個五圓以内トシ、數ニ應ジ多少手心ヲ加ヘル事トシ其費用ハ本會ニ於テ負擔スルコト

一、功勞章ノ意匠ハ常任理事都市ニ一任スル事

一、本席ノ決議ニ基キ常任理事都市ニ於テ細則ヲ作成ノ上各都市ニ送致スル事

右了ツテ第四號議案ニ移ル

座長 第四號衛生組合法制定促進運動ニ關スル件、本件ニ就テハ常ニ種々御斡旋ヲ願ヘル當市保健部長ヨリ御話シテ何フ事

トス

飯野京都市保健部長 之ハ自分ガ最近ニ内務省當局ヨリ特ニ聞キ得タル所ナルガ、其レニヨルト法案ガ毎年出來ソウナ所迄

行ツテハドウシテモ出來ナイ、ソノ出來ナイ理由——原因ガ二ツアルト言フ、第一ハ衛生組合ニドレ程ノ力ヲ持タセルカ

其點ガ甚ダ微妙ナ點デアツテ餘リ弱イ力デハ、仕事ラシイ仕事ガ出來ナイ、又力ヲ持タセ過ギテハ自治體ヲ壓シ之ヲ凌グ

様ナ事ニナツテ困ル、衛生局デハ大都市ニ就テハ早クカラ之ハ心配シテ居ナイガ小都市町村等ニナルト、此處ニ難點ガア

ツテ力ノ程度ノ限界ガ甚ダ六ケ敷イ、第二ハ會費ノ點デ之ヲ徵收スル事ニナレバ税金トノ關係其他ニ問題ヲ生ジテ來ル、

此二點ガ未解決ナル故ニ——此點ヲヨク考慮セザレバ一寸困難ナリト思フ、來年度ニ提案スルヤ否ヤニ就テハ内務省議ト

シテハ勿論局ノ内部デモ未定デアル本年夏頃新聞ニ見ヘタル「衛生地區制度」ノ事ハ一般衛生狀態改善上自治體トノ間

ガウマク行ク何カ方法ヲ多少考ヘタ事ガ一二ノ新聞雜誌ニ漏レタマデ、局トシテ今ノ處何等具體的ニハ考ヘテ居ナイ衛生

組合ニモ勿論自治衛生ノ爲メ大イニ働イテ貰ヒタイニハ違ヒナイガ、前ノ二點ニ疑義ガ殘ツテ居ルノデ法制定ニハ前途尙

難色アルモノト思フ

神戸市 今部長ノ御話シニヨレバ來ル可キ議會ニハ見込ナキモノ、如クデ有ルガ尙何等カノ方法ニテ運動ノ可能性ハナキモ

ノニヤ

飯野保健部長 自治體ト圓滿ニ協調シテヤツテ行ク事ハ勿論局デモ大イニ望ンデ居ラレル所デアラウガ、ソコガウマク行ク

カドウカト云フ事ヲ考ヘテ居ラレル譯ナリ

松本市 其點ニ就テ自分モ兩三年前ヨリ今部長ノ御話ノ如キ意味ノ事ヲ漏レ聞キタル事アリ

飯野保健部長 自分既ニ四、五年前ヨリ耳ニシツ、アリ、餘リ名ノミ大ニシテ結局從來ノ如キ單ニ傳染病豫防ノ一部ノミヲ

事ノ主體トスル様デハ如何カト云フ考ヘガアル

座長 前刻來ノ部長ノ話ヲ參考トシテ今後ノ運動方針ニ就キ御意見ヲ承リタシ

神戸市 此儘放置スルモ如何カト思料スルヲ以テ、此際從來ノ關係者及市ノ衛生主幹者ト共ニ内務當局ト膝ヲ交ヘテ懇談會

様ノモノヲ開ク様斡旋願ヒ度シ

飯野保健部長 當方ヨリ内務省ノ意向ヲ問合セルモ可ナリ
神戸市 内務省サへ案ヲ提出セバ議會ハ間違ヒナク通過スルモノト信ズルヲ以テ大ゲサナル表面運動ヨリ、内面的ニ效果的ナル懇談會ヲ開キ度シ

吳市 至極結構ナリ充分誤解ナキ様我等ノ眞意ヲ傳ヘル様ニ致シ度シ
飯野保健部長 諸君ノ御希望ナレバ其勞ヲ取ルベシ

座長 然ラバ常務都市ニ於テ協議ノ上部長ニ依頼シテ其手續ヲ取ル事ト致スベシ
一同 異議ナシ

斯クテ座談ノ後午後二時十分閉會 一同ハ京都市衛生組合聯合會役員及ビ京都市保健部主事ノ案内ニテ嵐山高雄等ヲ見學、午後五時三十分ヨリ都ホテルニ於ケル京都市長ノ招宴ニ列シ午後七時三十分散會セリ

理事會並ニ懇談會概要録

理事會

昭和十年十二月十三日午前十一時開會 於東京市丸ノ内ホテル

出席者	松田貞義	同衛生課長	岩田穰
大阪市	藤原九十郎	名古屋市	金原庄次郎
同保健部長	東條政徳	長崎市	本田次三郎
同	法橋廣三郎	長野市	吉田左仲
神戸市			

松本市	北原義雄	同保健部長	飯野斐
吳市	本田爲次郎	同	木村捨治郎
横濱市	山内豊幸	同	後藤彌太郎
東京市衛生課長	酒井菊雄	同	小野精一
京都市	淺山富之助	金澤市	澤野外茂次

一、報告事項

一、理事會並懇談會開催ニ至ル迄ノ經過

十一月十八日京都市ニ於テ開會セル理事會ノ決定ニヨリ懇談會開催ノ斡旋方ヲ京都市ニ依頼シテ大體内務省當局ノ諒解ヲ得タルニヨリ豫メ本月中旬頃東京市ニ於テ理事會並ニ懇談會ヲ開催スル旨會長及理事都市ニ通知シ、大阪市、神戸市、京都市、協議ノ結果本日開催スル事ニ決定シ本月九日書面及電報ヲ以テ通知セリ

二、協議決定事項

一、今後ノ運動方針確立ノ爲ノ協議會開催ノ件

本夕ノ懇談會ノ經過ニヨリ本夜又ハ明朝理事會ヲ開會スル事ニ決定

正午閉會

懇談會

昭和十年十二月十三日午後五時開會 於東京市星ヶ岡茶寮

出席者	同	技師	南崎雄七氏
内務省當局	内務省地方局行政課長	同	野邊地慶三氏
	加藤於菟丸氏	同	塚原政繁氏
同衛生局保健課長心得	龜山幸一氏	同	

同	同	久下 勝次氏
六大都市衛生主幹者	東京市衛生課長	酒井 菊雄氏
	大阪市保健部長	藤原九十郎氏
	京都市保健部長	飯野 斐氏
	名古屋市保健部長	金原庄次郎氏
	横濱市衛生課長	山内 豊幸氏
	神戸市衛生課長	岩田 穰氏
全國都市衛生組合聯合會	長崎市	本田次三郎氏
	大阪市	松田 貞義氏
	同	東條 政徳氏

二〇	神戸市	法橋廣三郎氏
	吳市	本田爲次郎氏
	名古屋市	金原庄次郎氏
	長野市	吉田 左仲氏
	松本市	北原 義雄氏
	横濱市	山内 豊幸氏
	京都市	淺山富之助氏
	同	木村捨治郎氏
	同	後藤彌太郎氏
	同	小野 精一

一、午後五時開會淺山理事長大要次ノ如キ挨拶ヲナス
 内務當局ニハ歳末御繁務中ニモ拘リマセズ御繰合セ御出席ヲ願ヒマシタ事ハ洵ニ有難ク厚ク御禮申上マス、衛生組合法案ニ就キマシテハ長年ニ亘リ色々御配慮ヲ賜リ、御盡力ヲ戴キ常々感謝ノ至リニ堪ヘナイ次第デアリマスガ、御承知ノ如ク再々將ニ成ラントシテハ其都度挫折致シマス事ハ吾々組合當事者ノ洵ニ遺憾ニ堪ヘナイ所デゴザイマス、從來度々實情ヲ具シテ陳情致シマシタ如ク、吾々ニ於キマシテハ一日モ早ク法ノ制定ヲ見タイト云フ希望ハ何所迄モ變リナク、益々切望スル次第デアリマスノデ前月京都市ニ理事會ヲ開キマシタ際申合セ、今日亦朝來理事會ヲ開催致シ茲ニ皆様ノ御臨席ヲ願ツタ譯デゴザイマス、甚ダ恐縮デ御座イマスガ懇談會ト云フ形ニナツテ居リマスルノデ、腹藏ナキ御意見ヲ承リ、吾々ノ話モ御聞き願ヒ度イト存ジマス」
 種々懇談ノ結果左ノ通り意見一致シ午後七時散會セリ

一、全國都市衛生組合聯合會ヨリ選出セル委員ヲ以テ「都市衛生研究會」ヲ組織シ、之ニ内務省當局及六大都市衛生主幹者ガ參加シテ衛生組合法制定ノ件其他ニ關シ研究ヲナス
 二、右ニ關シ明朝内務省ニ衛生局長ヲ訪問シテ懇請ヲナス
 昭和十年十二月十四日

午前九時内務省ニ集合、岡田衛生局長ニ面會、前夜ノ懇談會ニ於テ意見ノ一致ヲ見タル、都市衛生研究會ノ組織ニ就テ懇談シタル處、其組織ヲ希望セラレ内務省衛生當局ノ參加ヲ快諾セラレタルニヨリ一同内務省ヲ辭去シ午前十一時丸ノ内ホテルニ於テ理事會ヲ開會協議ノ結果左ノ通り決定ス

協議決定事項
 一、都市衛生研究會ヲ組織シ衛生組合法制定其他ニ關シ本聯合會ノ立場ヲ有利ニ導クコト
 二、從來ノ運動ハ之ヲ中止セズ可成經費ヲ要セザル方法ニテ運動ヲ繼續スルコト
 即チ各加盟都市ハ其地選出ノ代議士聯合ニテ衛生組合法案ヲ議會ニ提出セラル、様要望セラレ、尙關係當局ニ陳情書ヲ提出シ其結果ヲ理事長ニ報告シテ相互ノ連絡ヲ保タレタシ
 三、本會理事中ヨリ選出セル委員ヲ以テ「都市衛生研究會」ヲ組織シ之ニ内務省衛生當局及六大都市衛生主幹者ガ參加シテ衛生組合法制定其他ニ關シ研究ヲナス
 四、都市衛生研究會ニハ規約等ヲ設ケズ申合セニヨル
 五、研究會開催其他ノ斡旋連絡ハ左記ニ於テ之ヲナス

内務省當局	衛生局保健課技師	野邊 地慶三氏
六大都市衛生主幹者	京都市	
全國都市衛生組合聯合會	理事長	

- 六、都市衛生研究会ニ本聯合會ヨリ出席スル委員ヲ左ノ通り定ム
 - 大阪市 名古屋市 横濱市 神戸市 岡山市 吳市 門司市 福岡市 長崎市
 - 松本市 長野市 山形市 小樽市 金澤市 富山市 京都市
- 七、第十四回總會開催ニ關シ富山市ニ照會シ打合セヲナス事
以上

函館市衛生組合聯合會

昭和九年度事業報告

會議役員會

- 昭和九年四月十日 大火罹災者へ酪聯牛乳ノ無料配給及罹災者治療所設置ノ件其他
 - 同 五月十二日 罹災組合ノ會費決定其他ノ件
 - 同 七月二十日 市補助金半減ニ對スル對策ノ件及留萌町ニ於ケル衛生大會ニ提出議案ノ件其他
 - 同 十一月十九日 衛生功勞者表彰ノ件
 - 同 十年十一月十五日 事務所移轉ノ件其他
 - 同 二月八日 下村書記へ慰勞手當支給ノ件其他
 - 同 二月十八日 前市衛生課長宮島氏ニ對シ記念品贈呈ノ件
 - 同 三月五日 衛生功勞者表彰式ノ件
- 總會
- 昭和九年四月十三日 災後襲フベキ傳染病豫防對策ノ件

- 同 十六日 燒跡便壺ノ尿尿汲取下水溝浚渫促進ニ關スル件其他
- 同 五月十八日 八年度決算九年度豫算及事業報告ノ件
- 同 十年一月十一日 功勞者表彰ノ件及缺員中ノ副會長一名幹事三名補充ノ件

事業

- 昭和九年自三月二十八日至五月二十日 窮乏罹災者へ日用品配給ノ幹旋ヲナス
- 同 四月十日 大火後罹災者救護ノ爲メ道廳衛生課長ト協議市七ヶ所へ治療所ヲ設置ス 北海道酪聯牛乳株式會社ヨリ罹災者ニ寄贈ノ牛乳ノ配給ヲ幹旋ス
- 同 四月十三日 災後ノ傳染病豫防ニ關スル對策ヲ協議ス
- 同 四月十六日 市役所ニ對シ燒跡便壺ノ尿尿汲取下水溝ノ掃除浚渫塵芥ノ急速搬出ヲ要求シ又警察署ニモ同様交渉ス
- 同 四月二十六日 蠅驅除ノ爲ミケゾール生石灰ヲ道廳治療所
- 同 五月二日 清潔方法執行ニ關シ市衛生ト打合ス
- 同 五月五日 デフテリア豫防注射ニツキ治療本部ト協議ス
- 同 五月二十日 治療本部ト天然痘豫防方法ニツキ協議ス
- 同 五月二十三日 本町ニ腸チフス發生シ蔓延ノ情況アルニツキワクチン配給方ヲ治療本部へ交渉ス
- 同 六月五日 全市民へ腸チフス豫防内服ワクチン配給其他ニツキ治療本部ト協議ス
- 同 六月八日 消毒デー施行ニツキ警察署市役所治療本部ト協議ス
- 同 六月二十六日 全市各戸へ結核豫防ニ關スル印刷物ヲ配布ス
- 同 六月二十八日 五稜外三組合長ト共ニ東部方面へ水道擴張ノ件市へ陳情ス
- 同 七月二十三日 デフテリア豫防注射施行ニツキ日割其他ヲ治療本部ト協議決定ス

同 七月二十四日 前同ノ件ニツキ警察署市役所救療本部及本會トノ間ニ於テ實施方法ヲ協議ス
 同 九月二日 各組合ヘデフテリヤ腸チフス豫防注射ニ關シ通牒ス
 同 九月十二日 函館市長ヨリ秋季清潔方法施行ニツキ諮問アリ回答ス
 同 九月二十四日 第十一回全道衛生組合大會決議録ヲ各組合ヘ配布ス
 同 十年二月四日 來函セル木村道廳衛生課長ト防疫上ノ協議ヲナス

其他

昭和九年八月十三日 室蘭市衛生組合聯合會書記事務視察ノ爲來所

同 八月十九日 留萌町ニ於ケル全道衛生組合大會ヘ井上會長其他出席ス

同 六月十五日 全道衛生組合聯合會ヨリ大火罹災ニツキ復興資金トシテ金壹百圓ノ寄贈ヲ受ク

各種傳染病患者發生調

計	赤痢	痘瘡	猩紅熱	チフス	腸チフス	患者總數		全治		死亡		年末現在	
						男	女	男	女	男	女	男	女
四五	一	一	五九	二七	二九	三六	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
三八	一	二	七四	二二	二六	三六	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
七九	二	二	一三	二四	二六	三六	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
三六	一	一	五	二	八	六	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
三〇	一	一	七	八	六	六	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
六〇	二	一	二五	二七	一四	二四	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
五〇	一	一	二	二	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
五二	一	二	三	二	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
一〇二	一	二	五	二	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
三	一	一	三	一	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
九	一	一	一	一	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八
三	一	一	三	一	一	二	一八〇	一四五	三五	三一	二〇	五二	八

昭和九年度歳入歳出決算

歳入之部

一金壹千六百貳拾八圓六拾錢也

内譯

科	目	金額	附記
各組合	醸出會費	三三〇・〇五	二十八組合負擔金
衛生	防火展覽會剩餘金	七〇〇・〇〇	
市	補助金	二五〇・〇〇	北海道聯合會ヨリ 罹災見舞金 徽章賣上代
寄	贈入金	二〇〇・〇〇	
雜	收入	一四六・三〇	
前	年度繰越金	八二・三二	

歳出之部

一金壹千六百貳拾八圓六拾六錢也

内譯

科	目	金額	附記
宣	傳費	三〇〇・〇〇	大災ノ爲免除 ヲ受ク
諸	會費	一〇〇・〇〇	
旅	費	三〇〇・〇〇	
會	費	二〇〇・〇〇	
交	費	二〇〇・〇〇	
備	費	七〇・〇〇	
筆	費	七〇・〇〇	
通	費	三〇・〇〇	
諸	費	二六・〇〇	

昭和十年度歳入歳出豫算

歳入之部

次年度へ繰越金 一〇〇・〇〇

内譯

科	目	金額	附記
各組合	醸出會費	五三〇・〇〇	五十四組合負擔金
九	年度同上	三五・〇〇	
市	補助金	三五〇・〇〇	六組合過年度收入
前	年度繰越金	一五五・〇〇	

歳出之部

一金壹千百貳拾五圓四拾壹錢也

内譯

科	目	金額	附記
宣	傳費	二五〇・〇〇	衛生思想普及宣傳
會	費	四〇〇・〇〇	
旅	費	一〇〇・〇〇	總會役員會 北海道衛生組合聯合會 全國都市衛生組合聯合會
交	費	二五〇・〇〇	
備	費	一〇〇・〇〇	
筆	費	一〇〇・〇〇	

通信費 二五・〇〇
 諸給與 一四五・〇〇
 雜備費 五・〇〇
 豫備費 六〇四・一

長野市聯合衛生組合

昭和十年中施行セル事業概況

一、傳染病豫防ニ關スル件
 イ、法定傳染病ハ三十九ヶ町ニ互リ九十三名發生セリ前年ヨリ十七名ノ増發ヲ見タルハ遺憾ナリトスルモ患者發生當該區ノ役員ハ市係員ノ通知ニ依リ患者收容消毒ノ共助ヲ爲シ發生區域ノ檢病的戸口調査内服ワクチンノ服用獎勵ト又特ニ健康診斷ヲ六回行ハレ之ガ關係區民ノ集合手配等ノ豫防事務ニ從事シタリ
 ロ、石油乳劑ヲ市ト共ニ調製シ千八百石ヲ十一回ニ互リ各戸ノ塵芥箱其ノ他衛生上不良地區ニ撒布セリ
 ハ、蠅取紙ノ共同購入ヲ斡旋シ二萬一千枚ヲ購入シ之ヲ配布スルト同時ニ成蠅捕殺ヲ盛ニ督勵セリ
 ニ、七月中腸チフス赤痢等増發ノ傾向アリシニ依リ之ガ豫防注意書ヲ作成シ毎戸ニ配布シ又河川水使用及河川ニ汚物其他物件ヲ投棄スルノ惡弊ヲ矯正スル爲メ注意書ヲ流域關係者ニ配布スルト同時ニ豫防警戒ノ指導ニ努メタリ
 ホ、十一月中ヨリデフテリア増發ノ兆アルニ鑑ミ豫防注射ノ希望者ヲ調査シ一人當リ金拾錢ヲ徴シ市内八ヶ所ニ注射場ヲ設ケ市醫師會ノ共助ヲ受ケ役員總出動之ガ事務ニ當リ四千八百名ノ注射ヲ了セリ
 二、結核豫防ニ關スル件 結核及喉頭結核死亡者ハ既往五ヶ年平均六十七名ニシテ更ニ他ノ結核性死亡者ヲ累算スルトキハ年々百數十名ニ上リ之ガ豫防宣傳ヲ爲スコト一再ニ止ラズ又無料若クハ實費ヲ支出セシメ消毒ノ徹底ヲ期セムト市ト連絡ヲ取り死亡届出ノ際消毒ノ獎勵ニ努メツ、アルモ家屋衣類寢具其ノ他什器等ノ消毒ヲ依頼セシモノ一ヶ年僅ニ二十數名ニ過ギズ何レモ自家ニ於テ消毒ヲ爲スト云フニアルモ甚ダ不安ニ堪ヘザルノ狀況ナリ

三、定期種痘ニ關スル件 春秋二季ヲ通ジテ五十四日間行ハレ之ガ通知書配布ト同時ニ不參者ナキ様督勵ニ努メ接種當日其關係區ノ役員ハ種痘場ニ立合第一、二期ヲ合シテ三千百十名ノ接種ヲ完了セリ
 四、トラホーム檢診ニ關スル件 翌年度ノ壯丁五百二十名ニ對シ二日間檢診行ハレ之ガ通知書配付ト共ニ檢診洩レナキニ努メ患者ニ對シテハ治療督勵中ニアリ

五、清潔法施行ニ關スル件 春秋二季五十五日間ニ互リ當該區ノ役員總出動シ之ガ施行ノ徹底ニ努メ又チフス、赤痢等發生セシ區域ニハ生石灰ヲ配給シ消毒の施行ヲ爲サシメ監査日ヲ定メ市及警察係員ト共ニ毎戸ノ檢査ヲ爲シ其成績年々向上シツ、アリ

六、衛生思想普及ニ關スル件
 イ、内務省保健課縣衛生課ヨリフィルムヲ借り受ケ二回活動映畫會及東亞衛生普及協會ノ衛生大博覽會ヲ開催シ尙日本醫科大學夏期衛生巡回講演並ニ映畫會ヲ開催シタル等思想普及上大ナル效果ヲ得タリ
 ロ、女子ヲ單位トスル第八回家庭衛生講習會ヲ五日間開催シ衛生上必須ノ課目ヲ修得セシメタリ
 昭和十年度長野市聯合衛生組合歳入歳出豫算案
 (昭和十年四月二十九日提案)
 (△印ハ減ヲ示ス)

科 目	本年度豫算額	前年度豫算額	増減	附 記
一補助金	五元	五元		
一市補助金	五元	五元		
二賦課金	七元	七元		
一賦課金	七元	七元		
三雜收入	一元	一元		
計	一九元	一九元		
一雜收入	一元	一元		
一賦課金過年度收入	一元	一元		
一繰越金	四元	三元	一元	
一繰越金	四元	三元	一元	
計	一九元	一九元		

昭和十年度組合費賦課方法案
 一金七百貳拾六圓也
 賦課金總額

金貳百九拾圓四拾錢

賦課金總額ノ四分

但昭和十年二月現在戸數一萬四千七百三十一戸ニ

對シ平等ニ賦課セントス

一戸當リ負擔金貳錢弱

金四百參拾五圓六拾錢

賦課金總額ノ六分

但前年度ノ市稅特別稅戶數割納稅額ヲ基準トシ賦

課セントス

戸數割納稅總額ハ貳拾壹萬六千四百貳拾圓ニシ

テ壹圓當リ貳厘強

歲出 (△印ハ減ヲ示ス)

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
一 事務費	六七三	七三三	△	
一 報 酬	五〇	七〇	△	
一 組合長報酬	五〇	五〇	△	
二 顧問報酬	一〇	一〇	△	
二 手 當	一〇一	一〇一	△	
一 書記手當	七	七	△	
二 使丁手當	三〇	三〇	△	
三 實費辨償	三三	三三	△	
一 副長實費	二七	二七	△	副長會六回 延五四〇 理事會一五〇錢
二 常務理事實費	五	五	△	理事會一二回 延一〇〇 八人一人五〇錢

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
四 旅 費	一五〇	一五〇	△	
一 旅 費	一五〇	一五〇	△	
五 備 品 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 備 品 費	一〇〇	一〇〇	△	
六 消耗品費	一〇〇	一〇〇	△	
一 消耗品費	一〇〇	一〇〇	△	
七 印 刷 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 印 刷 費	一〇〇	一〇〇	△	
八 通 信 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 通 信 費	一〇〇	一〇〇	△	
九 雜 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 雜 費	一〇〇	一〇〇	△	
二 會 議 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 總 會 費	一〇〇	一〇〇	△	
三 事 業 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 傳 染 病 豫防費	七〇	七〇	△	
一 傳 染 病 豫防費	七〇	七〇	△	
二 結核豫防費	五〇	五〇	△	
一 結核豫防費	五〇	五〇	△	
三 宣 傳 費	五〇	五〇	△	
一 宣 傳 費	五〇	五〇	△	
四 講 習 費	一〇〇	一〇〇	△	
一 講 習 費	一〇〇	一〇〇	△	

全國都市衛生組合聯合會
出席一〇人一人一五

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
五 衛生年報費	七〇	八〇	△	
一 衛生年報費	七〇	八〇	△	
六 表 彰 費	一〇	一〇	△	
一 功 勞 費	一〇	一〇	△	
七 獎 勵 費	三〇	三〇	△	
一 獎 勵 費	三〇	三〇	△	
八 寄 生 蟲 豫防費	五〇	一〇〇	△	
一 寄 生 蟲 豫防費	五〇	一〇〇	△	
九 研究調査費	三〇	五〇	△	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
一 研究調査費	三〇	五〇	△	
一 慰 勞 費	三〇	三〇	△	
二 分 擔 金	三〇	三〇	△	
一 分 擔 金	三〇	三〇	△	
四 豫 備 費	三〇	三〇	△	
一 豫 備 費	三〇	三〇	△	
計	一、四七三	一、六六九	△	

顧問八人一人四圓此金
三二圓組合長四五〇人
一人七〇錢此金三五〇
全國都市衛生組合聯合
會費分擔

甲府市衛生組合聯合會

昭和十年度實施事業

一、定期總會 昭和十年四月十一日市會議場ニ於テ本會定期總會ヲ開會左記事項ヲ決議ス

- (一) 昭和九年度事務報告
 - (二) 同九年度經費收入支出決算(原案認定)
 - (三) 同十年度經費收入支出豫算(原案可決)
 - (四) 市長ノ諮問ニ對スル昭和十年中ニ於ケル蠅ノ發生防止驅除並清潔方法施行日割答申ノ件(修正可決)
- 二、全國都市衛生組合聯合會定期總會へ代表者派遣四月十八日ヨリ橫濱市ニ開催ノ第十三回總會へ代表者十一名ヲ派遣シタリ

三、清潔方法執行奮勵 四月二十二日ヨリ五月二十二日ニ至ル間市内各町ノ清潔方法執行ニ當リ本會役員ハ各々區域ヲ分擔シ之方實行方督勵ニ從事シタリ

四、腸チフス赤痢並ニ寄生虫病豫防 五月十日ヨリ六月下旬ニ互リ前記豫防方法ノ一トシテ各町衛生組合長ヲシテ各種ワクチン並ニ蛔虫驅除劑服用方獎勵ノ結果左記數量ニ達シ相當效果ヲ收メタリ

(一) 各種ワクチン服用者數

腸チフス内服ワクチン

三〇九二人

赤痢 同

一五一人

疫痢 同

五〇〇人

計

三七四三人

(二) 蛔虫驅除劑服用者數

大人用

六一九三人

學童用

六六二人

小兒用

二二四七人

計

九一〇二人

本件ニ關シテハ本會事業ノ一トシテ例年實行シ居レリ

五、腸チフス豫防デー 七月二十日所轄甲府警察署甲府安全組合聯合會ト共同宣傳ビラ三萬枚ヲ印刷各戸ニ配付シタリ

六、送り盆供物處理 八月十六日ノ送り盆ニ際シ本市ニ於テハ久シキ慣習ニヨル孟蘭盆佛前ニ供ヘタル菓子果物野菜類等ヲ悉ク送り盆ト稱シテ河川水路等ニ流失スル慣習アリ爲ニ市内外ヲ貫流スル大小河川ニ停滯堆積シ之方腐敗ニヨル衛生上ニ及ボス影響大ナルヲ以テ之ガ適當ナル處理方法講究中本年始メテノ試ミトシテ本會ノ事業トシテ市内十一ヶ所ノ河川端ニ祭壇ヲ設ケ僧侶二人ヅ、ヲ招聘配置シ讀經中ニ該供物ヲ蒐集完全ナル處理ヲナシ市民ノ讚辭ヲ得タリ

七、衛生講話並ニ活動映畫會開催 九月七日ヨリ十五日ニ至ル九日間市内各小學校講堂九ヶ所ニ於テ市保健課縣衛生組名聯合會ノ共同主催ノ下ニ軍人後援會甲府部會郡市醫師會藥劑師會等ノ後援ヲ得テ開催シ聽衆合計二萬一千人ニ達シ相當效果ヲ收メタリ

八、衛生講習會開催 九月十二日十三日縣教育會館ニ於テ各町衛生組合役員ニ對シ講習會ヲ開催シ講習員六十二名ニ達シ講習證書ヲ授與シタリ

九、衛生組合員功勞者表彰並ニ物故役員慰靈祭執行 十一月七日縣教育會館ニ於テ知事市長警察部長他來賓ノ臨場ヲ得テ物故衛生組合役員三八二名ノ慰靈祭執行其後引續キ表彰式ニ移リ特殊功勞者七名三十年以上役員勤績功勞者四三名二十五年以上一九名二十年以上二九名十五年以上八五名十年以上一六九名ニ對シ表彰狀並ニ記念品ヲ贈呈シタリ

昭和九年度甲府市衛生組合聯合會經費收入支出決算

科 目	決算額	豫算額	増減	附 記
一 組合費	五〇九・五四	五〇九・五四	△	
二 積立金收入	五〇九・五四	五〇九・五四	△	
三 預金利息	五三・六六	五三・五五	△	
四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
八九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九一 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九二 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九三 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九四 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九五 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九六 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九七 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九八 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
九九 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一〇〇 補助金	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	

支 出 (△印ハ減)

科 目	決算額	豫算額	増減	附 記
一 事務所費	一三三・六六	一四〇・〇〇	△	
二 需用費	二四・〇〇	二四・〇〇	△	
三 雜費	三三・七六	三三・七六	△	
四 雜費	四八・八八	四八・八八	△	
五 雜費	七三・二〇	七三・二〇	△	
六 雜費	八七・〇〇	八七・〇〇	△	
七 雜費	二六・二二	二六・二二	△	
八 雜費	四〇・〇〇	四〇・〇〇	△	
九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
一九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
二九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
三九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
四九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
五九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六八 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
六九 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七〇 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七一 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七二 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七三 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七四 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七五 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七六 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	
七七 雜費	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	△	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
四山梨縣衛生組合聯合會々々費	1,200.00	1,200.00		
五宣 傳 費	14,000.00	22,500.00	△19,100.00	講演會費へ一九一、〇〇〇流用
六衛生施設調査費	4,000.00	4,000.00		傳染病豫防費ヨリ八、〇〇〇流用
七傳染病豫防費	3,200.00	5,000.00	△1,800.00	講演會費へ一七、一二〇〇衛生施設調査費へ八〇〇〇流用
八表 彰 費	1,000.00	1,500.00	△500.00	
三積 立 金	110,000.00	110,000.00		
一積 立 金	110,000.00	110,000.00		
四雜 支 出	69,400.00	105,000.00	△35,600.00	
一雜 支 出	69,400.00	105,000.00	△35,600.00	
五豫 備 費	1,000.00	1,000.00		
一豫 備 費	1,000.00	1,000.00		
合 計	1,035,500.00	1,200,000.00	△164,500.00	

昭和十年度甲府市衛生組合聯合會經費收入支出豫算

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
一組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
二組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
三組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
四組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
五組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
六組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
七組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
八組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
九組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
十組 合 費	57,500.00	54,400.00	八四〇	
一 金壹千四百九圓五拾錢也				收入 高
二 金壹千四百九圓五拾錢也				支出 高
三 金壹千四百九圓五拾錢也				
四 金壹千四百九圓五拾錢也				
五 金壹千四百九圓五拾錢也				
六 金壹千四百九圓五拾錢也				
七 金壹千四百九圓五拾錢也				
八 金壹千四百九圓五拾錢也				
九 金壹千四百九圓五拾錢也				
十 金壹千四百九圓五拾錢也				
合 計	1,035,500.00	1,200,000.00	△164,500.00	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
二積立金收入	51,700.00	51,500.00	△1,400.00	積立金一、三九〇圓ニ對スル利子
一預金利息	51,700.00	51,500.00	△1,400.00	
三補助金	25,000.00	25,000.00		市補助金
一補助金	25,000.00	25,000.00		
四雜 收 入	55,500.00	1,000.00	五四、五〇〇	
一過年度收入	55,500.00	1,000.00	五四、五〇〇	
二雜 收 入	1,000.00	1,000.00		
五繰 越 金	47,700.00	57,700.00	△10,000.00	
一前年度繰越金	47,700.00	57,700.00	△10,000.00	
合 計	1,035,500.00	1,200,000.00	△164,500.00	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
一事務所費	145,000.00	145,000.00		幹事書記兼事務員使丁年手當
二需用費	210,000.00	210,000.00		諸用紙印刷費
三雜 業 費	50,000.00	50,000.00		衛生講演會及衛生宣傳費
一講演會並宣傳費	45,000.00	45,000.00		
二視 察 費	5,000.00	5,000.00		全國都市衛生組合聯合會總會出張費
三全國都市衛生組合聯合會費	30,000.00	30,000.00		全國都市衛生組合聯合會總會開能市へ納付金一人五圓ツ、六人分
四山梨縣衛生組合聯合會々々費	120,000.00	120,000.00		山梨縣衛生組合聯合會納付金
合 計	1,035,500.00	1,200,000.00	△164,500.00	

富山市衛生組合聯合會

一、本會ハ昭和九年五月全市百六十一衛生組合ノ連絡統制機關トシテ結成シタルモノニシテ創設日淺ク今昭和十年度ニ於ケル事業狀況ヲ舉グレバ次ノ如シ

- (イ) 衛生調査部ノ組織 本市衛生事業ノ改良ニ關スル事項ヲ調査審議ノ爲メ全市ヲ十二區ニ別チ各區ニ於ケル衛生狀態ヲ調査シ調査資料ニ基キ夫々施設ノ改良ヲ爲サムトスルモノニシテ委員二十四名ヲ置キ之ヲ(一)調査係(二)計畫係(三)實施係トナシ夫々事務ヲ分掌セシム
- (ロ) 衛生活動寫眞ノ開催 結核豫防デ一夏期衛生宣傳又ハ健康週間ノ實施ニ際シテ衛生映畫ヲ公開シ衛生思想ノ普及ニ努メ居レリ
- (ハ) 印刷物ノ配布 衛生行事ニ際シテハ夫々宣傳印刷物ヲ作成シ各戸ヘ配布シ若クハボスター類ノ揭示等ニ依リ衛生宣傳ニ努メ居レリ
- (ニ) 蠅取紙ノ無償交付 夏期特ニ蠅ノ驅除ヲ行ハシムル爲メ各衛生組合ヲ督勵シ各戸ニ蠅取紙蠅取りボンヲ購入セシメツ、アルモ本會ニ於テハ全市一萬七千三百戸ニ對シ一戸當リ平均一枚ノ蠅取紙ヲ無償交付シ蠅ノ驅除督勵ニ努メ居レリ
- (ホ) 石灰ノ無償交付 傳染病患者ニ對シテハ市ニ於テ夫々法規ノ消毒ヲ施行スルモ患者附近ニ對スル消毒ノ必要ヲ認メ附近住家ノ井水ニ對シテハ「クロール」石灰ヲ本會ヨリ無償ニ交付シ消毒ヲ行ハシメ又下水其他不潔場所ニ對シテハ生石灰ヲ撒布消毒ヲ施行シツ、アリ
- (ヘ) 傳染病豫防督勵費ノ交付 本市ニ於テハ傳染病中腸チフス患者ノ發生多ク之レガ豫防上從來豫防液ノ注射ヲ施行シタルガ注射ニ依ル反應ヲ嫌ヒ成績良好ナラズ前年來内服ワクチンヲ獎勵ノ結果服用者増加ノ趨勢アリ相當ノ成績ヲ見ツ、アリ之等傳染病豫防ニ從事シ相當ノ成績ヲ舉ゲタル衛生組合ニ對シ督勵費トシテ若干ノ手當金ヲ交付シツ、アリ
- (ト) 優良組合等ノ表彰 衛生組合長又ハ衛生組合ニシテ成績優良ノモノヲ調査シ之ヲ表彰セントスルモノニシテ本年度ニ

於テハ第一次表彰トシテ衛生組長十名ヲ詮衡表彰ノ準備ヲ進メツ、アリ
 (チ) 會員ノ弔慰 本會員及各衛生組合長ニシテ在職中死亡シタルトキハ香華料並ニ弔辭ヲ贈呈シツ、アリ
 昭和十年度富山市衛生組合聯合會收支豫算

科 目	収入ノ部		附 記		
	本年度 豫算額	前年度 豫算額			
一賦課金	三六・〇〇	三六・〇〇	組合戸數一六、八〇〇 戸一戸當リ二錢		
二補助金	七五・〇〇	七五・〇〇	補助金		
三預金利息	一・〇〇	一・〇〇	預金利息		
四繰越金	六〇・三三	六〇・三三	繰越金		
計	一七二・三三	一七二・三三			
支出ノ部					
科 目	本年度 豫算額		前年度 豫算額	増 減	附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額			
一雜給	一三・〇〇	一三・〇〇			月一圓割
二會費	八・九〇	八・九〇			定期一回臨時一回
三需用費	三三・〇〇	三三・〇〇			六回開催
四備用品費	一七・〇〇	一七・〇〇			書籍、ヤスリ板、蠟筆
五消耗品費	一五・〇〇	一五・〇〇			諸用紙筆墨代等
六視察事務	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇			一視察事務
七貧擔金	四五・〇〇	四五・〇〇			一負擔金
八雜費	三〇・〇〇	三〇・〇〇			一雜費
九備費	七五・三三	七五・三三			一備費
計	一七二・三三	一七二・三三			
一衛生施設	七九・〇〇	七九・〇〇			衛生施設調査諸費
二活動寫眞費	一八・〇〇	一八・〇〇			五日間開催諸費
三宣傳費	四五・〇〇	四五・〇〇			結核豫防、夏季健康週 間等宣傳費
四蠅取紙補助費	三三・〇〇	三三・〇〇			一枚一錢三厘
五石灰補助費	四〇・〇〇	四〇・〇〇			一七、〇〇〇枚分
六傳染病豫防	一八・〇〇	一八・〇〇			クロール石灰補助
七表彰費	三〇・〇〇	三〇・〇〇			衛生組合督勵補助費
八弔慰費	三〇・〇〇	三〇・〇〇			優良組合及組合員ノ表 彰金品代
九視察費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇			香華料等
一〇通信費	一五・〇〇	一五・〇〇			全國都市衛生組合聯合 會出席并視察費
一一負擔金	四五・〇〇	四五・〇〇			全國都市衛生組合聯合 會負擔費
一二雜費	三〇・〇〇	三〇・〇〇			
一三備費	七五・三三	七五・三三			
計	一七二・三三	一七二・三三			

室蘭市衛生組合聯合會

昭和九年度事業報告

一、傳染病發生豫防救治ノ狀況 法定傳染病患者ノ發生狀況ハ別表ノ通り自一月至十二月合計四十五名内死亡六名他ハ市外來
 診者ニシテ傳染病患者ノ決定シタルモノ七名アリテ市内患者ハ三十八名ニシテ遼年患者ノ減少ヲ示シタルハ一昨年來持續セ
 ル腸チフス、バラチフス内服ワクチンノ服用ヲ獎勵シ極力患者發生ノ豫防ニ努メタル結果ガ別表ノ通り著シキ減少ヲ示シ本
 市保健衛生上欣快ニ不堪モ尙絶無ヲ期スベク一層努力ヲ要ス

二、結核豫防消毒 結核豫防ニ關シテハ一般家庭ノ實狀ニ照シ頗ル至難ノ行事ニシテ日常生活ニ直面シ平素細心ノ注意ヲ要ス
 ルヲ以テ毎年度行事トシテ結核豫防デー當日ハ全道衛生組合聯合會ノ指導ノ下ニ宣傳ボスター各要所ニ掲揚シ豫防注意書ヲ
 各戸ニ配付シ患者使用ノ家内ノ消毒ヲ獎勵施行セシメ豫防思想ノ涵養ヲ努メ家庭消毒ハ相當成績ヲ認メラル

三、街路掃除 恒例事業トシテ毎月三日ノ道路掃除デー宣傳旗掲揚及宣傳書ヲ每戸ニ配付シ道路掃除ノ普及ヲ計リ組合直營事
 業トシテ市内補裝道路ニ散逸スル馬糞其他塵芥ノ掃除ヲ人夫六名ヲシテ五月ヨリ十一月マデ七ヶ月間施行シ道路ノ清掃ヲ努
 メ豫期ノ好果ヲ收メタリ

四、昆虫驅除 傳染病豫防ノ爲メ蠅及蛆ノ驅除ヲ恒例事業トシテ自六月至十月期間人夫四人ヲシテ各戸ノ塵芥容器其他特殊個
 所ニ「ミケゾール」四十四罐ヲ百五十倍ニシタル溶解液ヲ撒布シ蠅及蛆ノ發生驅除ヲ努メタリ

五、清潔法施行 春季清潔法ハ五月八日清潔法施行日割書ヲ各組合ヲ通シテ每戸ニ配付シ五月十七日ヨリ開始シ同月二十六日
 終了検査ノ結果ハ別表ノ通り
 秋季清潔法ハ十月五日清潔法施行日割書ヲ春季同様各組合ヲ通シテ每戸ニ配付シ十月十一日ヨリ開始シ同月二十一日終了檢
 査ノ結果別表ノ通り



六、種痘施行 春季種痘ハ三月二十九日種痘施行日割書ヲ各組合ヲ通シテ毎戸ニ配付シ臨時雇一人ヲ採用シ組合常置吏員監督ノ下ニ接種方督勵セシメ四月五日元室蘭小學校外九ヶ所ニ於テ順次施行シ同月三十日終了其ノ結果別表ノ通り
秋季種痘ハ九月十日種痘施行日割書ヲ春季同様各組合ヲ通シテ毎戸ニ配付シ臨時雇ヲシテ接種督勵ヲナサシメ十月十五日終了結果別表ノ通り

七、汚物掃除 市内汚物掃除ニ付テハ汚物掃除施行細則ノ改正ニ依リ毎戸ノ汚物ハ毎日一回搬出セラレベキ筈ナルモ搬出馬車不足ノ爲メ期間或ハ旬日ニ亘リテ塵芥山積ノ状態ニアリ公共下水ハ改修浚渫ヲ要スベキモノ各所ニアリテ下水ノ疎通充分ナラズ常ニ汚水停屯セルヲ以テ港町衛生組合組長外四組長ト共ニ市役所ニ横田助役ヲ訪問シ之レガ解決ヲ要請セリ

八、會議 岡山市ニ開催ノ全國都市衛生組合聯合會定期總會ニ副組合長井上定七氏出席セリ
雷萌町ニ開催ノ全道衛生組合聯合會定期總會ニ泉町衛生組合副組長綿谷米吉常盤町外一ヶ町衛生組合副組長田澤房次郎母戀南北町衛生組合副組長中森鹿太郎幸町衛生組合伍長鴨井清作外囑託秋田清治出席セリ

全道衛生組合聯合會常議員會ニ(三回)福岡組長井上副組合長秋田囑託出席

室蘭市聯合衛生組合組長會議 四回

同 常議員會 五回

決議及協議事項

昭和八年度事業報告

昭和九年度歳入歳出豫算

昭和九年度積立金歳入歳出豫算

昭和九年度組合費各個賦課率

昭和九年度組合費私人賦課ノ件

昭和八年度歳入歳出決算

昭和八年度積立金歳入歳出決算

昭和九年度組合費各戸賦課及私人賦課査定ノ件

組合長辭任承認ノ件

組合長補缺選舉ノ件

九、陳情 本道四區選出代議士板谷順助外四名ニ組合法按接出方ニ付懇請狀ヲ發送セリ

十、表彰 本市衛生組合功勞者表彰規程第一條第二號該當者トシテ一月二十二日表彰式ヲ舉行シ來賓列席ノ下ニ表彰狀並ニ賞品ヲ贈呈セリ

十一、元組合長中村俊清氏ハ大正七年以來組合長トシテ就職中ノ處青森市ニ轉住ノ爲メ組合長辭任ニ付組長會議ノ決議ニ依リ金杯(五百圓)壹個ヲ贈呈セリ

室蘭市傳染病患者發生狀況

年 別	腸チフス		バラチフス		ヤフテリア		猩紅熱		流行性腦脊髄膜炎		計	
	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡
昭和七年	三	五	三六	四	五	六	三	一	一	一	四六	一五
昭和八年	三	七	四	一	三	六	二	一	四	三	五	一五
昭和九年	七	三	三	一	三	三	一	一	一	一	四	六

昭和九年中室蘭市春秋二季清潔法施行成績表

種別	季	別	戶數	清潔方法 施行戶數	井戸個數	同上ノ内 消毒シタル 個數	同上ノ内 消毒シタル 個數	溝渠下水 長間數	傳染病發 生並關係 消毒戶數	代執行ヲ ナシタル 戶數	消毒シタル 便所數	着手年月日
												完了年月日
春	季		10,941	10,941	269	3	4,459	4,459	43	—	55	五月十七日
秋	季		11,491	11,491	261	9	4,135	4,135	33	—	55	五月廿六日
											15	十月十一日
												十月廿一日

財產目錄

種別	數量	摘要
貸金	2,000.00	室蘭商工會議所ニ貸付金
預金	1,207.88	室蘭信用組合ニ定期預金
合計	3,207.88	利子年四分五厘

昭和十年度室蘭市聯合衛生組合歳入歳出決算

歳入	歳出
一金七千五百四十四圓四拾壹錢也	組合費賦課額
一金壹千參百拾圓也	雜收入
合計金八千八百拾四圓四拾壹錢也	經常諸費
歲入 (△印ハ減)	一金八千八百拾四圓四拾壹錢也

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一 組合費	7,544.47	7,994.40	△449.93	組合費各戸賦課額六、八八三・三〇圓、私法人賦課額六一・一一圓
二 雜收入	860.00	334.00	△526.00	過年度收入
三 過年度收入	700.00	474.00	△226.00	貸金利子四〇圓、豫金下代一〇〇圓
四 二雜收入	160.00	160.00	—	—
五 三前年度繰越金	450.00	256.56	△193.44	—
六 一前年度繰越金	450.00	256.56	△193.44	—
合計	8,804.47	8,994.96	△190.49	—

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一 事務費	3,759.53	3,794.56	△35.03	一給料 三、四六〇・〇〇、二給料 三、二七九・〇〇、三給料 二、一〇〇・〇〇、九三三・〇〇
二 臨時雇給料	336.00	387.00	△51.00	臨時雇日給一圓五〇錢、二二四日分
三 慰勞費	360.00	368.33	△8.33	慰勞金
四 旅費	46.10	46.10	—	市内出張旅費輪船六回、三圓六〇錢、輪西三〇回、三圓、本輪西六回、八圓、元室蘭二回、四圓、四〇錢
五 三切符配達費	310.00	310.00	—	市内配達一三、〇四二、通一錢五厘、此金一、九二〇、通此金二、四九四〇錢
六 四徵收手當	150.00	200.00	△50.00	組合費徵收手當
七 五雜費	60.00	60.00	—	使丁一人月手當三圓、年額三六圓、煖爐取付取、除新聞雜誌公告料五〇圓
八 三需要費	55.50	52.50	△3.00	夏服一着、一八圓、冬服一着、二〇圓、外套一着、二〇圓、長靴二足、三圓、短靴二足、一六圓、被服代料二人分、一人月
九 一被服費	176.56	176.56	—	—

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一 備品費	25.50	25.50	—	燵筒三寸五分十二本、四圓、燵筒三寸五分十二本、四圓、燵筒三寸五分十二本、四圓、燵筒三寸五分十二本、四圓
二 消耗費	60.00	50.00	△10.00	木炭七俵、一四圓、石炭三頓、四圓、封筒三千枚、三圓、半紙、白紙、二圓、洋紙、更半紙、二圓、五圓、原紙、百枚、二圓、五圓、諸用紙、一〇圓、雜費、三圓
三 印刷費	25.00	25.00	—	告知書二六、〇〇〇枚、一〇〇圓、徵收原簿用紙一〇〇圓、枚五圓
四 通信運搬費	100.00	100.00	—	電話使用料八二圓、市外通話料三圓、郵便切手一五圓
五 六使用料	140.00	140.00	—	事務所使用料年額
六 二會議費	84.00	84.00	—	組長會議一回、一人、七〇錢、三回、分三、四圓、一、四圓、常議員會議一回、一人、七〇錢、三回、分三、四圓、一、四圓、常議員會議一回、一人、七〇錢、三回、分三、四圓、一、四圓
七 一會議費	69.00	69.00	—	長會議一回、三、三一圓、一人、二

昭和三十九年度高岡市聯合衛生組合歳入出決算調書

科 目	決算額	豫算額	増比減	附 記
一 會 費	164,000	101,000	△63,000	
一 組 合 會 費	164,000	101,000	△63,000	
二 市 補 助 金	100,000	100,000	△0	
一 市 補 助 金	100,000	100,000	△0	
三 繰 越 金	477,585	477,585	△0	
一 繰 越 金	477,585	477,585	△0	
四 雜 收 入 金	5,000	5,000	△0	
一 未 納 會 費	5,000	5,000	△0	
二 銀 行 預 金 利 子	10,300	10,300	△0	
計	767,750	671,885	△95,865	

科 目	決算額	豫算額	増比減	附 記
一 事 務 所 費	54,400	99,000	△44,600	
一 雜 費	3,000	40,000	△37,000	
一 手 當	3,000	3,000	△0	
二 備 人 料	3,000	5,000	△2,000	
三 旅 費	4,000	10,000	△6,000	
二 需 用 費	3,400	59,000	△55,600	
計	70,800	216,000	△145,200	

科 目	決算額	豫算額	増比減	附 記
一 功 勞 者 支 出	20,000	50,000	△30,000	
四 雜 支 出	20,000	20,000	△0	
一 諸 雜 費	20,000	20,000	△0	
五 豫 備 費	27,585	27,585	△0	
計	47,585	97,585	△50,000	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比減	附 記
一 會 費	101,000	101,000	△0	
一 組 合 會 費	101,000	101,000	△0	
二 補 助 金	100,000	100,000	△0	
一 市 補 助 金	100,000	100,000	△0	
三 繰 越 金	477,585	477,585	△0	
一 繰 越 金	477,585	477,585	△0	
二 繰 越 金	27,585	27,585	△0	
計	776,070	776,070	△0	

昭和十年度高岡市聯合衛生組合歳入出豫算

歳入 一金六百四圓五拾八錢五厘也 歳入豫算高
 歳出 一金六百四圓五拾八錢五厘也 歳出豫算高
 差引殘金ナシ

科 目	決算額	豫算額	増比減	附 記
一 備 品 費	4,900	2,000	△2,900	
二 消 耗 品 費	8,800	10,000	△1,200	
三 通 信 費	4,800	10,000	△5,200	
四 雜 費	3,900	7,000	△3,100	
一 集 會 費	3,700	4,000	△300	
一 役 員 會 費	3,700	4,000	△300	
二 總 會 費	3,700	4,000	△300	
三 事 業 費	27,100	30,000	△2,900	
一 宣 傳 費	5,600	6,000	△400	
一 配 布 費	5,000	6,000	△1,000	
二 活 動 費	6,500	10,000	△3,500	
二 講 習 會 費	6,500	10,000	△3,500	
一 衛 生 費	6,500	10,000	△3,500	
三 獎 勵 費	6,500	10,000	△3,500	
一 捕 獲 獎 勵 費	6,500	10,000	△3,500	
二 井 水 消 毒 費	6,500	10,000	△3,500	
四 雜 支 出	20,000	19,000	△1,000	
一 負 擔 金	20,000	19,000	△1,000	
一 聯 合 會 費	20,000	19,000	△1,000	
二 寄 附 金	20,000	19,000	△1,000	
一 寄 附 金	20,000	19,000	△1,000	
三 表 彰 費	20,000	19,000	△1,000	
計	64,500	80,585	△16,085	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比減	附 記
四 雜 收 入	20,000	20,000	△0	
一 過 年 度 收 入	20,000	20,000	△0	
二 預 金 利 子	20,000	20,000	△0	
計	40,000	40,000	△0	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比減	附 記
一 事 務 所 費	99,000	99,000	△0	
一 雜 費	99,000	99,000	△0	
一 手 當	3,000	3,000	△0	
二 備 人 料	5,000	5,000	△0	
三 旅 費	10,000	10,000	△0	
二 需 用 費	54,400	59,000	△4,600	
一 備 品 費	3,000	3,000	△0	
二 消 耗 品 費	10,000	10,000	△0	
三 通 信 費	10,000	10,000	△0	
四 雜 費	3,000	7,000	△4,000	
一 集 會 費	5,000	4,000	△1,000	
一 役 員 會 費	5,000	4,000	△1,000	
二 總 會 費	5,000	4,000	△1,000	
三 事 業 費	30,000	30,000	△0	
一 宣 傳 費	6,000	6,000	△0	
一 配 布 費	6,000	6,000	△0	
二 活 動 費	10,000	10,000	△0	
二 講 習 會 費	10,000	10,000	△0	
一 衛 生 費	10,000	10,000	△0	
三 獎 勵 費	10,000	10,000	△0	
一 捕 獲 獎 勵 費	10,000	10,000	△0	
二 井 水 消 毒 費	10,000	10,000	△0	
四 雜 支 出	19,000	19,000	△0	
一 負 擔 金	19,000	19,000	△0	
一 聯 合 會 費	19,000	19,000	△0	
二 寄 附 金	19,000	19,000	△0	
一 寄 附 金	19,000	19,000	△0	
三 表 彰 費	19,000	19,000	△0	
計	216,000	216,000	△0	

科目	本年度			前年度			附記
	預算額	前年度	増減	預算額	前年度	増減	
一、宣傳費	45,000	42,000	△3,000				
一、印刷費	35,000	32,000	△3,000				
二、活動費	10,000	10,000					
二、講習會費	40,000	40,000					
一、講習會費	40,000	40,000					
三、獎勵費	10,000	10,000					
一、捕蠅獎勵費	10,000	10,000					
二、井戸消毒費	30,000	30,000					
三、衛生講話費	20,000	20,000					
四、助成費	85,000	85,000					
一、北部衛生研	15,000	15,000					
二、究會助成費	70,000	70,000					
三、石油乳劑購	70,000	70,000					
四、入助成費	70,000	70,000					
科計	64,650	82,650	△18,000				
五、雜費	25,000	20,000	△5,000				斃死犬、猫、埋棄費等
一、雜支	25,000	20,000	△5,000				
二、負擔金	40,000	40,000					
三、聯合會	40,000	40,000					
四、聯合會	40,000	40,000					
五、寄附金	40,000	40,000					
六、附會	40,000	40,000					
七、雜支	7,000	7,000					
八、諸雜費	7,000	7,000					
九、表彰費	3,000	3,000					
十、功勞組合	3,000	3,000					
十一、豫備費	4,650	27,650	△23,000				
十二、豫備費	4,650	27,650	△23,000				
計	64,650	82,650	△18,000				

指示事項

- 一、傳染病豫防施設ニ關スル件
 - 1、豫防注射施行並内服藥共同購入
 - 2、患者ノ早期發見ニ盡力方
 - 3、石油乳劑共同購入
 - 4、患家消毒患者隔離ニ對シ
 - 組合員ノ理解普及ヲ計ルコト
 - 5、鼠蠅驅除方法
 - 6、臨時清潔方施行
- 二、街路撒水ニ關スル件
 - 組合ノ事業トシテ實施ヲ望ム
- 三、下水路ノ改善並浚渫ニ關スル件

注意事項

- 一、傳染病豫防ニ關スル件
 - イ、腸「チブス」法定各種傳染病ハ漸次減退ノ傾向アルハ洵ニ慶賀スベキ現象ナリ然レドモ腸「チブス」ノ如キハ今尙四季ヲ通シ其ノ跡ヲ絶タザルハ頗ル遺憾トスル處ナリ而シテ其ノ因スル處發病ヲ秘シ又ハ治療ノ手遅レノ結果不知ノ間ニ病毒ヲ傳播セシメ遂ニ猖獗ノ不幸ヲ見ルモノ多キヤニ認メラル、ヲ以テ患者ノ早期發見、治療ト各般ノ豫防上一段ノ御盡力ヲ望ム
 - ロ、結核 結核症ハ年次増加ノ徵アリ而モ早期治療ヲ爲スニアラズンバ動モスレバ不治ノ疾病トシテ其ノ傳播測リ得ベカラザルヲ恐ル、然ルニ之ガ豫防施設完カラザルハ甚ダ遺憾トスル處ナリ宜シク個人ノ保健ニ努ムルト共ニ公共ノ豫防ヲ高唱シ此ノ亡國の慘害ヲ刺減セムコトヲ望ム
 - ハ、「トラホーム」「トラホーム」ハ都市ニ於テハ稍減少ノ傾向ヲ示シタリト雖モ一度之ニ侵サル、ニ於テハ同居者全部ニ及ブノ危險性アリ而モ之ヲ放置スルニ於テハ甚ダシキハ失明ノ慘狀ヲ呈スルニ至ルベキヲ以テ之ガ治療及豫防ニ格段ノ御留意ヲ望ム
- 二、飲料水ニ關スル件
 - 飲料水ノ改善ニ關シテハ水道布設(二千五十二戸)以來頗ル見ルベキモノアリト雖今猶不完全ナル井水ヲ其ノ儘飲用シ又ハ河水ヲ濾過セズシテ使用スルモノ一割ヲ超ユ加之井筒及ポンプノ掃除ニ入念ヲ缺ク向アリ保健衛生上寔ニ寒心ニ堪ヘザルモノアリ之ガ改善方ニ關シ一層御盡力アランコトヲ望ム

- 三、捕蠅デーニ關スル件
前年度ニ於テ市メテ小學校生徒ヲシテ捕蠅ヲ實施セシメタルニ其ノ成績頗ル良好ニシテ捕獲箱數二千六百六十四個蠅數五十萬強ヲ驅除シ得タルヲ以テ本年度ハ更ニ蠅取紙ヲモ配布スベキニ付キ一層獎勵實施アラシコトヲ望ム
- 四、市街淨化ニ關スル件
塵芥箱八年來整備方御盡力ヲ願ヒタル結果漸次良好ノ域ニ向ヒツ、アリト雖モ今尙覆蓋ナキモノ、破損スルモノ其ノ儘トスルモノ、全然備付セザルモノ、鮮少ナラズ殊ニ空地又ハ河川ニ汚物ヲ投棄或ハ洗滌スルノ惡跡ヲ絶タザルハ公衆衛生上定ニ寒心ニ堪ヘズ一段ノ御配意ヲ望ム

協議事項

- 第一號 本組合會規約改正ノ件第二十條但書ヲ左ノ通り改正ス
豫算ノ流用ハ役員會ノ議決ニ據ルモノトス但シ會長ニ於テ必要止ムヲ得ズト認メタル場合ニ限り款内流用及豫備費ノ補充ヲ爲スコトヲ得
- 第二號 結核豫防ノ實績ヲ計ルタメ結核ニ關スル活動寫眞誘致ノ件
- 第三號 一般衛生組合長ヲシテ他府縣ニ於ケル優良衛生組合視察出張ノ件
- 第四號 街路ノ馬糞仕末方ノ件
- 第五號 市費補助金増額下附方要望ノ件
- 第六號 塵芥投棄者取締ノ件
- 第七號 石油乳劑撒布勵行ハ毎年四月中旬ヨリ履行ノ件
- 第八號 聯合會總會時ノ收支決算並議案ハ前以テ各町衛生組合長へ發送方ノ件
- 第九號 犬猫病死體處分方ノ件

第一〇號 石油乳劑共同購入ノ件

諮問事項

街路ノ清潔施設ニツキ各位ノ御意見承リタシ

青森市衛生組合聯合會

昭和十年度事業報告

- 一、昭和十年四月十八日ヨリ三日間横濱市ニ開催セラレタル全國都市衛生組合聯合會總會ニ和田會長、飯村中央、古川衛生組合長、平井大町衛生副組合長、館山本古川組合長並ニ自費ヲ以テ竹内飛島兩副會長出席シタリ
四月下旬齋藤幹事ヨリ右總會報告ヲ各衛生組合長ニ回付シタリ
- 二、昭和十年七月十日午後二時ヨリ臨時總會ヲ開催シ出席組合長五十名
 - 1、聯合會規約改正ノ件
 - 2、基本金收支決算報告並ニ承認ノ件ハ全員ノ賛成ヲ以テ可決確定シ役員改選ノ件ハ詮衡委員ノ報告ヲ受ケ川口榮之進ヲ會長ニ選任シ外現任各役員ハ川口會長ノ指名ニ決シ各選任シタリ
 - 三、八月二十日夜半ヨリ縣下一帶ニ來襲セル風水害ノ爲メ本市ノ北半部ハ其ノ被害ヲ受ケ縣市及警察當局並ニ各種團體ト協力シ其復舊ニ努メ就中當組合ハ臨時總會ヲ召集シ基本金ヨリ壹千圓ヲ經常費ニ繰入レ傳染病豫防藥品補助費トナシ各組合員ノ熱烈ナル防疫事務ニ從事セラレタル結果災害區域ヨリノ傳染病ノ發生ヲ僅少ニ喰ヒ止メ得タル事ト信ズ然レドモ市内一般ニ腸「チフス」其他傳染病ノ多數發生セルアリ市ハ平時閉鎖ノ傳染病院ヲ開院シ患者ノ收容ヲ見ルニ至リタルハ誠ニ憾トスル所ナリ爾後一層防疫事業ノ進展ヲ要スベシ
 - 四、八月二十五日川口會長並ニ竹内副會長ハ永浦組合書記ヲ帶同シテ縣内尤モ悲惨災害地タル大鰐藏館兩町役場並ニ大鰐警察

署ヲ訪問シ災害慰問ヲ爲シ見舞金一封ヲ贈呈シ被害實況ヲ視察シタリ

五、幼兒ノ死亡率尤モ多キ「チフテリア」ノ豫防注射ハ十年度ニ於テ初メテ施行シタリシガ其ノ結果ハ縣防疫醫並ニ各町衛生組合員ノ努力アリシニ拘ラズ小學兒童ヲ除キテ二十日間ニ亘リ僅ニ四百人ノ注射實施者ヲ得タルニ過ギズシテ所期ノ成績ヲ擧ゲ得ザリシハ誠ニ遺憾トスル所ナリ而シテ十年中ノ罹病者ヲ見ルニ一〇五名中死亡者十五名ヲ算シ一割四分強ノ死亡率ヲ示セリ

此ノ罹病者ニ就テ調査スルニ全部ガ注射ヲ受ケザルモノニテ且ツ又其ノ保護者ガ注射施行ノアリシヲ全然關知セザル状態ナリシヲ以テ十一年度ノ施行ニ當リテハ一般ニ徹底セシメ遺憾ナキヲ期セザルベカラズ

六、十年度ニハ風水害ノタメ市及本會ヨリ種々ノ消毒藥品ノ配給セラレタル關係カ石油乳劑ノ利用量ガ割合ニ少ナカリシハ蠅ノ撲滅上一段ノ考慮ヲ要ス可シ

七、全市民ニ對スル腸チフス豫防ノ爲メ十年度新規事業トシテ縣衛生課製劑ニ係ル經口豫防藥品即チワクチンノ服用ヲ勸誘ノ結果春期五、八四個水害後四、五一六個計九、六〇〇個購入服用ノアリタルハ「チフス」豫防上一段ノ進歩トス可シ

昭和十年度基金決算書

科 目	繰越金額	支出金額
安銀支店預金	一、五〇〇・〇〇	
青森信託預金	一、三三三・五〇	
現 金	一八六・三三	
計	三、〇一九・八三	
經常費へ繰入		一、〇〇〇・〇〇
翌年度へ繰越	二、〇九九・八三	

昭和十年度收入決算書

科 目	繰越金額	收入金額
基本金ヨリ繰入		一、二五〇・〇〇
會 費		三二八・〇〇
預 金 利 子		二・九五
補 助 金		一五〇・〇〇
計		一、九二〇・九五

十年六月十日一五〇〇
十年八月二十五日臨時總會決議
ニテ一、〇〇〇〇圓

昭和十年度支出決算書

科 目	金額
事業費	七九三・七七
藥品補助	四六六・六三
全國都市聯合總會費及年寄附金	六六・七五
事務費	二〇〇・〇〇
從事員手當	三五八・八五
水害事務費	五〇・〇〇
雜費	三三・五六
剩餘金	三三・元
利餘金	七九三・六〇
計	一、九〇五・二二

從來二五〇圓ノ所十一年度ニ於テ増額方陳情中ノモノニ付

昭和十一年度支出決算書

科 目	金額
各種事業費	八五五・〇〇
チフス豫防内服ワクチン及チフテリア豫防注射	三〇〇・〇〇
乳劑購入補助四八圓七五錢、クレンジール購入費五〇圓	一〇三・七五
出立旅費及會費二三〇圓、九十年度分聯合會費六〇圓	二九〇・〇〇
事務從事員三〇圓、雜務從事員二〇圓	五〇・〇〇
大鰐見舞金一〇圓、幹事慰勞一〇圓、雜務員手當及旅費一二圓五六錢	二二・五六
用紙文具通信費七四圓四八錢	七四・四八
總會費一五八圓八一錢	一五八・八一
經常部預金一三〇圓〇三錢、定期預金未拂ノ分六六三圓八七錢	七九三・九〇
計	一、九〇五・二二

昭和十一年度收入決算書

科 目	金額
繰越金	七九三・九〇
會 費	三六〇・〇〇
計	一、一五三・九〇

科 目	金額
豫備費	七六四・六〇
雜費	三三・九〇
計	一、〇九九・五〇

八幡市衛生組合聯合會

昭和十年八幡市衛生組合聯合會事業實績

- 一、總會出席ニ關スル件 四月十八日ヨリ三日間横濱市ニ於テ全國都市衛生組合聯合會第十三回總會開催ニ付副會長兒玉市太郎、評議員村上惣吉、同西村清一、幹事長上野鶴生ノ四名出席セリ
 - 四月十二日直方市ニ於テ縣下都市衛生組合聯合會第九回開催ニ付キ評議員池田禮作、藤原金三郎、山廣昌平、高木直作、佐田勇、幹事長上野鶴生ノ六名出席セリ
 - 十一月五日門司市ニ於テ開催九州都市衛生組合聯合會發會式及第一回總會ニ評議員村上政雄、麻生卓亮、同清原豊治郎、同中田恭、幹事永利充ノ五名出席セリ
 - 十一月三十日縣下都市衛生組合聯合會事業タル衛生視察會開催ニ付キ評議員爲賴喜三郎、廣永壽三、藤井義衛、羽廣虎吉、幹事長上野鶴生、幹事永利充ノ六名出席視察個所左ノ如シ
 - 日本赤十字社福岡支部、今津療養院
 - 福岡市立傳染病院
 - 福岡市立屋形原病院(結核療養所)
 - 福岡市立塵芥焼却場
 - 福岡市立火葬場
 - 福岡市立消毒所
- 二、評議員會開催ノ件 本年評議員會開催定期一回、詳細左ノ如シ

開催月日	評議員出席数	附議事
一月十八日臨時	一八	縣下都市衛生組合聯合會主催衛生講習會出席ニ關スル件 全國都市衛生組合定期總會出席ニ關スル件
四月九日定期	一八	昭和八年度歳入歳出決算認定ノ件 昭和九年度事業報告 昭和十年歳入歳出豫算 會長選舉ノ件 副會長選舉ノ件
十月廿九日臨時	二〇	縣下都市衛生組合聯合會第九回總會出席ニ關スル件 其他雜件 副會長選舉ノ件 九州都市衛生組合聯合會發會式並ニ出席ニ關スル件 同提出議案ニ關スル件
十一月廿五日臨時	一七	副會長選舉ニ關スル件 縣下都市衛生組合聯合會事業衛生視察會出席ニ關スル件 其他雜件

- 三、結核患者消毒ノ件 結核患者ノ家屋物件無料消毒施行シタルモノ參百九拾參件ニシテ前年ニ比シ七六件ヲ増シタリ
- 四、衛生思想普及宣傳ニ關スル件 七月十日ヨリ八月十日迄二十五日間ニ亘リ市當局ト協力各行政區毎ニ衛生思想普及講演並ニ腸チブス豫防活動寫眞映寫會ヲ開催シ宣傳ニ努メタリ
- 衛生思想普及宣傳ノ爲メ活動寫眞機一臺及ビフィルム四卷購入常備セリ尙昭和十一年度ニ於テフィルム購入豫定
- 五、衛生講話會並ニ衛生小組長表彰式ニ關スル件 六月十六日市内前田小學校ニ於テ衛生小組長ニ對シ第九回衛生講話會開催併テ永年勤績衛生小組長ノ表彰式ヲ舉行シタリ出席者來賓七名、評議員十八名、區長代理八名、衛生小組長二九九名ニシテ被表彰者ハ勤績十四年正田爲次郎外十二名ナリ

昭和十年八幡市衛生組合聯合會歳入歳出豫算

歳入	歳出	豫算高	豫算低
一金四千貳百九拾貳圓	一金四千貳百九拾貳圓	豫算高	豫算低
歳入歳出差引殘額無シ			

科目	本年度豫算額	前年度豫算額	増減	附記
一聯合會費	三、五七〇	三、四三〇	一四〇	
一負擔金	三、五七〇	三、四三〇	一四〇	
一組合負擔金	三、五七〇	三、四三〇	一四〇	
負擔戸數	二、五	二、五	〇	
七十月一月一〇錢宛				

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
二補助金	300	300		
一補助金	300	300		市費補助金
三利子	50	50		
一預金利子	50	50		
四繰越金	50	50		
一繰越金	50	50		
五積立金繰入	4,913	4,666	247	
歳入合計	4,913	4,666	247	

昭和十年度八幡市衛生組合聯合會歳出豫算

(△印ハ減)

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
一聯合會費	848	547	301	
一雜給	526	277	249	幹事長以下慰勞費
一幹事報酬	252	252		
二旅費	292	273	19	三九役員出張旅費
二需用費	22	22		諸用紙及文具費等
一消耗品費	22	22		
二備品費	22	22		
三雜費	22	22		通信費等
歳出合計	2,013	1,725	288	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
三會議費	267	187	80	評議員會出席手當延七 五人一人一圓
一評議員手當	267	187	80	
二雜費	333	222	111	
一事業費	2,994	3,363	△369	
二事業費	2,994	3,363	△369	
一雜給	1,500	1,500		消毒監視員一人月額四 五圓 消毒人夫二人一 人月額四〇圓
二慰勞費	232	232		消毒監視員以下慰勞費
三備品費	232	232		消毒器具費
四藥品費	232	232		消毒藥其他代
五薪炭費	232	232		消毒薪代
六衛生費	232	232		衛生小組長會費
七負擔金	232	232		全國及九州並ニ縣下都 市衛生組合聯合會負擔 金
八表彰費	232	232		役員及組合員表彰費
〇圖書費	232	232		
〇縣下聯合會 補助費	232	232		
三豫備費	232	232		
一豫備費	232	232		
四積立金	232	232		
一積立金	232	232		
歳出合計	4,913	4,666	247	

旭川市衛生組合聯合會

昭和九年度事務並ニ事業概況報告 (自一月至十二月)

- 一、組長例會 毎月一回開催本年度左記案件ヲ審議セリ
 - 一月 昭和八年自一月至十二月市内傳染病患者數報告之件外二件
 - 二月 消毒所消毒料金改正ニ關スル件外二件
 - 三月 昭和八年(自一月至十二月)各組合事務順位決定之件外三件
 - 同 (臨時)昭和九年度本組合並ニ附屬消毒所豫算ニ關スル件
 - 四月 休 會
 - 五月 春季清潔法施行期日協定之件外三件
 - 六月 休 會
 - 七月 梨本宮殿下御成道筋清掃ニ關スル件外二件
 - 八月 火防衛生宣傳活動寫眞會開催之件外四件
 - 九月 秋季清潔法施行期日協定延期ニ關スル件外五件
 - 十月 休 會
 - 十一月 蠅蟲驅除デーニ關スル件外一件
 - 十二月 チフテリア豫防注射事業報告ニ關スル件外一件
- 二、定期役員總會開催 昭和九年四月一日第二十二回役員定期總會ヲ市集會所ニ於テ開催昭和八年(自一月至十二月)事務概況報告並ニ昭和九年度豫算報告ヲナシ優良組合ヘ優勝旗授與及退職役員十七名模範組合員七名ニ對シ表彰式舉行シ組合長ノ

式辭、市長ノ祝辭、警察署長、石崎市會議員ノ祝演、火災豫防組合聯合會副會長ノ祝辭、被表彰者ノ答辭、警察署長ノ講演、北海道廳竹内衛生主事補ノ祝電ヲ披露シ式終了後午餐ヲ饗シ其ノ間餘興トシテ北海ハ一モニー協會ノ幼女ノ舞踊アリ來會者三〇五名午後一時和氣霽々裡ニ散會セリ

三、衛生火防劇開演 北海衛火新聞社主催トナリ本組合、警察署、火災豫防組合後援ノ下ニ二月二十七日ヨリ同三十日マデ四日間開演、入場者一千三百五十人ニ達シ衛生思想普及上相當ノ效果ヲ舉ゲ出演者ニ謝狀ヲ贈與セリ

四、融雪期ニ於ケル掃除督勵 毎年融雪期ニ於テハ數ヶ月ノ冬期間堆積ノ馬糞街路面ヘ曝露スルヲ以テ市ト共同各組合役員出動之レガ掃除督勵ニ勉メタリ

五、戸口調査 毎年各衛生組合區域内ノ在住戸數及男女別ノ人口數四月一日現在ヲ調査シ居リ本年ハ戸數一萬四千七百八十二戸、男三萬八千九百九十五人、女三萬七千六百三十人、計七萬五千八百二十五人(師團區域ヲ除ク)

六、種痘督勵(臨時接種ヲ含ム) 春秋二回種痘施行ニ就而施行前市ノ依托ヲ受ケ各組合役員各自ノ受持分擔區域内ノ各戸ニ就キ要種痘者ヲ調査シ原籍住所氏名年齢及其ノ人員ヲ市ニ報告シ更ニ市ヨリ發行ノ種痘通知ヲ要種痘者ヘ配布シ要種痘者ノ洩レナキ様督勵ニ努ム猶本年ハ四月十八日榮町西三丁目ニ眞性天然痘發生スルヤ直ニ市役所、警察署ト協力シ(自十九日一至二十日)翌二日間青雲小學校内ニ臨時種痘所ヲ設ケ其ノ發生組合ノ役員全部出動各戸ニ就キ豫防種痘ヲ勸誘シ八百十八名ニ接種シ猶自同月二十三日一至五月五日ノ十三日間市内七ヶ所ヘ臨時種痘所ヲ設ケ一般希望者九千七百十三名ニ接種シ其ノ間月餘ヲ經過スルモ新患者ノ發生ナキヲ以テ豫防ノ效果ヲ認メントスル折柄不計モ同月二十八日夜半近文ヘ痘瘡患者三名假痘經過者二名發生シ猶蔓延ノ兆アルヲ以テ今回ハ之レガ絶滅ヲ期スベク夜間役員ノ招集ヲ行ヒ同夜ヨリ翌二十九日、三十日ノ二日間發生地域ニ臨時種痘所ヲ設ケ又全市ニ涉リ自六月三日一至同五日ノ晝夜三日間同種痘所十一ヶ所ヲ設ケ老若ノ別ナク同種痘ヲ勸誘勵行セシメ又一面豫防ニ關スル注意事項ノ印刷物ヲ各戸ヘ配布ト同時ニ檢病の調査ヲ行ヒ早期發見ニ努メ旅行事故ノ爲メ接種洩レ者ニ對シテハ自同月六日一至同九日ノ四日間市集會所ニ於テ種痘セシメタル結果臨時種痘セシモノ六

萬八千名ニ達シ爾後新患者ノ發生ヲ見ズ豫防上好成績ヲ舉ゲ得タリ

七、妊産婦及育兒參考品展覽會 五月九、十日ノ兩日本組合、市役所共同主催、本市醫師會、同產婆會、同婦人會、同衛生火防婦人會後援ノ下ニ市集會所ニ開催シ參考品トシテ各種ボスター一五〇點、妊産婦及育兒ニ關スル統計圖一〇〇點、寫眞三〇點、模型標本二五〇點、計五三〇點及玩具食料品其他ヲ陳列品種毎ニ説明ヲ加ヘ別室ヘ健康相談所ヲ設ケ妊婦及乳幼児ノ無料相談ニ應ジ又別室ニ於テ活動寫眞ヲ上映シ北海道廳社會課ヨリ出張ノ小野寺社會事業主事ノ兒童ノ育テ方ノ題下ニ毎日數回講演セラル健康相談ニ應ゼシ人員一六〇名、入場人員七千二百人ニ達シ規模ノ小ナルニ係ハラズ好成绩ヲ舉ゲタリ

八、ムシ齒豫防デー 六月四日旭川市齒科醫師會主催ノ第七回ムシ齒豫防デーニ際シテハ是レガ後援ヲナシ豫防宣傳ノ爲メ同會ヘムシ齒豫防デート染記セル張幕五張ヲ寄贈シ當日日本組合副組合長及主任書記同會員ト共ニ同幕張レル自動車ニ分乘市中ヲ練行宣傳ニ努メタリ

九、街路ノ美化運動 例年ノ通り本市少年團中心トナリ各小學校生徒全部出動美化運動トシテ全市ノ街路掃除ヲ行ヒ居リ本年六月七日其ノ當日本組合役員ハ之レガ作業ヲ容易ナラシムル爲メ各戸ヲ督勵シ街路ノ支障物ノ除去、撒水ヲ行ハシメテ塵埃ノ飛散ヲ拒ギ其ノ援助ニ努メ良好ナル成績ヲ示セリ

十、腸チフス豫防デー(六月十一日) 市ト共同シ市内樞密個所二十ヶ所ヘチフス豫防デート白地ニ赤色染ノ横旗ヲ掲揚シ各役員ハ當日前豫防注意事項ノリーフレットヲ各戸ヘ配布宣傳ニ努メ尙本市藥種賣藥小賣商業組合ト協定ノ上同組合ハ各戸訪問内服ワクチン劑服用ヲ勸誘販賣シ其ノ數一萬七千三百七十四個(大人分)猶家計上服用シ能ハザルモノニ對シテハ市ニ於テ無料豫防注射ヲ施行シ猶當市中保藥局ヨリ寄贈ヲ受ケタル内服ワクチン劑三百個ヲ各組合ヲ通ジ貧困者ヘ無料給與服用セシメタリ當日内服ワクチン劑ノ服用者數計一萬七千六百七十四個ニ達シ好成绩ヲ舉ゲ得タリ

十一、清潔法施行 春秋ノ二回市ニ於テ清潔法施行ノ當日ハ各組合役員從務員ハ全部出動各戸ヲ督勵檢査シ年々佳良ナル成績ヲ收メ居レリ

- 十二、蠅驅除 毎年六、七、八、九月ノ四ヶ月間毎月一日、十五日ヲ蠅驅除劑撒布デイト定メ蠅驅除宣傳リーフレットヲ各戸ヘ配布シ當日ハ撒布實行セシムル様各戸ヲ検査督勵ス猶驅除劑ハ當市藥種賣藥小賣商業組合ト協定シ本市藥劑師會調製ノミケゾール五倍液一壘(二合五勺詰)代價金拾錢ニテ廉賣ナス事トシ同組合員ハ最寄ノ區域ニ就キ各戸訪問購入ヲ勸誘シ其結果七、一七〇壘(二五石九升五合)ヲ撒布良成績ヲ舉ゲ得タリ
- 十三、赤痢ノ豫防 本年ハ本病患者十名發生且ツ蔓延ノ兆アルヲ以テ此レガ豫防策トシテ宣傳ビラヲ各戸ニ配布豫防藥内服ワクチン劑ノ服用ヲ勸誘獎勵シ當市藥種賣藥小賣商業組合ト協定シ同組合員ヲシテ各戸訪問購入ヲ勸誘其結果服用者數一千五百個ニ達シ爾後該患者ノ發生ヲ見ズ良好ナル成績ヲ舉ゲ得タリ
- 十四、トラホーム検診 本組合ハ市役所ト協力検診所四十八ヶ所ヲ設ケ告示検診期間(自七月二日―至八月九日)内各戸勸誘督勵ニ努メ三萬八千九百四十一人検診ヲ受ケシメタリ
- 十五、結核豫防デ―(毎年六月二十七日) 本組合ハ警察署、市役所ト共同シ結核豫防ニ關スル注意事項ノリーフレットヲ各戸ヘ配布シ結核豫防デ―ト印刷セル楕圓形ノマークヲ全市各小、中學校全生徒ノ胸間ニ當日及二十八日ノ兩日佩用セシメ北海道衛生組合聯合會選定ノ大ボスターヲ市内電車、興業場其他ノ見易キ箇所ニ前日ヨリ掲示シ猶町内會ハ結核豫防デ―ト染記セル横旗ヲ交通頻繁ナル街道中央上ヘ掲揚シ猶當日及翌二十八日ノ兩日間市内四ヶ所ノ屋外ニ於テ結核豫防ノ宣傳活動寫眞ヲ映寫シ約八千百名ノ觀覽者アリ其他市内各學校ニ於テハ當日校醫又ハ受持教師ヲシテ生徒ニ對シ豫防ニ關スル講話ヲ依頼、各衛生組合役員ハ當日受持区内ノ組合員ニ對シ寢具、衣類ノ日光消毒ヲ督勵、猶本年ハ結核豫防協會設置ニ就キ同協會ニ於テハ左記假裝宣傳行列ヲ行ヒ參加團體ハ自動車二十二臺ニ分乘市内ヲ練行其際一六、五〇枚ノ宣傳リーフレットヲ散布シ假裝團體ハ投票ノ上賞品ヲ贈與セリ參加團體各衛生組合、藥劑師會、宿屋組合、料理屋、藝妓置屋組合、カフェー組合、牛乳屋組合、大二料理屋組合、鍼灸組合、按摩組合、貸座敷組合、樂隊、市役所、警察署、飲食店組合、浴場組合

- 十六、街路撒水及掃除 街路撒水及掃除ハ街路掃除組合ノ事業ナルモ本組合ハ之レヲ援助補助金ヲ交付シ居レリ特ニ(自七月二十七日―至七月二十九日) 梨本宮殿下行啓ニ付本組合ハ警察署、市役所ト共同市内沿道各戸撒水及清潔保持ニ勉メシメ又上川神社祭典當日御神輿渡御ノ際ハ其ノ沿道各戸掃除撒水不敬ニ涉ラザル様勉メタリ
- 十七、衛生火防宣傳活動寫眞會 九月三日ヨリ十四日迄八日間八ヶ所ニ於テ協同開催映畫ハヂフテリア外九卷、其他數種ヲ映寫シ毎夜交代ニテ衛生、火防ノ兩組合長開會ノ挨拶ヲ述ベ本組合長代理副組合長ハ傳染病豫防及保健衛生其他ニ關スル講話ヲナシ觀覽者數一萬六千六百餘人ニ達スルノ盛況ニテ衛生、火防思想涵養上好結果ヲ得タリト信ズ
- 十八、道路愛護デ― 九月二十四日全道一齊實施ニ當リ此企畫ヲ有意義ナラシムルタメ組合役員ハ各受持区域内ノ各戸ニ就テ左記事項ノ遺憾ナキ様督勵ニ勉メタリ
- 一、路傍ノ雜草ヲ除クコト
 - 二、路面ノ塵芥ヲ掃除スルコト
 - 三、路面ノ車跡ヲ掃キ均スコト
 - 四、下水ノゴミヲ取除キ水通りヲ良クスルコト
 - 五、道路ノ支障物ノ除去、撒水ヲ行ハシムルコト
- 十九、第四回視力保存デ― 旭川市眼科醫師會、北海道眼鏡協會旭川支部、旭川市役所、本組合、警察署、日本赤十字社北海道支部病院、日本赤十字社旭川委員部、愛國婦人會旭川分會共同主催ニテ十月十日實施スルコトトシ數日前視力保存デ―並ニ無料檢眼、眼鏡無料修整其他ヲ記入ノ大ボスターヲ各役員宅及市内樞要ノ箇所ヘ貼付宣傳シ猶全市ニリーフレットヲ配布シ宣傳ヲ行ヒ其他小學校五年以上ノ兒童ニハ視力保存ニ關スルボスター圖案又ハ綴方文案ヲ課題シ優秀作品ニ對シ賞狀ヲ交付シ成績品ハ各校ノ回覽ニ供ス其應募數ボスター四十九點、綴方三十二點、計八十一點トス當日ハ各小、中學校毎ニ眼ニ關スル衛生講話ヲ赤十字社北海道支部病院、富山眼科病院、岩田眼科病院、松井眼科醫院、奥田眼科醫院、岩澤眼科病院ノ六

ケ所ニ於テハ無料検診相談ヲ施行シ猶浦山眼鏡専門店、山本眼鏡専門店、巨眼堂眼鏡専門店、中里眼鏡専門店ノ四ヶ所ニテハ無料眼鏡ヲ修整ナシタル結果眼鏡店ニ對キタルモノ九十二名、病院、醫院ニテ受檢セルモノ三百四十四名アリ

二十、蛔虫驅除デー(毎年十一月十一日) 本組合ハ市役所、警察署ト共同ナシ各戸ニ就キ當日前蛔虫驅除藥服用獎勵ノ宣傳ビラヲ各戸ヘ配布シ當市藥種賣藥小賣商業組合ト協定シ同組合ハ各戸ニ就キ驅除劑マクニン及サントニンノ服用方ヲ勸誘セシメ服用者數一萬五千二十一人ニ達スル好成绩ヲ舉ゲ且ツ服用獎勵方法トシテ服用者ハ十一月十一日、十二日、十三日ノ三日間前記ノ組合ヨリ購入ノ藥袋ヲ美滿壽館ヘ持參者ニ無料活動寫眞ヲ觀覽セシムルト共ニ講話ヲナシ入場者數五千二百五十名ニ及ベリ

二十一、チフテリア豫防注射 衛生組合、市役所、本市醫師會、警察署共同シ勸誘シ猶各小學校ニ於テモ特ニ勸誘セシ結果共催施行ノ分三回完了者九百四十一人、一回済ノ者二百二十六人、一回済ノ者百八十三人、計一千三百五十人、各小學校ニ於テ施行ノ分三回完了者二千九十一人、尙第一、二回済ノ者ニ對シテハ追次關係箇所ニ於テ施行シツ、アリテ好成绩ヲ舉ゲ得タリ

二十二、法定傳染病患者運搬並ニ患家消毒 本年傳染病患者ノ發生數ハ左記表ノ通りニシテ内患者ノ運搬數三百六十人、患家消毒數五百三十七戸ニシテ前年死亡率〇割八六ニ對シ本年ハ一割〇七ノ死亡率ヲ示シタルモ前年ニ比シ五十八人ノ減數ヲ示シタルハ各組合員ノ漸次衛生思想ノ向上ノ結果ナラント思料サレタリ

昭和八年		昭和九年	
患者數	死亡數	患者數	死亡數
腸チフス	一六六	腸チフス	一一三
バラチフス	五〇	バラチフス	二九
チフテリア	二二七	チフテリア	一八六
猩紅熱	七〇	猩紅熱	一一一
痘瘡	〇	痘瘡	六
赤痢	〇	赤痢	一〇
計	五三三	計	四五五

二十三、注意事項其他傳達並ニ注意書配布 其ノ筋ヨリノ通牒指示注意事項及本組合ニ於テ役員並ニ組合員ニ對シ時季ニ應ジ衛生保健上ニ關スル注意書ノ傳達及リーフレット配布セシ回数十七回ニシテ二十六萬三千五百枚ナリ

二十四、衛生參考館 本館ハ畏クモ 先帝陛下ノ皇太子殿下ノ御砌啓記念館トシテ創設以來年々觀覽者増加シ本年ノ觀覽者ハ一萬五千七百八人ニ達シ保健衛生思想涵養上多大ノ效果アリト思考サル猶該館階下ハ本年ヨリ當組合事務所トシテ使用シツ、アリ

二十五、消毒所 該所ハ本組合ノ附屬ニシテ年々消毒物件ノ數ヲ増シツ、アリテ本年ノ消毒物件ハ蒸氣消毒、寢具、衣類、其他二百二十點、瓦斯消毒、寢具、衣類、其他五千七百七十八點、疊、建具、其他家具藥品消毒三百二十一點、家屋及便所藥品消毒二百七十二ヶ所、死體消毒六十九個、燒却消毒百五點、計六千六百六十五點、猶該點數以外料金ヲ徵收セズ無料消毒セシモノ蒸氣消毒、寢具、衣類、其他七十四點、瓦斯消毒同九十二點、家屋及便所藥品消毒二十九ヶ所、死體消毒八個、建具十七點、燒却其他三點、計二百十三點、總計六千三百八十八點ニ達シ昨年ニ比シ二百九十五點ヲ増加セリ猶該所ヲ利用セザルモノニ對シテハ勸誘員ヲシテ極力消毒ノ勸誘ニ勉メツ、アリ

二十六、全道衛生組合聯合會及常議員會 一月十九日札幌市ニ於テ常議員會開催役員徽章ニ關スル件外四件ヲ審議セリ

八月二十一日、二十二日ノ兩日留萌町ニ於テ第十一回定期總會ヲ開催本組合ヨリ組合長代理第五佐野組長及第七、第八、第九、第十一、第十九各組長並ニ第十四副組長、主任書記出席市ヨリ清住衛生書記出席シ昭和九年度歳入歳出豫算ニ關スル件外九件ヲ審議シ猶緊急動議トシテ出征軍隊ヘ本會ノ名ヲ以テ慰問電報ヲ發スルノ件動議成立滿場一致可決ス

昭和十年度歳入歳出豫算

歳入之部	科	目	本年度豫算額
一金壹萬四千五百圓也	内	第一款 賦課金	二、五〇〇
		第二款 過年度收入	二、九〇〇
		第一項 過年度收入	三〇〇〇
		第一項 過年度收入	三〇〇〇
		五九	

第三款 雜收	入	二五〇.〇〇
第一項 雜收	入	一五〇.〇〇
第四款 前年度繰越金	入	一,〇〇〇.〇〇
第一項 前年度繰越金	入	一,〇〇〇.〇〇
計		一四,五〇〇.〇〇

歲出之部
一金壹萬參千四百貳拾圓也

經常部		
科	目	本年度豫算額
第一款 聯合衛生組合事務所費		五,二六七.〇〇
第一項 給料		二,三七八.〇〇
第一項 給料		二,三七八.〇〇
第二款 雜給		三,〇三三.〇〇
第一項 使丁及給仕給料		四七五.〇〇
第二項 備人		五〇〇.〇〇
第三項 旅勞		一〇〇.〇〇
第四項 慰勞		三六六.〇〇
第五項 實費		四四〇.〇〇
第六項 獎勵		一〇〇.〇〇
第七項 雜費		四八〇.〇〇
第三項 需用		八六六.〇〇
第一項 備品		一〇〇.〇〇
第二項 消耗		七六六.〇〇

第四款 全國及全道衛生大會費	上	三〇〇.〇〇
第一項 同	上	三〇〇.〇〇
第五款 補助	費	九〇〇.〇〇
第一項 補助	費	九〇〇.〇〇
第一項 消毒所費	費	七九〇.〇〇
二目 婦人會補助費	費	一〇〇.〇〇
三目 消毒井戶替料補助費	費	三〇〇.〇〇
第六款 豫備	費	五七八.〇〇
第一項 豫備	費	五七八.〇〇
臨時部		
科	目	本年度豫算額
第一款 參考館保存費		四六五.〇〇
第一項 參考館保存費		三三〇.〇〇
二目 參考館保存費		三三〇.〇〇
二目 火災保險費		一三五.〇〇
第二款 退職積立金		四〇〇.〇〇
第一項 退職積立金		四〇〇.〇〇
第三款 全道衛生大會總會積立金		四〇〇.〇〇
第一項 同		二二五.〇〇
第一項 同		二二五.〇〇
計		一四,〇〇〇.〇〇
合計		一四,五〇〇.〇〇

三目 通信運搬費	費	一〇〇.〇〇
四目 印刷費	費	一〇〇.〇〇
五目 被服費	費	一三〇.〇〇
六目 雜費	費	二五〇.〇〇
第二款 組合事務所費		一,六四〇.〇〇
第一項 組合事務所費		一,六四〇.〇〇
第一項 各衛生組合事務所費		一,六四〇.〇〇
第三款 事業		四,三三〇.〇〇
第一項 豫防消毒費		三,四三三.〇〇
第一項 給料		二,〇五三.〇〇
二目 備人		一五〇.〇〇
三目 諸勞		一五〇.〇〇
四目 慰勞		一七六.〇〇
五目 器具機		一六〇.〇〇
六目 消毒藥品		三〇〇.〇〇
七目 施藥		八〇.〇〇
八目 研究		五〇.〇〇
九目 宣傳		五五〇.〇〇
十目 被服		一四〇.〇〇
十一目 雜費		一〇〇.〇〇
第二項 撤水		六〇〇.〇〇
第一項 撤水		六〇〇.〇〇
第三項 講話		二五〇.〇〇
第一項 講話		二五〇.〇〇

昭和十年度附屬消毒所豫算
一金貳千四百圓也

歲入之部		
科	目	本年度豫算額
第一款 消毒		一,三七五.〇〇
第一項 熱氣消毒		七六〇.〇〇
第二項 瓦斯消毒		七六〇.〇〇
第三項 家屋便所消毒		四〇〇.〇〇
第四項 疊建具什器消毒		五四〇.〇〇
第五項 死體消毒		八〇.〇〇
第二款 雜收		三〇〇.〇〇
第一項 雜收		三〇〇.〇〇
第三款 補助		七九〇.〇〇
第一項 補助		七九〇.〇〇
計		二,〇六五.〇〇
歲出之部		
科	目	本年度豫算額
第一款 消毒		二,〇四四.〇〇
第一項 給料		一,三三八.〇〇
二目 書記		六〇〇.〇〇
三目 囑託		五六四.〇〇
四目 備人		一〇〇.〇〇
計		五,〇〇〇.〇〇

第二項 雜	給	170.00
一日 諸	給	60.00
二日 慰	金	106.00
第三項 需	用	26.00
一日 備	品	10.00
二日 消	耗	16.00
三日 通	信	17.00
四日 被	服	3.00
五日 雜	業	100.00
第四項 事	業	36.00

一日 消	毒	藥	品	費	174.00
二日 薪	炭	費	103.00		
第二項 修	繕	費	100.00		
第一項 修	繕	費	100.00		
第一日 修	繕	費	100.00		
第三項 豫	備	費	30.00		
第一項 豫	備	費	30.00		
一日 豫	備	費	30.00		
計			1,102.00		

西宮市衛生組合聯合會

事業概要

本市ハ戸數約一萬九千戸、人口約九萬一千人、衛生組合數六十組合ニシテ實施スベキ事業左ノ如シ

- 一、傳染病豫防救治ニ關スル事項
- 二、衛生思想普及向上ニ關スル事項
- 三、清潔保持ニ關スル事項
- 四、市民ノ保健衛生ニ關スル事項
- 五、衛生施設ノ改善ニ關スル事項

右各事項ノ目的達成ノタメ實施シツ、アルモノ左ノ如シ

- 一、時々飲料水ノ検査ヲ行フ
- 二、炊事場、浴場、井戸端、厩舎、下水溝渠、塵溜、厠圍等ノ改修變更ニ關シ督勵ヲ行フ
- 三、清潔方法施行ノ督勵ヲ行フ
- 四、傳染病又ハ其疑ヒアル患者發生ノ場合ニ於ケル組合員ヘノ通報
- 五、交通遮斷又ハ隔離施行中ノ監視及患家ニ便宜ヲ與フ
- 六、土地住居飲食物ノ衛生ニ關シ督勵ス
- 七、消毒藥品及器具ノ設備ヲ爲ス
- 八、種痘其ノ他豫防接種普及ニ努ム
- 九、傳染病豫防内服ワチケン服用普及ニ努ム
- 十、衛生劇、活動寫眞會及講演會ヲ開催ス
- 十一、鼠族昆虫等ノ驅除ニカム
- 十二、毎年四月ヨリ九月迄毎月二回乃至三回殺菌殺虫劑ヲ各戸便所其ノ他不潔ノ場所ニ撒布シ蠅及蚊ノ發生防止ニ努ム
- 十三、市街路面ノ塵芥飛散防止ノタメ撒水ノ督勵ニ努ム
- 十四、個人下水溝ノ浚渫並ニ不潔個所ノ掃除ニ努ム
- 十五、宣傳ビラ、ポスター、パンフレット等印刷物ヲ配布シ意志ノ徹底ニ努ム
- 十六、其ノ他官公署ノ衛生事業ニ對シ協力シ其徹底ヲ期ス

昭和十年中實施事業

- 一、殺菌殺虫劑ノ撒布 四月ヨリ九月ニ至ル間毎月二回乃至三回市内各戸ノ便所其ノ他不潔ノ場所ニ撒布シ蠅及蚊ノ驅除ニ力メ極メテ良好ナル成績ヲ收メタリ藥品ハ「ミケゾール」ヲ使用シ前年中六百五十罐（二〇立入）ヲ購入シ二十倍乃至三十倍ニ薄メテ用ヒタリ

二、健康週間ノ實施 衛生公德心ヲ鼓吹スルト同時ニ衛生思想ノ涵養ト之ガ實踐ノ風ニ馴致セシメ市ヲシテ益々健康ノ保持増進ヲ計ル目的ヲ以テ市役所、警察署、醫師會、藥劑師會等ト共同シ十月二十一日ヨリ二十七日迄健康週間ヲ實施シ相當ノ效果ヲ收メタリ其ノ要領左ノ如シ

イ、「輝く健康」ノ圖入ボスター、宣傳ビラヲ印刷シ揭示又ハ各戸ニ配布シ左ノ衛生一善主義實行ニ努メタリ

十月二十一日 飲食物注意デー 同 二十五日 清潔デー

同 二十二日 結核豫防、日光消毒デー 同 二十六日 トラホーム豫防デー

同 二十三日 寄生虫豫防デー 同 二十七日 炊事場、便所掃除デー

同 二十四日 下水溝、井戸掃除デー

ロ、此週間中左ノ無料健康相談所ヲ本町會館ニ開設シテ一般ノ相談ニ應ジタ

衛生相談所 口腔衛生相談所 母性及小兒相談所 寄生虫相談所

病原體及素因検査所 體力検査所 藥餌衛生相談所

ハ、本週間ヲ一層意義アラシメル爲メ市内ニテ於テ衛生講演會並ニ映畫會ヲ開催シ多數ノ聴講觀覽アリテ多大ノ效果アリタルモノト認メタリ

ニ、健康祭 十月二十四日ヲ健康祭トシ市内各種團體毎ニ最寄氏神ニ參拜シ無病息災ヲ祈願シタ

ホ、其ノ他健康増進競技會ヲ週間中各學校ハ勿論各種團體毎ニ開催シ優勝者ニ知事牌ヲ授與シ極メテ好成绩ヲ得タリ

三、市ノ施設援助

イ、燈明流シノ取扱 從來ノ慣例ニ依リ毎年孟蘭盆(八月十五日)ニ燈明流シトテ港灣、河川等ニ數多佛ノ供物ヲ投棄シ之レ

ガ腐敗ヲ來シ衛生上遺憾ノ點多キヲ以テ市デハ毎年舟ヲ雇入レ當日午後六時ヨリ十時迄ノ間港灣ニ於テ投棄物ヲ纏メ港外遠ク投流スルニ際シ本會ハ各衛生組合ヲ通ジ各戸ニ宣傳ビラヲ配布シ之レガ徹底ニ努メルト共ニ當日最寄組合ハ役員出動

シテ場内ノ整理ニ力メ極メテ好成绩ニシテ充分ナル目的ヲ達成シタリ

ロ、水害後ニ於ケル衛生施設 昭和十年本市ハ不幸ニシテ傳染病發生期即チ六月二十九日ヲ初メトシ七月五日、八月十一

日、八月二十九日ノ四回ニ互リ浸水家屋延實ニ一、五〇〇ト云フ未曾有ノ水害ヲ被リ人體ニ及ボス影響共大ニシテ保健衛生上憂慮スベキニ到リタリ惟フニ在來ヨリ水害後ニ於ケル傳染病ノ猖獗ハ勿論各種疾病ノ發生ハ周知ノ事實ニ鑑ミ此ノ際市民ノ保健ニ一段ノ注意ト應急施設ニヨリ健康ノ保持ニ萬全ヲ期スベク市ハ左ノ施設ヲ水害毎ニ反復施行スルニ際シ本會ハ各衛生組合ヲ督勵シテ徹底セル援助ヲ爲シ漸クニシテ之ヲ防遏シ得タリ

井水消毒 本縣技術員指導ノモトニ市ノ衛生係員ノ手ニ於テ藥液ヲ調製シ市内ヲ數班ニ分チ各班毎ニ衛生組合役員三名宛ノ應援ヲナシ浸水毎ニ三回乃至五回消毒ヲ實施シ其ノ數延井戸數三、三二四個消毒延回数一三、二九六回ニ及ビタリ

腸チフス、赤痢豫防内服ワクチン無料配布 水害後消化器傳染病ノ猖獗ヲ慮リ市ハ腸チフス及赤痢豫防内服ワクチン錠ヲ各々二萬五千人分縣衛生課ヨリ購入シ浸水家屋居住者全員ニ對シ衛生組合ノ手ヲ經テ無料配布シ之ガ服用方ヲ要求スルト共ニ浸水セザリシ方面ノ居住者ニ對シテハ本會ニ於テ實費頒布シタリ因ニ本年發生シタル腸チフス患者六五名、赤痢(疫痢)患者一〇八名アリタルモ本ワクチン錠ヲ完全ニ服用シタル者ハ一名モ本病ニ罹患セズ

下水溝渠ノ消毒 水害ニヨリ著シク下水溝渠ヲ汚染シタルヲ以テ之レガ消毒ノ必要ヲ認メ水害毎ニ數回ニ互リ消毒シタリ臨時尿尿ノ汲取及處分 浸水家屋ノ便所ハ從來ノ汲取業者ノ手ニテハ到底短時日ニ處分シ得ザルヲ以テ市ハ浸水家屋一戸ニ付便所一ヶ所ト看做シ一ヶ所當リ金五拾錢ヲ其衛生組合ニ補助シ衛生組合ニ於テ其汲取ヲ爲シ市ノ準備セル尿尿積込ミ船ニ積込ミ其處分ハ市ニ於テ爲シ極メテ短時日ニ完了セリ

臨時塵芥蒐集 市ハ浸水毎ニ臨時人夫、「トラック」、牛馬車、手車ヲ備入レ一齊ニ蒐集スルニツキ衛生組合ハ各所ニ散亂セル塵芥ヲ一定ノ場所ニ蒐集スル等市ノ處分ニツキ援助シタリ

臨時清潔法施行 浸水毎ニ臨時清潔法ヲ施行セラル、ニツキ督勵スルト共ニ市ヨリ配布ヲ受ケタル生石灰ヲ溶液トシテ床

下、便所其ノ他不潔ノ場所ニ撒布シタリ
 注意書ノ配布 水害後ハ兎角疾病ニ罹リ易キヲ以テ組合員ニ對シ之レガ注意ヲ喚起スベク注意書ヲ二回ニ互リ各戸ニ配布シタリ

チフテリア、猩紅熱豫防注射施行 逐年猩紅熱及チフテリア患者ノ激增シツ、アルヲ遺憾トシ本會ハ市ト共同シテ之レヲ未然ニ防遏スベク縣衛生課ヨリ技術員ノ派遣ヲ得本病ニ最モ罹リ易キ數ヘ歳三歳ヨリ十五歳迄ノ兒童中希望者ニ對シ無料ニテ「シツク」氏反應検査ヲ行ヒ其ノ反應検査ノ結果陽性者ニ對シ豫防液ヲ猩紅熱ニアリテハ二回チフテリアニアリテハ三回ニ互リ注射シタリ其ノ成績左表ノ通りニシテ本年中ニ於テ本市猩紅熱患者一四〇名ノ中注射完了者ノ罹患シタルモノ七名アリタレ共何レモ輕症ニシテ極メテ短時日ニ全快セル狀況ニシテ相當ノ效果アリト認メタリ又チフテリア患者二七名發生シタレ共本注射ヲ受ケタル者ハ一名モ本病ニ罹リタル者ナシ

チフテリア「シツク」反應検査及豫防注射成績表

(西宮市)

年齢	性別	申込人員	シツク液注射人員	検査人員	陽性	検査人員ニ對スル陽性%	陰性	検査人員ニ對スル陰性%	第一回注射人員	第二回注射人員	第三回注射人員	陽生ニ對スル完了者%
三歳	女男	二二七	二〇八	二〇七	六七	三二%	九四	六八%	五七	四八	四四	七〇%
四歳	女男	二〇〇	一九七	一九七	八七	四三%	一一	五三%	八七	七五	四四	八〇%
五歳	女男	二二二	二〇九	二〇八	五八	二七%	七七	二八%	五八	五七	四四	八〇%
六歳	女男	二〇三	一九八	一九七	五七	二八%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%

年齢	性別	申込人員	シツク液注射人員	検査人員	陽性	検査人員ニ對スル陽性%	陰性	検査人員ニ對スル陰性%	第一回注射人員	第二回注射人員	第三回注射人員	陽生ニ對スル完了者%
七歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
八歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
九歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一〇歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一一歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一二歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一三歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一四歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
一五歳	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
計	女男	二二二	一九九	一九九	五八	二七%	一一	一四%	五七	五七	四四	七〇%
總計		三九二	三六五	三六六	二二六	六二%	一六六	四六%	一八八	一七五	一五四	八三%

昭和十年猩紅熱チツク反應検査及豫防注射成績表

(西宮市)

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比	附記
三 甲 慰 及 退 職 慰 勞 金	50.00	50.00	100.00	
二 事 業 費	5,180.00	4,330.00	100.00	
一 豫 防 費	1,000.00	1,000.00	100.00	
一 殺 菌 殺 蟲 費	1,000.00	1,000.00	100.00	
二 宣 傳 費	100.00	100.00	100.00	
一 宣 傳 費	100.00	100.00	100.00	
三 雜 給	500.00	500.00	100.00	
一 備 人 料	500.00	500.00	100.00	
二 旅 費 會 費	500.00	500.00	100.00	全國都市衛生大會出席 (富山市)旅費六人分
四 購 讀 費	50.00	50.00	100.00	
一 購 讀 費	50.00	50.00	100.00	衛生雜誌購讀費
五 印 刷 費	150.00	150.00	100.00	
一 印 刷 費	150.00	150.00	100.00	

佐賀市衛生組合聯合會

昭和十年事業成績

- 一、結核豫防デ― 市當局、警察署ト協力講演會ニ全市各戸ヨリ一名以上ノ聽講勸誘
- 二、豫防注射内服藥 腸チフス豫防注射、同内服藥、疫病内服藥ノ配布及勸誘
- 三、懸賞付蠅取デ― 期日ヲ定メ全市蠅取デ―ハ役員審査員トナリ蠅ノ買上

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比	附記
一 調 製 費	50.00	50.00	100.00	
一 役 員 門 標 製 費	50.00	50.00	100.00	
七 大 會 費	100.00	100.00	100.00	
一 大 會 費	100.00	100.00	100.00	
八 寄 附 金	80.00	80.00	100.00	
一 寄 附 金	80.00	80.00	100.00	
三 會 議 費	100.00	100.00	100.00	
一 會 議 費	100.00	100.00	100.00	
一 總 會 費	100.00	100.00	100.00	
二 評 議 員 會 費	60.00	60.00	100.00	
四 豫 備 費	1,400.00	1,400.00	100.00	
一 豫 備 費	1,400.00	1,400.00	100.00	
一 豫 備 費	1,400.00	1,400.00	100.00	
歲 出 合 計	7,180.00	6,130.00	110.00	

- 一、清潔検査 春秋臨時検査時役員ノ立會
- 一、河川清掃 全市三週間に涉リ河川浚渫ニ各組合長ハ各戸ニ注意ヲ與ヘ役員ハ検査當日ノ立會
- 一、健康週間 全市三日間健康週間中ハ河川道路ノ手入、衛生講話聽講勸誘
- 一、蚊屬驅除 市當局ヨリ配布ノ石油乳劑ノ撒布
- 一、衛生座談會 全市ヲ十三區ニ分チ縣衛生課、警察署、市當局ト協力座談會ニ出席勸誘、聯合會長ハ講演者トナリ市民ニ衛生思想普及
- 一、定期臨時種痘 定期種痘ノ人名調査、臨時種痘時ノ勸誘
- 一、尿管處分 目下聯合會ニテ尿管處分方法考究中

昭和九年度佐賀市衛生組合聯合會收支決算書

科目	決算額	豫算額	増減 比	附記
一 賦 課 金	4,441.51	4,441.51	100.00	
二 市 補 助 金	3,500.00	3,500.00	100.00	
三 繰 越 金	1,000.00	2,669.96	△ 1,669.96	
四 雜 收 入	55.39	66.68	△ 11.29	一、利子三圓三九錢、 二、東亞衛生博覽會寄附五〇圓
合 計	9,000.90	11,078.15	△ 2,077.25	

科目	決算額	豫算額	増減 比	附記
一 事 業 費	7,556.46	3,694.44	△ 3,862.02	消毒藥ハ市費ニテ購入セルニ依ル
二 旅 務 費	1,000.00	1,500.00	△ 500.00	旅費節約ニ依ル
三 事 務 費	1,587.07	1,800.00	△ 212.93	購入少ナキニ依ル
四 會 議 費	2,339.96	1,700.00	△ 639.96	主ニ臨時總會開催ニ依ル
五 負 擔 費	200.00	200.00	100.00	
六 豫 備 費	4,200.00	5,669.96	△ 1,469.96	故家永小三郎氏並ニ役員ノ辭任ニ付記念品料
合 計	16,883.49	13,564.40	△ 3,319.09	

差引殘金參百八圓拾七錢 次年度へ繰越ス

昭和十年度佐賀市衛生組合聯合會豫算書

科 目	歳 入			附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	
一 組合負擔金	五七・四	四四・五二	九・九	五十五區組合負擔金
二 市補助金	三〇・〇〇	三九・〇〇	九・〇	
三 繰越金	三八・二七	一〇・〇〇	二八・二七	
四 雑収入	五・〇〇	五・三九	〇・三九	
合 計	一三〇・六〇	九七・九〇	三二・七〇	
歳 出 (△印ハ減)				
科 目	歳 出			附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	
一 事業費	六五・〇〇	三六・九四	二八・〇六	消毒藥八千七百戸分並 井戸消毒其他入夫賃 河川道路清掃石油乳劑 運搬入夫賃及蠅驅除消 毒藥其他
二 清潔豫防費	一八〇・〇〇	二〇・九四	一五九・〇六	
三 井戸消毒費	一三〇・〇〇	一〇〇・〇〇	三〇・〇〇	

四 宣傳費	一〇・〇〇	四〇・〇〇	△三〇・〇〇	宣傳印刷費
五 講話會費	三〇・〇〇	四〇・〇〇	△一〇・〇〇	席料其他
六 調査費	三〇・〇〇	三〇・〇〇	〇	衛生事項其他調査費
七 表彰費	一〇・〇〇	一〇・〇〇	〇	規程ニ供ル表彰
八 其他ノ費	三三・〇〇	三三・〇〇	〇	美化週同其他
九 幹事會費	六〇・〇〇	六〇・〇〇	〇	幹事會費
二 旅費	一〇〇・〇〇	一六五・〇〇	△六五・〇〇	全國九州都市聯合會へ 出席其他旅費
三 事務費	一六・〇〇	一八・〇〇	△二・〇〇	事務囑託手當五人分
一 事務費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	〇	法規類其他器具代
二 備品費	一五・〇〇	一〇・〇〇	五・〇〇	筆紙墨代
三 消耗品費	一〇・〇〇	一〇・〇〇	〇	
四 印刷費	一三・〇〇	一三・〇〇	〇	總會用諸書類其他印刷
五 通信運搬費	三・〇〇	五・〇〇	△二・〇〇	
六 雜費	三七・〇〇	一〇〇・〇〇	△六三・〇〇	使丁給仕手當其他
四 會議費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	〇	總會並ニ役員會
五 聯合會負擔金	三〇・〇〇	二〇・〇〇	一〇・〇〇	全國九州都市聯合會負 擔金
六 豫備費	五七・六〇	五八・六〇	△一・〇〇	

秋田市衛生組合聯合會

昭和十年度實施事業及豫算

- 一、街路撒水 豫算六千參百七拾參圓、本年度ヨリ市直營ノ撒水事業ハ本會ニ移管セラレ四月ヨリ十月迄馬車六臺自動車二臺ヲ以テ主要道路延五里餘ニ互リ撒水ス
市ヨリ貳千四百拾參圓ノ補助ヲ得
- 二、街路掃除 豫算參百圓、四月ヨリ十二月迄人夫二人ヲ以テ中央部主要道路ノ掃除ヲナシ之レヨリ生ズル馬糞七百俵ハ一俵六錢ニテ肥料トシテ拂下ゲヲナス
縣ヨリ保健衛生事業獎勵規定ニ依リ若干ノ補助ヲ得
- 三、特別消毒 豫算四百參拾圓、法定傳染病外主トシテ結核性疾患其他一般ノ委托ニ應ジ消毒ヲナシ實費ハ徵收ス、但シ貧民ニ縣ヨリ同斷

宇部市衛生組合聯合會

昭和十一年度事業計畫及實行方法ノ説明書

事業計畫

- 一、傳染病豫防ニ重キヲ置キ蠅蚊ノ驅除ヲ獎勵シ驅除劑ノ共同購入ヲ爲シ其ノ費用ノ一部ヲ本會ニ於テ負擔ス
- 二、市街地ノ清潔ニ留意シ住宅外不潔箇所ノ清掃ヲ行フ
- 三、衛生講演會、衛生映畫會ヲ開催シ或ハ兒童愛護デー、結核豫防デー、或ハ狂犬病豫防週間等ニ加盟シ其事業ノ一部ヲ援助

シ廣ク衛生思想ノ啓發普及ニ努ム

- 四、傳染病其他惡疫流行ニ當リテハ宣傳紙ヲ頒布シ市民ノ注意ヲ喚起ス
- 五、市ニ於ケル傳染病豫防注射、種痘、内服藥ノ普及並ニ清潔方法ニ當リテハ之レガ勸誘ヲ爲シ或ハ事務ノ一部ヲ援助ス
- 六、衛生ニ關スル市ヨリノ通達文書ハ其大部分本會ニ於テ之ヲ市民ニ傳達ス
- 七、下水道ノ普及消毒ノ獎勵其他公衆衛生ノ改善ヲ計ル
- 八、全國都市衛生組合聯合會ニ加盟シ廣ク衛生事務ノ改善向上ヲ計ル
- 九、本市衛生事務ノ補助機關トシテ活動シ市内各衛生組合事務ノ統一協調ヲ計ル

實行方法ノ説明書

- 一、毎年一回定期總會ヲ開催シ一年間ニ於ケル衛生實行事項ヲ協議ス
- 二、毎月一日ヲ衛生日ト定メ日常衛生行事ノ實行連絡ヲ計ル
- 三、四月ヨリ十月迄ノ誕生日ニ當リテハ特ニ蠅ノ捕獲井水ノ消毒、便所、流場、汚水、汚物溜等ニ驅除劑ヲ撒布セシム
- 四、蠅取紙並驅除劑ノ共同購入ヲ本會ニ於テ取扱ヒ且之レガ使用獎勵ノ爲メ本會ヨリ價格ノ一部分ヲ補助シ安價トナシ各衛生組合ニ交付ス
- 五、市街地住宅外ノ空地ニ塵芥ヲ投棄シ不潔ナル箇所ハ臨時人夫ヲ使役シ之レガ取除キヲ行ヒ市街地ノ清潔保持ニ努ム
- 六、衛生映畫會ト共ニ講演會ヲ開催シ或ハ兒童愛護デー、結核豫防デー、或ハ狂犬病豫防週間等ニ加盟シ其事業ノ一部ヲ援助シ公衆衛生ノ普及ニ努ム
- 七、全國都市衛生組合聯合會總會ニ役員ヲ出席セシメ衛生事務ノ改善ニ資ス

昭和十一年度宇部市聯合衛生組合歳入出概算書

科 目	歳 入		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
一金貳千六百七拾圓也	1,670	1,670	豫算高
歳 出			
一金貳千六百七拾圓也	1,670	1,670	豫算高
歳入出差引殘金ナシ			
歳入ノ部	1,670	1,670	(△印ハ減)
科 目	歳 出		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
一會 費	1,650	1,100	五五〇
二補 助 金	1,000	700	三〇〇
三繰 越 金	1,000	700	三〇〇
四雜 收 入	300	300	〇
一雜 收 入	300	300	〇
計	3,670	3,670	七〇〇

歳出ノ部 (△印ハ減)

科 目	歳 出		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
一會 議 費	2,550	2,400	一五〇
二事 務 費	2,950	2,500	四五〇
一 手 當	2,100	2,100	〇
二 旅 費	1,500	1,300	二〇〇
三 需 用 費	2,500	2,500	〇
三 事 業 費	1,950	1,400	五五〇
一 清 掃 費	800	800	〇
二 蠅 蚊 驅 除 費	1,150	1,300	一五〇
三 印 刷 費	700	600	一〇〇
四 映 畫 會 費	400	400	〇
五 雜 費	300	300	〇
四 寄 附 金	300	300	〇
一 寄 附 金	300	300	〇
五 豫 備 費	300	300	〇
一 豫 備 費	300	300	〇
計	3,670	3,670	七〇〇

備考 本歳出各項目ハ流用支辨スルコトヲ得



門司市衛生組合聯合會

昭和十年度實施事項

- 一、總會 毎年一回(四月)定期總會ヲ開催シ事業報告、豫算、決算、審議其他重要案件ヲ附議シ且ツ組合員相互ノ連絡親睦ヲ計リ目的達成ニ努ム
- 二、評議員會 市内ヲ三十三區ニ分チ各區ヨリ總數五十八名ノ評議員ヲ(任期四年)選出シ年三回乃至四回評議員會ヲ開催シ臨時發生セル重要問題ヲ附議ス
- 三、常任幹事會 前項評議員中ヨリ十六名ノ常任幹事(任期四年)ヲ會長推薦任命シ毎月一回定例幹事會ヲ開催シ會務ノ運行ヲ計ル
- 四、衛生功勞者表彰 組合員ニシテ特ニ公衆衛生上功勞顯著ナルモノハ毎年縣知事ニ具申シテ表彰ヲ受ク
組合員ニシテ勤績十ヶ年ニ及ビタルモノハ毎年定期總會ニ於テ會長之ヲ表彰ス
- 五、名刺交換會 毎年一月一日市内甲宗八幡宮ニ於テ本會主催ノ下ニ一般民衆名刺交換會ヲ開催シ締切後ハ參會者全部ノ名刺ヲ神前ニ捧ゲ武運長久ノ祈願祭ヲ執行ス
- 六、衛生事項宣傳 衛生思想普及啓發ノ爲メ毎年夏秋ノ候市内數ヶ所ニ於テ衛生活動寫眞、衛生劇、衛生浪花節等ヲ開催シ無料觀覽ニ供シ居レリ
前項ノ外全國衛生デー及各種衛生行事ノ際並ニ傳染病發生又ハ流行時等ニ際シテハ市役所、警察署ト協力シ宣傳ポスター、ビラ等ノ印刷物ヲ市内一般ニ配布スルノ外本會設置ノ各揭示板ニ揭示シテ注意喚起ニ努メ居レリ
- 七、結核豫防 肺結核豫防ノ爲メ患者ノ消毒(貧困者ニ限り無料)ヲ行ヒ且ツ毎年四月二十七日全國結核豫防デーニ際シテハ市及警察ト協力宣傳ポスター、ビラ標語入時間表等ヲ各戸及各學校生徒ニ配付シ又市内各自動車、港内舢舨等ニ對シ宣傳小旗

マーク等ヲ掲ゲシムルノ外、市内數ヶ所ニ「ラヂオ」體操、衛生講話、衛生活動寫眞等ヲ開催シ以テ豫防知識ノ普及ニ努ム

- 八、衛生講話、展覽會 時宜ニ依リ衛生講話又ハ展覽會等ヲ開催シ衛生思想ノ増進ヲ計ル
- 九、蠅虫驅除獎勵 毎年夏季ニ於テ各衛生組長ニ消毒藥ヲ配布シ又ハ人夫ヲシテ各塵芥箱、塵溜等ヲ消毒セシムル外毎年(六月十四、十五、十六日ノ三日間)蠅取デーニハ宣傳ポスター、蠅取紙等ヲ配付シテ蠅虫驅除ヲ獎勵ス
- 十、個人下水溝ノ浚渫 市ニ於テ施行セザル個人下水溝ニ對シ常ニ人夫ヲ使役シテ浚渫シ居レリ
- 十一、牛馬糞ノ清掃除去 常ニ人夫ヲ使役シテ市内街路ノ牛馬糞ヲ清掃蒐集セシメ街路ノ清掃保持ニ努ム
- 十二、飲料水ノ消毒獎勵 井水又ハ河水使用者ニ對シ水質検査及消毒ヲ獎勵シ保健衛生ニ注意セシム
- 十三、種痘及豫防注射ノ獎勵對助 定期種痘、臨時種痘、チフス、エキリ、コレラ、其他ノ豫防注射時ニ於テハ組合長ハ常ニ各受持區内ヲ調査シテ之ガ勵行ヲ促シ惡疫發生ノ防止ニ努メ居レリ
- 十四、清潔方法施行ノ獎勵 組合長ハ常ニ各受持區内ノ塵芥處分狀態ヲ視察注意スルノ外毎年清潔法施行時ニアリテハ當該吏員ト共ニ立會視察シテ清潔法ノ實施ヲ督勵シ居レリ
- 十五、其他傳染病ノ防止警戒、發病地方ノ消毒勵行 市内街路ノ清潔保持、下水溝ノ改良、浚渫、汚物並ニ屎尿處分ノ狀態其他衛生上重要事項ニ關シ常ニ査察ヲナシ當局者ト連繫協調シテ臨機ノ處置ヲ構ジ衛生狀態ノ向上改善ニ努メ居レリ

昭和十年度門司市衛生組合聯合會歲入出豫算書

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比	附 記
一 衛生組合聯合會費	四、三〇一	四、六八三	△四八二	
一 納金	一、八二七	一、八三〇	△三	
一 會費納入金	一、七二七	一、七二〇	△七	
衛生組合總數四五八組				
七一組合平均負擔額金				
三四七五錢宛				
差引ナシ				

明石市衛生組合聯合會

昭和十年度事業実績

- 一、**家屋消毒** 大正十三年九月本縣知事ノ認可ヲ受ケ結核病ヲ主トシテ家屋内各部壁及敷物、便所、便池、唾壺、衣類、書籍其他雜品等ノ蒸氣、フオルマリソ燻蒸、噴霧消毒等ヲ開始シ申込者ヲ勸誘督勵ニ努メ實費又ハ無料ニテ實施中年々其成績ヲ嵩メツ、アリ
- 二、**塵芥容器實費頒布** 昭和六年四月以來當組合ニ於テ一定標準型ノ塵芥容器ヲ作成シ各戸ニ配備スベキ塵芥容器ニシテ不完全又ハ破損セルモノ等生ジタル場合需用家ヨリ實費ヲ徴シテ直チニ之ヲ頒布シ以テ一ツハ取扱上ノ便宜一ツハ以テ都市ノ美觀ヲ保持スルコトニ努メツ、アリ
- 三、**殺虫乳劑共同購入** 大正十三年以來數年間ニ互リ本市聯合衛生組合ニ於テ直接殺虫乳劑ヲ調製シテ各組合員ニ配付シツ、アリタルモ其原料購入費用ト製造ノ手數ニ不尠費用ヲ要シ且ツ幾分危險ヲモ伴フ虞アルヲ以テ之ヲ中止シ之等ノ經費ヲ以テ製造者ヨリ尤モ有效ト認ムルモノヲ購入シテ各組合員ニ無料配付シ尙ホ不足セルモノハ各町衛生組合需用數量ヲ取纏メ聯合組合ニ於テ一括共同購入ヲ行ヒ以テ之ガ需用ヲ充タシ夏期數ヶ月ニ互リ數回ヲ撒布シ以テ蠅蛆ノ發生防止消毒等ニ努メツ、アリ
- 四、**各町衛生組合同業獎勵** 近時衛生思想漸進ノ結果各町衛生組合ニ於テモ何レモ自發的ニ競フテ各種保健衛生の事業ヲ計畫實行ニ努メツ、アリ之レハ國家保健衛生上誠ニ歡ブベキ現象ナリ茲ニ於テ聯合衛生組合ハ之等ノ中尤モ斬新有益ナル事業ニ對シテハ其年度經費ノ範圍内ニ於テ事業獎勵補助金ヲ交付シ以テ之レガ獎勵ニ努メツ、アリ
- 五、**衛生思想普及宣傳** 聯合組合創設以前ニ於テモ其方法ナキニアラザルモ設立後ハ一層之等ノ普及宣傳ニ努メツ、アリ其實行方法トシテ年々數ヶ所ニ活動寫眞又ハ講演會等ヲ開催シ市民全般のニ之レガ普及宣傳ニ當リ又一町衛生組合ヲ區域トセル

衛生座談會等ヲ開催シ其ノ地域ニ適シタル各種ノ意見ヲ吐露シ以テ之レガ實際ニ適合セル實行方法ヲ協議シ實施スル等頗ル有意義ニ宣傳普及ヲ計リツ、アリ

六、**各都市衛生事業視察** 各町衛生組合員中ノ幹部ヲシテ年々數名ヲ以テ輪番ニヨリ附近各都市ニ於ケル衛生事業ノ施設ヲ視察研究スル制度ヲ設ケ昭和三年以來實施シ他都市ニ於テ有益ナル事業其ノ他各般ノ施設ヲ視察見聞シ以テ長所ヲ採リ短所ヲ捨テ之レガ實施ニ努力シ或ハ要路當局ニ建議上申スル等之レガ實績ヲ舉ゲツ、アリ

七、**弔慰及慰勞** 衛生事業ハ其ノ内容ノ充實甚ダ容易ナラザルモノアリテ之レガ實現ニハ常ニ献身の努力ヲ要スルモノアリ從ツテ之等ニ直接從事シ其ノ實績ヲ舉ゲムトスル組合役員ノ如キ常ニ犠牲のニ奔命サル、士多シ本組合ハ之等ノ者ニ對シテハ毎年春秋二回ノ總會ニ於テ各評議員會ノ決議ヲ經テ其ノ功勞ヲ表彰記念品ヲ贈呈スル等以テ平素ノ勞苦ニ對シテ精神的ニ幾分ノ慰藉ヲナシ他ヲ獎勵シツ、アリ尙本組合役員其他功勞顯著ナル者死亡セル場合ハ弔慰金ヲ贈呈シ各役員ハ舉ツテ會葬敬弔ヲナシツ、アリ

八、**各種連絡援助** 本市ヨリ市民全般ニ對シ通達又ハ宣傳普及スル事案發生ノ場合本聯合組合各町衛生組合ハ唯一無二ノ連絡機關ニシテ直チニ之ニ應ズルノ用意常ニ整ヒ居レルヲ以テ之レガ連絡援助ヲ需ムルハ勿論各町衛生組合ニ於テモ進ンデ之レ等ノ衝ニ當ルモノニテ上下ノ連絡上最モ有效ニ利用サレツ、アリ其他各種ノ團體の事業ニ參加スルハ勿論市當局ガ施行セムンスル定期種痘、春秋定期清潔方法、健康週間、狂犬病豫防、傳染病豫防、其他衛生ニ關スル宣傳等ニハ寧ろ組合本然タル事業トシテ自發的援助連絡等ヲ計リ然モ圓滑ニ其實績ヲ舉ゲツ、アリ

九、**道路撤水塵ヲ清掃** 本組合指導ノ下ニ各町衛生組合區内ノ各種道路ニシテ交通頻繁ナル場所等ニ對シテハ各組合ヲ督シテ自費ヲ投ジテ撤水車ヲ配置シテ撤水ヲ爲サシメ公衆衛生上有效ナラシムルト共ニ塵芥容積ノ個所ニシテ不潔ナルモノ發見ノ場合ノ如キ當局者ト連絡清掃方努力スルハ勿論時ニ組合自ラ除去ノ任ニ該ラシムル等以テ市内ノ美觀ヲ保持スルコトニ留意シツ、アリ

昭和十年度經費豫算

一、二七二・七一〇圓	歳入總豫算額
内 譯	
繰越金、市補助金、消毒及塵芥容器費其他雜費	
一、二七二・七一〇圓	歳出總豫算額
内 譯	
一六〇・〇〇〇	事務諸費
八四〇・〇〇〇	事業費
五〇・〇〇〇	弔慰及慰勞費

一〇〇・〇〇〇
二二・七一〇

事業積立金
豫備費

說明
歳出事務諸費中其主ナルモノハ各役員其ノ他ノ賞典一三〇圓其他ハ事務需用費ナリ
歳出事業費中其主ナルモノハ定期總會費二〇〇圓乳劑配付費三〇圓視察費一八〇圓消毒及塵芥容器費五〇圓其他講演會費、宣傳費諸雜費等積立金ハ年々經費ノ剩餘金アル場合ハ其ノ幾分ヲ積立金トナシ劃期的事業ニ充當セムトスルモノ

津山市衛生組合聯合會

昭和十年度遂行事項概要

- 一、市所有幹線以外ノ下水溝渠(延長約十二里)ヲ四回浚渫セリ
- 二、防疫並ニ保健衛生上必要ナル事項ヲ記載シタル宣傳紙四回及同上内容小冊子ヲ刊行シテ組合内各戸ニ配布シタリ
- 三、結核死亡者十六名ニ對シ其ノ家宅及病室汚染ノ疑ヒアル物件ノ無料消毒ヲ施行シタリ
- 四、當市ニハ舊陰曆七月十五日夜盂蘭盆會佛送ト稱シ佛前供物ヲ附近河川ニ投棄スル慣習アリ依テ數年前ヨリ組合事業トシテ毎年市内七ヶ所ニ供養所ヲ設置シ佛前供物ハ總テ最寄供養所ニ持參セシメ市内各宗寺院ノ僧侶ヲ聘シ讀經供養ヲ執行セリ
- 五、岡山縣衛生課長及同技師ヲ講師トシテ聘シ幹部指導講習會ヲ開會セリ
- 六、定期清潔方法施行ニ際シテ本組合役員ハ各受持區域内ヲ巡視シテ之レガ督勵ヲナスト共ニ市長ノ囑託ヲ受ケ(辭令ヲ受ケ)各部長ニ於テ各戸ニ就キ検査ヲ行ヒタリ

七、傳染病發生ノ際本組合受持チ役員ハ現場ニ臨ミ當該吏員、警察官吏ノ指揮ヲ受ケ專ラ豫防消毒ニ努力スルト共ニ患者ニ對シ必需品ノ供給ヲナス等其便宜ヲ計ル事ニ努ム此數三十九ナリ

昭和十年度歳入出豫算概要

歳 入	歳 出
一前年度繰越金	九八五・〇〇
二市補助金	一四二・〇〇
三雜 收 入	一、五〇八・〇〇
四組合員分賦金	九〇・〇〇
歳入合計	二、八八六・〇〇
	一、〇一〇・〇〇
	六〇・〇〇
	二、八八六・〇〇

岡山市衛生組合聯合會

昭和十年度事業

繼續事業

一、兒童ノ糞便検査 寄生虫撲滅ヲ目的トシテ市内各小學校兒童ノ探便ヲ行ヒ岡山市理化學試驗所ニ検査ヲ依託シ之レガ宿主ノ發見ニ努メ治療ノ方法ハ市學務當局ニ於テ善處サレツ、アリ本年ハ第二次トシテ既ニ四千六百四十名ノ檢便ヲ了ス

臨時事業

一、本年二月神奈川縣川崎市ニ赤痢大流行ヲ見タルニ依リ市民ニ對シ之レガ注意ヲ喚起スル爲メポスター一千枚注意書三萬三千枚ヲ調製シ頒布並ニ揭示シタリ
二、同四月二十七日結核豫防デー並ニ週間實施ニ際シ當組合ノ行事左ノ如シ

豫防デー當日講演會ヲ開催スベク計畫シボスター看板等ヲ揭示シ聽衆ノ會同ヲ促シ市公會堂ニ於テ講演會ヲ開催セリ
豫防週間中ハ「結核豫防」ノ光を浴びて」ノ標語入燐寸三萬五千個ヲ調製シ之レヲ市民ニ無料頒布シタリ

三、同六月六日ヲ蠅取デート定メ市内各小學校へ適宜ニ封筒ヲ配布シ全兒童ヲ動員シテ捕蠅ニ努メシメ勸奨方法トシテ懸賞ヲ
附シ實施シタルニ驅除數實ニ三百一十一萬疋ニ達セリ

本行事實施ニ該リテハ醫大細菌室ニ於テハ多大ノ妙味ヲ以テ贊助シ檢菌ヲ行ヒ目下其成績書作製中ナリ又山陽新聞社ハ紙上
ニ協賛記事ヲ掲載シテ大々的ニ勸奨シ岡山放送局ハ本事業ヲ全國ニ放送シ絶讚的ニ宣傳セシ等其結果ニ於テ多大ノ效果ヲ齊
シ本催ヲシテ意義アラシメタリ

四、便所及塵芥箱ノ消毒清潔ヲ保持スル爲メ岡山乳劑ノ廉賣方法ヲ講究シ之レヲ市價ノ三分ノ一ヲ以テ公賣スルコトニ成功シ
本年七月市民ニ廣告シタルガ七千七百五十六本ヲ賣却シタリ

五、同九月塵芥箱(一個八圓)十個ヲ製作シ市内ノ要所ニ分置シ塵芥ノ散亂及之レニ依テ生ズル不潔ノ防止ニ努メツ、アリ

六、同十一月衛生大會ヲ市公會堂ニ於テ開催シ本市民公私衛生ニ關スル諸般ノ打合せニ實施方法ヲ討議シタリ(議事別項)

七、同十一月醫師ノ來診迄ノ救急措置ヲ講ゼシムベク第一回ノ行事トシテ治療藥並ニ繃帶材料ヲ收藏シタル救急箱三個ヲ調製
シ之ヲ岡山市消防組大供、旭東、上伊福ノ常備詰所ニ配置セリ

岡山市衛生大會協議事項

一、市街地ニ於テ養鶏、養畜、肥料ノ製造其ノ他惡臭ヲ發スル事業經營ニ對スル取締規則制定方其ノ筋へ請願ノ件

理由 本件ニ關シテハ既ニ昭和六年十一月ノ本衛生大會ノ際決議シ昭和七年三月九日陳請書ヲ縣知事ニ提出シタルモ未ダ之レガ取締規則
ノ實現ヲ見ザルハ甚ダ遺憾トス殊ニ其ノ後數年ヲ經タル今日此ノ種惡臭ヲ發スル事業ノ種類ハ漸次増加シ保健衛生上看過スベカラザ
ル狀態ニ付此ノ際更ニ陳請委員ヲ選定シ再ビ縣當局へ至急取締規則ノ制定促進方ニ付一大猛運動ヲ起サムトス

二、防空演習實施援助ノ件

理由 戰時ニ於ケル空襲ニ備ヘル爲平時ニ於テ其訓練ヲ施シ有事ニ際シ慌ズ騒ガス而モ機敏ニ一糸紊レザル統制アル行動ノ下ニ空襲ノ慘
害ヲ免ル、ノ必要上今回本市ニ於テ第一回防空演習ヲ實施セラル素ヨリ本演習ハ舉市一致ノ行動ニヨリ初メテ演習ノ目的ヲ達スルモ
ノニ付吾衛生組合モ岡山市防護團ニ加ハリ本演習ニ參加シ微力ヲ盡シテ援助スルコト、ナリ就テハ各町衛生會ニ於テハ各學區ヲ單位
トスル防護分團ノ組織ニ加ハリテ活躍サレ本演習ヲシテ有終ノ美ヲ收ムル様御援助ヲ望ム

三、衛生組合市補助金増額申請ノ件

理由 本組合ハ年々本市ヨリ一千圓ノ補助ヲ受ケ居レリ而シテ本組合ハ市衛生行政ノ補助機關トシテ常ニ衛生當局ト聯携活躍シツ、アリ
殊ニ昨昭和九年度ヨリ本組合ノ事業トシテ數百圓ヲ投シ市内小學校全兒童ノ檢便ヲ行ヒ其ノ他塵芥箱ノ設備ナキ場所ニ所屬不明ノ塵
芥山積セル個所多ク公衆衛生上着過スベカラザルヲ以テ塵芥箱ヲ作成要所ニ配置シ或ハ傳染病豫防宣傳或ハ市民ノ衛生思想ノ普及向
上ニ努メ補助金ノ殆ンドハ市ニ遷元シアリト云フモ過言ニアラザルヲ以テ明昭和十一年度ニ於テハ相當補助金ノ増額ヲ申請セムトス

四、結核療養施設ニ關シ縣當局へ陳請ノ件

理由 岡山市ニ於ケル結核患者ハ逐年著シキ増加ヲ示シツ、アリ然ルニ之レカ療養施設ハ半田療養所一ヶ所僅カニ四十五名ノ患者ヲ收容
シ得ルノミニテ而カモ常ニ満員ノ狀態ニシテ入所ノ急ヲ要スル患者ト雖モ申込後數ヶ月ヲ經ザレハ入所不可能ノ現狀ナリ斯クテハ結
核豫防撲滅ノ前途洵ニ甚慮ニ堪ヘサルモノアリ、仄聞スル所ニ依レバ日本放送協會ヨリ年々壹萬數千圓ヲ結核豫防費トシテ本縣ニ指
定寄附サレアリト聞ク、巷説ニヨレバ放送協會ニ於テハ「ラヂオ」聽取稅ヲ一般聽取者ニ賦課サル、ヲ甚慮シ之レガ防禦策トシテ聽
取者ノ口數ニ應ジ各府縣ニ寄附サレタルモノナリト、果シテ然リトセバ縣下ニ於ケル「ラヂオ」聽取者ノ大多數ヲ占メ加フルニ多數
ノ結核患者ヲ抱擁スル吾岡山市ニ該經費ヲ以テ適當ナル療養施設ノ方途ヲ講ゼラル、棟本大會ノ決議ヲ以テ縣當局ニ陳情セムトス
(以上岡山市衛生組合提出)

各町衛生會長ヨリ提出事項

一、孟蘭盆佛送りノ件
理由 大會々場ニテ説明

(門田屋敷操山通南一、二丁目衛生會長提出)

二、醫師往診ノ際ニ於ケル車賃撤廢方ノ件

理由 郡部開業醫師ノ殆下大部分ハ車賃ノ要求ヲ爲サザルニ拘ラズ我岡山市内開業醫師ノ大部分ハ從來患者往診ノ都度車賃ヲ要求セラル、慣例トナリ居ルヲ以テ中産階級以下ノ市民大多數ハ罹病ノ際日々往診車賃ヲ顧慮シ醫師ノ來診ヲ求ムルニ躊躇スルノ傾向アリ之レガ爲メ傳染病ハ因ヨリ一般病ニ就キ療治上期ヲ失シ大事ニ陥ル者數多キモノト被認隨テ中産階級以下市民大衆ノ保健上至大ノ關係ヲ及ボシ居ルモノト認ムルニ付茲ニ本建議書ヲ提出スル所以ナリ

(花畑信濃町衛生會長提出)

三、市内溝渠統制上通水落差ニ就テ考慮方當局へ交渉ノ件

理由 本市内溝渠ハ舊藩治ノ頃ハ通水極メテ統制ヲ得清潔ト疎通ノ便ヲ得シニ拘ラズ市政實施後特ニ都計道路改修後ハ地方住民ノ注意ニ拘ラズ下流ノ落差ヲ減シテ通水ノ停滯ヲ招來スルノミナラズ甚キハ地方民ト市當局ト圓滿ニ交渉決定セル落差ヲ變更シ下流ニ於テ都計道路溝渠ノ溝底ヲ高クシ全ク通水ノ便ヲ缺キ雨水増加ノ際ハ滑道住宅内ニ悪水泥土ノ侵入ノ爲メ不潔汚臭衛生上極メテ恐ルベキ結果ヲ來シ地方民ヲシテ脅威ヲ感セシムモノアリ本市當局ハ速ニ之ヲ改修シテ地方衛生ノ安定ヲ圖ラシムル事ヲ希フ爲メ本案ヲ提出ス

(船着町衛生會長提出)
(島田本町衛生會長提出)

四、春秋二期ノ大清潔法検査執行ニ就テ

理由 大會ニ於テ説明

(小野田町衛生會長提出)

五、岡山乳劑ノ使用ニ就テ

理由 蠅蛆驅除ノ爲メ各町衛生會ニ於テ年一回必ズ町費ヲ以テ岡山乳劑ヲ各戸ニ配布サレタシ若シ一ヶ町ノミ購入使用スルモ近接町ニ之レヲ使用セザルトキハ其ノ效果極メテ薄シ故ニ全市舉テ使用セバ必ズ大ナル效果アルモノト認ム

昭和十年度岡山市衛生組合歳入歳出豫算

歳入 入金 (印ハ減) 歳出 支出 豫算高 一金四千七百七拾八圓也 支出豫算高 一金四千七百七拾八圓也

歳入出差引殘金ナシ

一歳出各項ノ金額ハ不止得場合ニ限り彼是流用スルコトヲ得

昭和十年度岡山市衛生組合歳入歳出豫算

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
一 衛生組合收入	二,八七六	四,六三三	△一,七五七	
一 組合費其他	二,八七六	四,六三三	△一,七五七	
一 組合費	一,七七八	三,五三三	△一,七五五	各町衛生會平等割及戸數割(二八五會、戸數三〇、二〇〇月分)
二 市補助金	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	市補助金
三 雜收入	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	預金利子其ノ他
二 繰越金	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	
一 前年度繰越金	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	
一 前年度繰越	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	前年度繰越金
歳入合計	四,二七六	五,八三三	△一,六四四	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
一 衛生組合費	三,八七六	二,八七六	一,〇〇〇	
一 總會費	三,〇〇〇	三,〇〇〇	〇	
二 常議員會費	八七六	八七六	〇	
二 總會費	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	
二 常議員會費	一,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	比 較	附 記
二 雜 給	一,一六五	一,一八〇	△一五	
一 旅 費	四〇〇	二五〇	一五〇	役員及職員出張旅費
二 手 當	一八〇	一八〇	〇	職員手當
三 賞 與	三〇〇	三〇〇	〇	役員及職員賞與
四 報 酬	一〇〇	一〇〇	〇	講演會等報酬
五 雇 料	三〇	三〇	〇	雇人料
六 交 際	一〇〇	一〇〇	〇	組合長交際費
三 需 用 費	二〇〇	一〇〇	一〇〇	
一 備 品 費	三〇	三〇	〇	器具及雜品費
二 消 耗 品 費	三〇	三〇	〇	筆紙墨其ノ他雜品費
三 印 刷 費	三〇	三〇	〇	諸印刷費
四 通 信 運 搬 費	三〇	三〇	〇	通信、郵便其ノ他料金
五 賄 料	三〇	三〇	〇	時間外勤務賄料
六 雜 費	三〇	三〇	〇	諸雜費
四 事 業 費	二,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	
一 事 業 費	二,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	學童檢便、塵芥箱、救急箱設置大會費、補助費其ノ他衛生宣傳費
五 全 國 都 市 衛 生 組 合 聯 合 會 費	六	八	△二	全國都市衛生組合聯合會負擔金
二 基 本 財 產 造 成 費	三〇〇	三〇〇	〇	
一 基 本 財 產 造 成 費	三〇〇	三〇〇	〇	
一 蓄 積 金	三〇〇	三〇〇	〇	積立金

三 全國都市衛生組合會定期總會費	0	1,750.00	△ 1,750.00
一 全國都市衛生組合會定期總會費	0	1,750.00	△ 1,750.00
一 全國都市衛生組合會定期總會費	0	1,750.00	△ 1,750.00

吳市衛生組合聯合會

事業概要

- 一、通俗衛生講話會開催
- 二、市内ノ小下水浚渫
- 三、道路上牛馬糞掃除
- 四、道路撒水補助
- 五、衛生參考館ヲ本聯合會ニ於テ特設シ衛生參考品ヲ無料觀覽セシム
- 六、防疫ニ關スル宣傳ビラ配布
- 七、種痘勵行
- 八、赤痢疫痢徑口ワクチン實費配布
- 九、組合役員ノ衛生知識向上ノ爲メ講習會開催
- 十、役員ノ表彰

十一、其他當局ト協力衛生ニ關スル事業ニハ細大ノ注意ヲ拂ヒツ、アリ

四 豫備費	100	1,000.00	△ 900.00
一 豫備費	100	1,000.00	△ 900.00
歲出合計	4,276	5,833.00	△ 1,557.00

豫算外又ハ豫算超過ノ支出ニ充ツ

昭和十年度吳市聯合衛生組合歲入出豫算

科 目	歲入之部 (△印ハ減)			附 記
	本年度豫算額	前年度豫算額	増減	
一 組合納入金額	10,962.00	10,398.00	564.00	納入戸數三萬八〇〇戸 此收入金九、〇二四 圓(二、三〇錢) 〇戶特別納入金一、二 九五八圓
組合納入金	10,962.00	10,398.00	564.00	
二 市補助金	2,100.00	2,100.00	0	
市補助金	2,100.00	2,100.00	0	
三 廣島縣結核豫防協會補助金	100.00	100.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	100.00	100.00	0	
四 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
五 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
六 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
七 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
八 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
九 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十一 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十二 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十三 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十四 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十五 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十六 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十七 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十八 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
十九 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十一 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十二 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十三 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十四 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十五 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十六 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十七 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十八 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
二十九 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十一 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十二 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十三 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十四 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十五 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十六 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十七 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十八 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
三十九 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十一 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十二 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十三 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十四 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十五 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十六 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十七 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十八 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
四十九 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
五十 廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	
廣島縣結核豫防協會補助金	200.00	200.00	0	

科 目	歲出之部 (△印ハ減)			附 記
	本年度豫算額	前年度豫算額	増減	
五 雜收入	1,000.00	1,633.50	△ 633.50	人夫四、八〇〇人 日數三〇〇日 此貨金 四、三二〇圓 (一人平均九圓)
雜收入	1,000.00	1,633.50	△ 633.50	
一 過年度收入	300.00	300.00	0	
其過年度收入	300.00	300.00	0	
二 前年度繰越見込額	1,000.00	1,533.50	△ 533.50	
前年度繰越見込額	1,000.00	1,533.50	△ 533.50	
三 一時預子金	600.00	600.00	0	
一時預子金	600.00	600.00	0	
合 計	2,500.00	2,457.50	42.50	
一 事業費	7,500.00	6,710.00	790.00	人夫四、八〇〇人 日數三〇〇日 此貨金 四、三二〇圓 (一人平均九圓)
事業費	7,500.00	6,710.00	790.00	
一 清潔費	5,000.00	4,790.00	210.00	
清潔費	5,000.00	4,790.00	210.00	
二 宣傳費	400.00	400.00	0	
宣傳費	400.00	400.00	0	
三 需用費	200.00	200.00	0	
需用費	200.00	200.00	0	
四 備品費	300.00	300.00	0	
備品費	300.00	300.00	0	
五 衛生思想普及宣傳並豫防費	200.00	200.00	0	
衛生思想普及宣傳並豫防費	200.00	200.00	0	

昭和十年度 歳出 八二二圓

昭和十年度 歳入 九二〇圓六九組合分擔 一二錢宛五、八〇〇戸
繰越金其他雜收入 六九六圓
二二圓四

科 目	昭和七年度	昭和八年度	昭和九年度	昭和十年度
結核豫防費	三三	三三	五三	五二
蚊族驅除費	二五	二五	四〇	四〇
蠅族驅除費	一五	一七	一〇	一〇
虫商テ一費	三	一	一	一
兒童愛護テ一費	三	一	一	一

山形市衛生組合聯合會

事業実績

- 一、消毒所經營 大正十三年度ヨリSK式消毒機關ニヨル消毒所ヲ經營シ實費若クハ無料ヲ以テ消毒ヲ施行シ之ガ昭和九年度ノ經費ハ六百圓ヲ要シ消毒件數一六六件其點數一六六一點ニ達セリ
- 二、蠅ノ驅除 大正十一年度ヨリ蠅驅除藥ヲ市内全般ニ互リ毎年一回撒布シ來リシモ昭和七年度以降春秋二回實施スルニ至リ防疫上ニ貢獻シツ、アリ
- 三、撒水 昭和四年度ヨリ毎年自四月一日至十月三十一日間市内樞要街路ニ對シ自動車ヲ以テ撒水ヲ施行シ其區域延長二里十
- 四、傳染病豫防宣傳 傳染病流行期ニ先チ又ハ流行ノ狀況ニ應ジ年一回乃至二回印刷物ヲ配布シ豫防思想ノ向上ニ資シツ、ア

九二

昭和七年度昭和八年度昭和九年度昭和十年度 歳出 九二〇圓

科 目	昭和七年度	昭和八年度	昭和九年度	昭和十年度
注意患者消毒費	三	三	三	三
講話會費	三	三	三	三
衛生展覽會費	三	三	三	三
赤痢疫菌豫防費	三	三	三	三
表彰費	三	三	三	三
雜費	三	三	三	三

リ

昭和十年度山形市衛生組合歳入出豫算

歳入	本年	前年	増減
金參千七拾圓	1700	1700	0
歳入出差引			
殘金ナシ			
歳入合計	1700	1700	0

科 目	本年	前年	増減
一 雜 給	1100	1100	0
二 會 議 費	150	150	0
三 備 品 費	50	50	0
四 消 耗 品 費	50	50	0
五 印 刷 費	50	50	0
六 通 信 費	50	50	0
七 事 業 費	100	100	0

科 目	本年	前年	増減
一 徵 收 金	1700	1700	0
二 消 毒 手 數 料	400	400	0
三 繰 越 金	400	400	0
繰 入 金	500	500	0
繰 入 合 計	3700	3700	0

科 目	本年	前年	増減
一 衛 生 組 合 費	3850	3850	0

九三

- 一、衛生デー 六月六日全國都市衛生デー當日ハ「ラヂオ」ノ放送、活動寫眞講演會並ニ各町衛生組合長、町總代、青年團、在郷軍人分會、縣衛生課、市保健部、小學校、中學校、病院、其他衛生團體ノ援助ヲ受ケ全市ニ涉リ各種ノ衛生宣傳事業ヲ行フノ外榮町交叉點初メ市内樞要ノ場所七ヶ所ノ路上ニ於テ衛生宣傳ビラノ配布、市内各乗合自動車内ニ衛生宣傳「マーク」ノ貼付、名古屋市體育協會、市内小學校長會ノ後援ノ下ニ尋常科、高等科ニ區別シ「マラソン」競争ヲ舉行セリ
- 一、健康週間 七月四日ヨリ一週間愛知、岐阜、三重ノ各縣聯合主催ノ健康週間舉行ニ付キ本會ニ於テハ各町衛生組合ニ對シ週間中特ニ蠅、蚊、鼠ノ驅除ニ努ムルト共ニ「チフス」豫防注射、内服「ワクチン」ノ服用獎勵ニ關スル印刷物ヲ配布セリ
- 一、ラヂオ體操ノ獎勵 八月一日ヨリ三十日間名古屋市小學校長會始メ各種團體主催ニ係ル「ラヂオ」體操舉行ニ付キ本會ニ於テモ之レニ加盟シ獎勵ニ努メタリ
- 一、防疫標語懸賞募集 十月十五日締切ニテ傳染病豫防宣傳ノ爲メ一般衛生、個人衛生ニ立脚スル防疫標語ヲ左ノ賞金ヲ附シ一般ヨリ募集セリ
 - 一等 一人 金拾圓
 - 二等 二人 金五圓宛
 - 三等 五人 金貳圓宛
 而シテ募集成績左ノ如シ
 應募標語七百二件ニ達シ審査ノ結果一等ナシ、二等二人、三等四人、佳作(金壹圓宛)十人當選セリ
- 一、兒童營養週間 愛知縣兒童保護會主催ニテ十一月十五日ヨリ二十一日マデ兒童營養週間舉行ニ付キ本會ハ協贊事業トシテ乳兒、幼兒、學童ノ營養ニ關スル注意書ヲ印刷シ全市各區衛生組合ヘ配布セリ
- 一、經口「ワクチン」無料配布 經口「ワクチン」服用宣傳ノ爲メ本市衛生試驗所製内服「ワクチン」(チフスワクチン一個)ヲ市内開業醫師全部ヘ試供品トシテ配布セリ
- 一、機關雜誌ノ配布 衛生組合相互並ニ組合ト聯合會又ハ市トノ連絡ヲ圖リ且ツ衛生思想普及ノ爲メ本會ノ機關雜誌衛生時報ヲ毎月各町衛生組合ヘ配布セリ

- 一、衛生活動寫眞講演會 衛生宣傳ノ爲メ本年度中市内各所ニ於テ衛生宣傳活動寫眞講演會ヲ開催セシコト六十七回ニ及ベリ
- 一、消毒殺蟲劑ノ撒布獎勵 傳染病豫防ノ爲メ特大掃除及夏期中消毒殺蟲劑ノ撒布ヲ獎勵シ之レガ爲メ本會ニ於テ「ミケゾール」ノ製造元ト特約廉價ニテ購入シ衛生組合其他希望者ニ實費ニテ分讓セリ
- 昭和九年度中ノ分讓數 罐入 四一〇罐 瓶入 五、五〇五瓶
- 一、チフス及疫痢經口「ワクチン」ノ服用獎勵 チフス、疫痢經口「ワクチン」ハ名古屋市衛生試驗所製ノモノノ分讓ヲ行ヒ之ガ服用ヲ獎勵セリ
- 昭和九年度中ノ分讓數 「チフス」 二八、五七四人 疫痢 一九、〇八九人
- 一、婦人團體衛生懇談會 一月二十五日名古屋市役所第三會議室ニ於テ名古屋市聯合婦人會理事吉田じやう始メ三十七名ノ募集ヲ求メ衛生懇談會ヲ開催スルト同時ニ本會ヨリ左記各項ニ付キ婦人團體ノ援助方ヲ依頼セリ
 - イ、傳染病豫防注射並ニ内服「ワクチン」服用獎勵ノ件
 - ロ、消毒殺蟲劑ノ撒布獎勵ノ件
 - ハ、衛生講習會ノ會員勸誘ノ件
 - ニ、保健文庫購讀者勸誘ノ件
 - ホ、衛生活動寫眞會ニ婦人ノ觀覽勸誘ノ件
- 一、本年度中役員會開催度數十一回 協議件數六十八件
- 一、本年度中常務理事會十回開催セリ

昭和十年度事業成績

- 一、婦人團體衛生懇談會 一月二十五日午後二時ヨリ名古屋市役所第三會議室ニ於テ名古屋市聯合婦人會理事三十七名ヲ招キ左記事項ニ就キ懇談會ヲ開キ同五時散會セリ
- (一) 平素ニ於ケル掃除ノ勵行ニ就テ

- (一) 傳染病豫防注射並ニ内服ワクチン服用獎勵ノ件
- (二) 消毒殺蟲劑ノ撒布獎勵ノ件
- (三) 衛生講習會ノ會員勸誘ノ件
- (四) 保健文庫購讀者勸誘ノ件
- (五) 衛生活動寫真會ニ婦人ノ觀衆勸誘ノ件
- (六) 愛知縣衛生組合總聯合會總會 四月十三日午前十時ヨリ岡崎市立高等女學校講堂ニ於テ第八回愛知縣衛生組合總聯合會ノ定期總會アリ本會ヨリ坂副會長、金原理事其他理事會員等ニシテ合計二十九名出席議事ニ參與セリ
- 一、全國都市衛生組合聯合會總會 四月十八日、十九日ノ兩日横濱市ニ於テ全國都市衛生組合聯合會第十三回定期總會ヲ開催セラレ本會ヨリ櫻木副會長、金原、伊藤ノ兩理事出席議事ニ參與セリ
- 一、結核豫防デー 四月二十七日全國都市結核豫防デー當日各町衛生組合長ヘ宣傳ポスターヲ配布シ結核豫防思想ノ喚起ニ努メタリ

一、衛生懇談會及衛生功勞者ノ表彰 左記ノ通り各區衛生組合聯合會毎ニ衛生懇談會ヲ開催セリ

開催月日	區別	場所	表彰人員	出席人員	懇談事項件數
四月廿八日	中區西部衛生組合聯合會	中區中ノ町小學校講堂	四〇	二〇八	二〇件
六月八日	西區衛生組合聯合會	市公會堂	三八	三一三	二八件
六月十日	中區東部衛生組合聯合會	市公會堂	二七	三四二	二五件
六月十三日	東區西部衛生組合聯合會	名古屋借行社	一	二九〇	八件
六月十七日	南區衛生組合聯合會	南區傳馬小學校講堂	七六	二五〇	六件
六月廿五日	東區東部衛生組合聯合會	名古屋借行社	一	一七六	九件

一、衛生デー並ニ定期總會功勞者表彰 六月六日全國都市衛生デー當日衛生宣傳活動寫真會開催並ニ各町衛生組合長、町總代、各青年團、各在郷軍人分會、縣衛生課、市保健部、中等學校、小學校、各病院、其他各衛生團體ノ援助ヲ受ケ全市ニ互リ各種ノ衛生宣傳事業ヲ行ヒ尙當日午後二時ヨリ名古屋借行社ニ於テ本會ノ定時總會ヲ開キ併セテ衛生功勞者ノ表彰式ヲ行ヒタリ

衛生功勞者 市内東區關鍛冶町菅井孫右衛門始メ十二名

一、市民夏季衛生訓練ノ爲メ八月二日ヨリ十日ニ至ル間名古屋市ト共同主催ニテ知多郡河和口海水浴場ニ於テ模範的市民海水浴ヲ實施セリ其成績左ノ如シ

八月二日 五四二人 八月六日 七三一人 八月五日 二五七人 八月六日 四五三人 八月七日 五七八人 八月八日 一〇二二人 八月九日 六三四人 八月十日 一七九人

一、衛生講習會 七月二十一日ヨリ本縣主催ノ防疫週間ニ際シ協議事業トシテ名古屋市ト共同主催ニテ左記ノ通り講習會ヲ開催セリ

一、日時 七月二十二日ヨリ二十四日ニ至ル三日間毎日 自午後三時 至 同 六時

二、場所 市公會堂第四階大食堂

三、講習科目 (1)保健施設概論 (2)都市清掃業務 (3)法定傳染病概論 (4)結核發病豫防 (5)健康増進ニ關スル對策

四、聽講者 第一日 三百八十名 第二日 三百六十三名 第三日 三百六十名

五、衛生施設ノ實地視察 前記ノ聽講者八月二十六日、二十七日ノ兩日ニ互リ市内衛生施設堀止下水處理場、屠場、八事墓地、火葬場、其他數ヶ所ノ實地視察ヲ行ヘリ

一、ラヂオ體操ノ獎勵 八月一日ヨリ三十日間名古屋市小學校長始メ聯盟主催ニ係ルラヂオ體操舉行ニ付キ本會ニ於テモ之レ

二、加盟獎勵ニ努メタリ

一、臨時總會 八月二十七日名古屋市役所第三會議室ニ於テ臨時總會ヲ開キ衛生組合創立五十周年記念事業實施ノ件始メテ附議滿場一致ヲ以テ原案通り可決セリ

一、建議書提出 八月二十七日ノ臨時總會ノ決議ニ基キ傳染病ノ病原體保有者取締ニ關スル建議書ヲ本縣知事宛提出セリ

一、衛生組合創立五十周年事業トシテ十月八日午後一時ヨリ市公會堂ニ於テ衛生組合大會ヲ開催シ關係者約六千名出席左記宣言ヲ滿場一致議決シ後チ左記衛生功勞者ニ對スル表彰式ヲ舉行シ了テ後チ京都帝國大學教授戸田正三氏、東京榮養研究所長佐伯矩氏ノ講演ト映畫會ヲ開催セリ

宣言議事

一、本會ハ茲ニ創立五十周年ヲ迎フルニ當リ會員一同戮力協心以テ模範的健康都市ノ完成ヲ期ス

衛生組合役員功勞者

一、特別功勞者 二、四十年以上勤績者 三、三十年以上勤績者 四、二十年以上勤績者 五、十年以上勤績者 六、感謝狀贈呈者

衛生組合關係功勞者

一、特別功勞者(市關係者) 二、永年勤績功勞者(市關係者)

一、追悼法會修行 十一月八日午後一時三十分ヨリ市內東區田代町覺王山日蓮寺ニ於テ名古屋衛生組合創立五十周年記念衛生功勞物故者ノ追悼法會ヲ修行シ同三時三十分終了セリ

一、機關雜誌ノ發行 衛生組合相互並ニ組合ト聯合會又ハ市トノ連絡ヲ圖リ且ツ衛生思想普及ノ爲メ本會ノ機關雜誌衛生時報ヲ毎月各町衛生組合ヘ配布セリ

一、衛生活動寫眞講演會ノ開催 衛生宣傳ノ爲メ本年中市内各所ニ於テ衛生活動寫眞並ニ講演會ヲ開催セシコト八十七回ニ及ベリ

一、チフス及疫痢經口「ワクチン」ノ服用獎勵 市立衛生試驗所製「チフス」疫痢經口「ワクチン」ノ服用ヲ獎勵シ便宜上本會ニ於テ之レガ分讓事務ヲ取扱フ

昭和十年自四月分讓數 チフス 五六、〇五〇個 疫痢 一九、三〇〇個

一、消毒殺蟲劑ノ撒布獎勵 傳染病豫防ノ爲メ特大掃除及夏期中消毒殺蟲劑ノ撒布ヲ獎勵シ之ガ爲メ本會ニ於テ「ミケゾール」ノ製造元ト特約シ廉價ニテ購入シ衛生組合其他希望者ニ對シ實費ニテ分讓セリ

昭和十年自四月分讓數 罐入 四〇六個 瓶入 六、八七九本

一、本年中役員會開催度數 一五回 協議件數 八二件

一、本年中常務會開催度數 三回 協議件數 一三件

昭和十年度名古屋衛生組合總聯合會歳入歳出豫算

歳入

一金五千四百六拾四圓貳錢

歳出

一金五千四百六拾四圓貳錢

歳入歳出差引殘金ナシ

科目	本年度	前年度	増減	附記
一會費	1,500.00	1,500.00	0.00	
一補助金	1,100.00	1,100.00	0.00	各區衛生組合聯合會ヨリ徵收會費
一市補助金	1,100.00	1,100.00	0.00	名古屋衛生費補助金

科目	本年度	前年度	増減	附記
二市交付金	800.00	—	800.00	名古屋衛生懇談會費交付金
一繰越金	770.00	380.00	390.00	
一前年度	770.00	480.00	290.00	前年度繰越金
一雜收入	500.00	1,000.00	△500.00	
一雜收入	500.00	1,000.00	△500.00	預金利子其他
一歳入合計	5,464.00	4,884.00	580.00	

科目	本年度	前年度	増減	附記
一事務費	1,500.00	1,500.00	0.00	
一給料手當	1,100.00	1,100.00	0.00	常務事務囑託三名分ノ手當及年末賞與
二報酬	100.00	100.00	0.00	臨時事務囑託者及本會事業援助者年末謝禮
三旅費	300.00	300.00	0.00	全國都市衛生組合聯合會總會出席者其他旅費

昭和十年度會費賦課徵收案

區分	組合數	戶數	會費賦課額	三分ノ一聯合會數割 三分ノ一組合數割 三分ノ一戶數割
東區東部	九三	一八、〇六八	二八、〇〇〇	
東區西部	一五七	三五、二五三	四〇、〇〇〇	
西區	一八四	三九、二二五	四四、〇〇〇	
中區東區	二〇九	四二、六四九	四七、〇〇〇	
中區西部	一六七	三九、二二五	三八、〇〇〇	
南區	一九六	四四、一七八	五〇、〇〇〇	
計	一、〇七七	二八、四八八	二五、〇〇〇	

昭和十年度名古屋市衛生組合總聯合會臨時部
歳入歳出決算

科 目	預算額	決算額	増減	附 記
一 寄附金並 一 寄附金	五、八〇〇・〇〇	五、七四二・四二	△五七・五八	各區衛生組合聯合會寄附金
二 繰入金	三、五〇〇・〇〇	三、五〇〇・〇〇	—	積立金ヨリ繰入金
一合 計	九、三〇〇・〇〇	九、二四二・四二	△五七・五八	
一 歳出合計	五、八〇〇・〇〇	五、七四二・四二	△五七・五八	
一 歳入歳出差	—	—	—	

科 目	本年度 預算額	前年度 預算額	増減	附 記
四 備入料	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	—	概算
五 備用品費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	概算
六 消耗品費	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇	—	概算
七 印刷費	七、〇〇〇	七、〇〇〇	—	同
八 通信費	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇	—	同
九 雜費	二、〇〇〇	二、〇〇〇	—	來賓接待費香焚其他
一 會議費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	定時總會臨時總會諸費
二 總會費	四、〇〇〇	四、〇〇〇	—	役員會委員會其他會議諸費
二 其他會議費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	諸費
一 事業費	二、〇〇〇	二、〇〇〇	—	衛生宣傳費 四八〇圓
一 宣傳費	八、〇〇〇	八、〇〇〇	—	衛生時報交付金 三〇〇圓
二 衛生懇談會費	九、〇〇〇	九、〇〇〇	—	衛生懇談會諸費
三 表彰費	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	—	功勞者表彰記念品代其
四 其他ノ衛生事業費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	宣傳以外ノ衛生事業諸費
五 (衛生思想普及費)	—	—	—	
一 雜費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	衛生組合法制定運動經費負擔金其他
一 (臨時費)	三、〇〇〇	三、〇〇〇	—	
一 臨時費	—	—	—	
一 備費	六、四〇〇	六、四〇〇	—	
一 備費	六、四〇〇	六、四〇〇	—	
一 歳出合計	五、四六〇・〇〇	五、四八〇・〇〇	△二〇・〇〇	

科 目	預算額	決算額	増減	附 記
五 餘興費	二〇〇・〇〇	二七〇・〇〇	△七〇・〇〇	案内狀始メ諸印刷代、消耗品代、役員係員辨當代等
六 雜費	五二七・〇〇	五六六・九四	四九・九四	
七 備費	三三〇・〇〇	—	三三〇・〇〇	
一合 計	一、〇五七・〇〇	一、〇九六・九四	△三九・九四	

科 目	本年度 預算額	前年度 預算額	増減	附 記
一 會場設備費	一五〇・〇〇	一五九・三三	九・三三	記念品(丸盆)代、徽章代、晚餐會費、來賓用茶菓子代等
二 衛生組合大會費	一、〇〇〇・〇〇	九一七・七五	△八二・二五	代表表彰者へ贈呈記念品代
三 表彰費	二、五〇〇・〇〇	二、八七〇・三五	三七〇・三五	講師二名分ノ謝禮金及旅費
四 講演會費	一〇〇・〇〇	二六・二六	△七三・七四	フキケルム損料

福岡市衛生組合聯合會

昭和九年度事業經過報告

一、結核豫防デー 四月二十七日全國一齊結核豫防デーニ際シ之レガ宣傳並ニ實施ヲ左記ニヨリ施行セリ

一、福岡、西新兩警察署並ニ市役所、市醫師會ト協議シ市内百六十ヶ所ノ開業醫宅ニ無料健康相談所ヲ設置シ一般組合員ノ無料相談ニ應ゼシメタリ

一、縣學務課、市衛生當局後援ノ下ニ警察當局ト協議シ九大醫學部教授大平博士及市立屋形原病院長大園英夫氏ヲ聘シ市紀念館ニ於テ結核ニ關スル講演會開催市内中學校男女生徒及市内小學校教員ヲシテ聽講セシメタリ

一、結核豫防デー當日ノ一般實施事項ヲ印刷シタル宣傳ビラ六萬枚ヲ全市各戸ニ配布シ組合員ヲシテ實施セシメタリ

一、結核豫防協會發行結核ニ關スル小冊子ヲ本會ニ於テ購入シ市内各小學校及衛生組合聯合會へ一部無料進呈シ部會内一般へ結核豫防思想ノ普及獎勵ニ努メタリ

二、衛生活動寫眞會後援 部會組合員ノ衛生思想向上ノタメ左記部會ニ於テ開催セラレタル衛生活動映寫會並ニ講演會ニ際シテハフキケルム及映寫機ノ貸與並ニ設備等ニ關シ極力之カ後援ヲナシ其成績大ニ見ルベキ所アリ

住吉、草ヶ江、姪濱、春吉各衛生聯合部會

三、役員會開催 五月二十九日市會議室ニ於テ本會役員會ヲ開催シ左ノ事項ヲ協議ス

- 一、昭和八年度決算ニ關スル件
- 一、昭和九年度豫算ニ關スル件
- 一、第十二回定期總會開催ノ件
- 一、各衛生組合聯合部會ヨリノ總會提案事項ニ關スル件
- 一、副會長薦舉其他ノ件

四、定期總會開催 六月六日ハ全國衛生デーニ付此日ヲ記念スル爲市紀念館ヲ第一會場トシ渡邊通五丁目佛教青年會館ヲ第二會場トシ本會第十二回定期總會ヲ左ノ順序ニ依リ開催シ終ツテ市長指示事項、招宴ニ移リ本會ヨリ來會者ヘ紀念品ヲ贈呈ス

五、蠅取デー 六月二十三日二十四日及七月七日八日ノ二回ニ互リ左記方法ニヨリ蠅取デーヲ實施シタル所一般ニ良好ナル成績ヲ收メタリ

記

- 一、學務當局ト協議シ市内各小學校ヘ依頼シ朝會其ノ他ノ時間ヲ利用シ蠅ニ對スル講話並ニ蠅ヲ標題トスル手工綴方等ヲ兒童ニナサシム
- 一、警察及市衛生當局ト協議シ市内各自動車ニ蠅取デーノ小旗ヲ掲揚セシメ又東邦、九水ノ兩會社ニ依頼シ電車内ボスター廣告ヲ爲シ宣傳普及ニ努メタリ
- 一、福岡放送局ニ依頼シ其前日一般市民ノ實施事項ヲ「ラヂオ」ニヨリ放送セリ
- 六、弔辭及花輪贈呈 七月十六日本會幹事並ニ大名衛生組合聯合部會長中島熊太郎氏死去セラレタルニ付本會ヨリ弔辭並ニ花輪ヲ贈呈ス
- 七、九州衛生デー 七月十日ヨリ七日間九州全體ニ一齊ニ舉行スベキ衛生デーニ際シテハ期間中各部會ニ於テ各々衛生思想普及

及向上ヲ計ルタメ衛生ニ關スル事業並ニ宣傳等施行方通牒ス

八、衛生宣傳劇開催ニ付後援 七月二十九日、三十日ノ二日間東公園博多座ニ於テ開催ノ小松正夫一座ノ衛生宣傳劇ハ時節柄有意義ノ催ニ付附近一帶組合員ノ觀覽ニ供セシメ宣傳ニ努ムルト共ニ福岡警察署、市衛生課ト協議ノ上之カ後援ヲナシ良好ナル成績ヲ收メタリ

九、衛生組合法案特別委員會經過報告 七月三十一日第六十五回貴族員衛生組合法律案特別委員會ニ於ケル速記録送付シ來リシモ少部數ニヨリ市聯合會員ヘ一部宛進呈シ詳細ヲ報告ス

一〇、盆會精靈送り供物處理 八月十五日盆會精靈送り供物處理ニ關シテハ全市ニ渉ル衛生組合聯合部會ノ設立完備ニ伴ヒ從來各方面ニ於ケル亂雜ナル處理場ヲ廢止シ之レカ統一ヲ期スルタメ部會ノ主催トナル祭壇處理場ヲ設備セシメ以テ之カ處理ノ便宜ヲ圖ル様督勵シタル處各方面共大イニ之カ改善ヲ加ヘ良好ナル成績ヲ收メタリ

一一、弔辭贈呈 九月十日日本會幹事並ニ箕子衛生聯合部會長大多和鶴之助氏死亡ニヨリ本會ヨリ花輪及弔辭ヲ贈呈ス

一二 縣下都市衛生組合總會開催 十月三十日八幡市ニ於ケル第八回縣下都市衛生組合總會開催ニ付本會ヨリ幹事長並ニ幹事二名出席ス尙ホ本會ヨリノ提案事項左ノ如シ

- 一、生肥(主トシテ魚類ノ臟腑類)貯藏及運搬ノ場合ニ於ケル容器ニ制限ヲ設ケラル、様取締規則制定方其筋ヘ建議案(採擇)
- 一、傳染病患者ヲ取扱フ附添看護婦ヲ業トスル者ニ對シ消毒方法及患者取扱ニ對シ簡單ナル試驗ヲ執行スル様其ノ筋ヘ建議案 (採擇)

一、九州都市衛生ノ連絡統一ヲ圖リ以テ九州都市衛生ニ關スル事項ヲ攻究スルタメ九州都市衛生組合聯合會ヲ組織セムコトヲ九州各都市衛生組合聯合會長ヘ書面ヲ以テ協議方要望ノ件 (採擇後直ニ實行發會式ヲ舉グル迄ニ至レリ)

一三、腸チブス豫防注射施行 夏季ニ際シ腸チブス流行ノ兆アリ爲ニ之カ對策ノ必要上部會長會議ヲ召集シ防疫ニ關シ協議ノ結果豫防注射實施ノコトニ決シ七月十二日ヨリ十月八日ニ至ルマデ長期間ニ涉リ實施ナシタル所各部會役員ノ熱心ナル努力

ニヨリ豫期以上ノ成績ヲ收メ殊ニ實施期間中ハ各部會共役員總出動ヲ以テ之カ督勵ニ從事セラレタル結果部會ニ於テモ相當多額ノ入費ヲ要セラレタルヲ以テ本會ハ少額ナガラ若干ノ補助ヲナシタリ

- 一四、衛生組合法案促進陳情書 衛生組合法制定促進ノタメ政府當局並ニ貴衆兩院へ陳情書提出ス
- 一五、全國都市衛生組合聯合會ニ對スル本會提案事項 昭和十年三月二十日横濱市ニ於ケル全國衛生組合聯合總會ニ對シ左記事項ヲ提案ス

一、傳染病豫防法中改正ノ件

傳染病流行時監督官廳ヨリノ豫防注射(重ニ腸チブス)施行ニ對シテハ法の根據ナキ爲之ガ實行ニ當リ甚ダ苦心スル所ナリ殊ニ市町村又ハ之ガ關係團體ニ於テハ多額ノ費用ト日數ヲ費シ極力勸誘獎勵ニ努メツ、アルモ法の根據ナキ爲メ被施行者トノ間ニ問題ヲ惹起シ當局團體トシテハ非常ニ苦境ニ遭遇スル事アリ故ニ之カ弊害ヲ一掃シ且ツ豫防ノ徹底ヲ期スルタメ傳染病豫防法ノ一部改正方ヲ全國衛生聯合會ノ問題トセシナリ

一六、評議員會開催 一月二十九日市廳委員會室ニ於テ評議員會開催昭和十年度歳入出豫算其ノ他ニ關スル件ニ付協議會開催ス

一七、天然痘發生ニヨリ防疫並ニ豫防事項協議ノタメ部會長會議開催 一月二十六日市内ニ天然痘發生シ即刻福岡署會議室ニ於テ部會長會議ヲ召集シ之ガ防疫並ニ種痘施行ニ關シ協議ヲ遂ゲタル結果同月二十八日ヨリ三十一日ニ至ル四日間ニ於テ全市一齊ニ之カ施行ヲナスコト、ナリ尙ホ右期間中ハ福岡、西新兩警察署及市役所衛生課員、衛生組合役員等必死の活動獎勵ノ結果僅少ノ期間内ニ於テ三十餘萬人ノ種痘者ヲ見ルノ大成績ヲ舉ゲ之カ爲幸ニシテ少數患者ニ止メ得タルハ之レ實ニ衛生當局ノ努力ト衛生部會員ノ一致協力御奮闘ノ賜ニシテ其ノ業績顯著ナリト言フモ過言ニアラズ

一八、九州都市衛生組合聯合組織協議會 十月三十日八幡市ニ於ケル縣下都市衛生聯合會總會ニ於ケル本會提出議案中九州都市衛生組合聯合組織ニ關シテハ三月一日八幡市ニ於テ第一回準備委員會開催ニ付本會ヨリ幹事一名出席ス

一九、衛生講習會開催 三月十九日、二十日ノ兩日八幡市ニ於ケル縣下都市衛生組合聯合會主催ノ衛生講習會へ本會ヨリ幹事二名評議員一名會員一名出席受講セシム

二〇、衛生事務連絡統一ノタメ部會長會議開催 三月二十九日衛生事務聯絡統一ノタメ部會長會議開催左記事項協議ス

- 一、天然痘豫防ニ關スル件
- 一、チブス豫防ニ關スル件
- 一、清潔法施行ニ關スル件
- 一、衛生思想ノ普及宣傳ニ關スル件
- 一、清潔法施行ニ關スル件
- 一、聯合總會ニ關スル件

二一、全國都市衛生聯合會理事會開催 全國都市衛生組合聯合會ハ全國都市理事ヲ東京丸ノ内ホテルニ召集シ衛生組合法案ニ對スル今後ノ運動方法並ニ總會ニ於ケル宣言決議ヲ其ノ筋へ提出スル事等ヲ協議ス本會ヨリ幹事長出席

昭和九年度福岡市衛生組合聯合會歳入歳出決算書

歳入

- 一金貳千九百參拾參圓參拾五錢 歳入決算高
- 歳出
- 一金貳千五百五拾壹圓貳拾四錢 歳出決算高
- 殘
- 金參百八拾貳圓拾壹錢 翌年分へ繰越高

昭和九年度福岡市衛生組合聯合會決算
歳入ノ部 (△印ハ減)

科目	決算額	豫算額	増減	附記
一 財產收入	一四・八六	一五・〇〇	△一・一四	
一 財產收入	一四・八六	一五・〇〇	△一・一四	
一 預金利息	一四・八六	一五・〇〇	△一・一四	減シタルハ預金期間短カハリシニヨル
二 市補助金	二,四〇〇・〇〇	二,四〇〇・〇〇		
一 市補助金	二,四〇〇・〇〇	二,四〇〇・〇〇		
三 繰越金	五八・〇〇	五八・〇〇		
一 繰越金	五八・〇〇	五八・〇〇		
合計	二,四一五・八六	二,四一五・〇〇	△〇・八六	

- 二、昭和九年度經費決算認定ニ關スル件
- 三、臨時清潔方法施行ニ關スル件
- 三、第十三回全國都市衛生組合聯合會定期總會狀況報告ノ件
- 四、日本電力煤煙問題ニ關スル經過報告ノ件
- 五、結核豫防會支部設置ニ關スル經過報告ノ件
- 六、本會大會開催日取其他方法打合ニ關スル件
- 七、健康週間ニ對スル本會參加方法ノ件
- 八、退職役員表彰ニ關スル件
- 九、衛生組合法發布促進ニ關スル陳情書ノ經過報告ニ關スル件
- 二〇、衛生組合法發布促進運動ニ要シタル經費寄附ニ關スル件

二、事業ニ關スル事項

- (イ) 驅蠅及驅蚊方法 本件ニ關シテハ經費千八百四拾貳圓五拾錢ヲ費シテ各種ノ驅蠅劑及驅蚊劑六十石三斗ヲ購入シ四月二十七日、五月三十一日、七月三日、九月九日、十月十六日ノ五回ニ分チ各衛生組合ニ配布シ其ノ撒布方ヲ督勵セリ
- (ロ) 結核豫防其他消毒方法 本件ニ關シテハ四月之レガ主旨徹底ノ爲メポスタービラノ配布ヲ爲シ一面各會合ノ節宣傳ヲ行ヒ漸次普及シツ、アリ其ノ成績左ノ通り

消毒件數	消毒件數	消毒件數
四七件	四三件	六〇戸
消毒件數	消毒件數	消毒件數
四七件	四三件	九二六疊

(ハ) 市内特定箇所清掃 本件ニ關シテハ第一回ヲ經費壹百貳拾參圓五拾錢ヲ費シ人夫八十五人ヲ使役シテ三月十二日ヨリ

同月三十日迄十九日間ニ第二回ヲ經費九拾參圓六拾錢ヲ費シテ十二月十七日ヨリ同月二十九日迄十二日間ニ人夫七十二人ヲ使役シテ市衛生課ト連絡ヲ取り實行セリ

(ニ) 衛生思想宣傳 本件ニ關シテハ本會備付ケ活動寫真機ヲ利用シ映畫宣傳ヲ爲ス外ポスタービラノ配布ヲ爲シ且又下記ノ衛生關係參考書冊子類ノ購讀ヲ斡旋セリ

結核豫防消毒宣傳用ポスター	五〇〇枚
同	一五、〇〇〇枚
同	一五、〇〇〇枚

内務省衛生局編纂衛生思想普及用圖書目錄 一五、〇〇〇枚

衛生組合法案ニ關スル第六十七議會特別委員會速記録複寫 一一〇枚

(ホ) 購入品及購讀書冊斡旋 本會ニ於テ各衛生組合及個人ニ購入斡旋セルモノ左ノ如シ

内務省講演集	六〇部	各希望者へ
内務省衛生局發刊小冊子	八三二部	同
家庭衛生と看護の秘訣	八十八冊	同
乳 劑	八 罐	風呂辻組合へ
同	四 罐	中大洲組合へ
同	二 罐	大物町組合へ
石 油	四 罐	北出屋敷組合へ

(ヘ) 清潔方法ノ援助 本年再三襲來セル水害ノ善後處置トシテ市ニ於テ施行セラレタル三回ノ清潔方法ニハ本會ハ各衛生組合ヲ督勵シテ共ニ之レガ目的達成ニ努力セリ殊ニ第三回秋季特別清潔方法ノ際ハ各衛生組合ハ獨立シテ石灰ノ配布及檢査ヲ實施セリ

- (ト) 結核豫防デーノ主旨宣傳 四月二十七日結核豫防デー當日ハ市當局警察署ト連絡ヲ取り恐ルベキ本病豫防思想普及ノ爲メボスター及ビビラヲ配布シ一面各衛生組合ノ活動ヲ促セリ
 - (チ) 健康週間ノ參加 本年十月二十一日ヨリ實施ノ健康週間ニハ本會之レニ參加シ立看板ノ配置及衛生組合ニ乳劑ヲ送致シテ下水溝並ニ臺所便所掃除デーヲ有效ナラシメタリ又宣傳ビラノ配布、健康マークノ無償配布ヲ行ヒ此ノ期間市ニ於テ實施セラレタル捕鼠團子ノ配布及秋季特別清潔法ニ助力セリ
 - (リ) 他都市衛生狀態ノ視察 三月二十五日本會役職員一行三十三名ハ大阪市立衛生試驗場及保健部防疫課ヲ視察衛生試驗場ニ於テハ所長藤原博士及辻本講師ノ講演ヲ聴講セリ
 - (ヌ) 井戸消毒 再度襲來セル水害ノ善後處置トシテ傳染病豫防ノ爲メ市ト連絡ヲ取り井戸ノ消毒ヲ爲ス
- 四月上旬ヨリ庄下川以東各衛生組合聯合シテ實施セラレタル井戸替ニハ消毒藥品クロールカルキヲ持參シテ之レガ消毒ニ努メタリ

三、其他主ナル會務

(イ) 全國都市衛生組合聯合會ニ代表者出席ノ件 四月十八日ヨリ三日間橫濱市ニ於テ開催セラル第十三回全國都市衛生組合聯合會定期總會ニ左記ノ通り代表者出席シ提案事項ノ通過ト一方各都市ヨリノ提案ニ係ル重要案件ノ審議ニ參加シ殊ニ多年ノ懸案タル衛生組合法發布促進ノ問題ニ關シテハ大ニ活動セリ

出席者	副會長	岩本俊郷
	評議員	三好治平
	評議員	三宅清種
	議員	中澤安太郎
	議員	弓場慶次郎

議員 渡邊宇一郎
理事 井口辰次

提出議案

- 一、廳府縣ニ衛生部並ニ衛生部長ノ設置方要望ノ件
- 二、煤煙或ハ惡水等ノ被害ニ關シ工場其他トノ間ニ紛議ヲ生ジタル都市ノ實例ニ關シ其ノ被害防止策乃至解決方法ヲ此ノ席上ニ於テ承リタシ
- (ロ) 本會大會開催ノ件 十一月二十四日濱甲子園阪神パーク内ニ於テ開催ス
出席組合役員三百十一名 縣衛生課長及中山技師ヲ始メ來賓四十七名 係員十三名
退職役員表彰式、議事、築田多吉氏ノ家庭衛生と看護の秘訣ニ關スル講演アリ午後懇親會ヲ開キ餘興トシテ萬歲奇術ヲ行ヒ盛會裡ニ終了セリ

當日提出議案

- 一、市街地ニ於ケル路上ノ馬糞ハ馬力輓ヲシテ掃除セシムル様取締方要望ノ件 大物町衛生組合
- 二、清潔法ノ施行日ノ變更ハ指定日以前ニ繰上施行ハ之レヲ認メザルコト、シ指定日以後ニ於テ爲サシメ之レガ検査ハ一層嚴重ニ勵行セラレタシ 同上組合
- 三、市役所汚物掃除人夫ノ増員方要望ノ件 西部衛生組合聯合協議會
- 四、屎尿汲取従業者ノ汲取方法取締方要望ノ件 同會

五、再ビ庄下川ノ汚水淨化ニ付テ

北城内衛生組合

六、基金活用方針ト之レガ實現ノ件

同上

(ハ) 退職役員ノ表彰 本會役員中退職者ニシテ永年勤績功勞者ニ對スル表彰ヲ二月十一日舉行記念品又ハ感謝狀ヲ送付セ

(ニ) 死亡役員ノ弔慰 本年中ニ於テ各衛生組合役員中死亡セラレタル方ニ對シ本會ハ規程ノ定ムル處ニ從ヒ夫々相當哀悼ノ意ヲ表シ弔辭ヲ贈リ會旗ヲ會葬セシメタリ

左記

北城内衛生組合部長 松上卯之助 六月二日死亡

二宮區衛生組合部長 丸山又三郎 十月三日死亡

西部中在家町衛生組合部長 黒井辰太郎 十二月八日死亡

(ホ) 會長選舉 昭和九年十月十五日前會長櫻井忠剛氏逝去以來缺員ナリシ本會會長ハ本年十月八日總會ニ於テ現市長有吉實氏ヲ滿場一致ヲ以ツテ選舉スルコト、ナリ同日就任セラル

(ヘ) 工場煤煙問題ノ解決 本年三月十六日ノ本會總會ニ於テ日本電力株式會社尼崎發電所ノ煤煙防止設備促進ニ關シ代表者ハ會社ト交渉ヲ爲スニ先ダチ斯界ノ權威者辻本謙之助氏ノ意見ヲ聞ク爲メ右ノ委員ノ外ニ小森副會長、井口理事、市小川技師ト五月四日同氏ヲ訪問ス

五月二十四日午後一時ヨリ市役所ニ於テ委員會ヲ開催シ其ノ席ヘ日本電力會社ヨリ藤井所長、豊田庶務主任來廳セラレ交

涉ノ結果ハ本年九月ニハ一本ノ煙突ニ試験的設備ヲ施スコト、ナレリ然ル處種々ノ事情ノ下ニ遲延セルモ十一月中旬ノ回答ニ依レバ目下一本ノ煙突ハ豫定ノ裝置ヲ完了シ其ノ成績ニヨリ他ノ煙突ニモ裝置セラル、豫定ナリ

(ト) 各衛生組合トノ連絡 庄下川以東十二各衛生組合ニ於テハ毎月十三日交互ニ主催者トナリテ役員ガ一堂ニ會シ又西部十三各衛生組合ハ毎月十九日會合シ衛生諸問題、諸施設ノ研究ヲ致サル本會ヨリモ之レニ出席シ意見ヲ承リ種々ト希望事項ヲ依頼爲ス等相互ノ連絡ヲ計レリ

昭和九年度尼崎市衛生組合聯合會收支決算
並ニ昭和十年度歳入出豫算書

科目	歳入之部			附記
	九年度 決算額	九年度 豫算額	十年度 豫算額	
一會費	三、三三三・四三三・八〇〇・〇〇〇	三、三三三・四三三・八〇〇・〇〇〇	三、三三三・四三三・八〇〇・〇〇〇	
二補助金	七〇〇・〇〇	七〇〇・〇〇	七〇〇・〇〇	
三補助金	七〇〇・〇〇	七〇〇・〇〇	七〇〇・〇〇	
四寄附金	六・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	
一寄附金	六・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	
四雜收入	一七・〇〇	六・〇〇	八・五〇	
一預金	三〇・〇〇	二五・〇〇	三〇・〇〇	
二不用品賣却代	一三・七〇	一・〇〇	五・〇〇	
三豫防消毒料	三三・〇〇	五〇・〇〇	五〇・〇〇	
五基本財産收入	一五・〇〇	一五・〇〇	一〇・〇〇	
一基本財産收入	一五・〇〇	一五・〇〇	一〇・〇〇	

科目	歳出之部			附記
	九年度 決算額	九年度 豫算額	十年度 豫算額	
六繰越金	一、五三三・三三三	三六・〇〇	八四〇・〇〇	
一繰越金	一、五三三・三三三	三六・〇〇	八四〇・〇〇	
七寄託金	五三・七〇	一	一	
一寄託金	五三・七〇	一	一	
計	六、二七四・六六四	一〇〇・〇〇〇	九四〇・〇〇〇	

科目	歳出之部			附記
	九年度 決算額	九年度 豫算額	十年度 豫算額	
一事務費	六四・七五	七〇・〇〇	九〇・〇〇	
一書記給	二八〇・〇〇	四〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇	
二手当	七〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	
三旅費	三三・三三	三〇・〇〇	三〇・〇〇	
四備品費	六七・八五	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	
五消耗品費	四・六五	一〇・〇〇	一〇・〇〇	
六通信運搬費	五・五〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	
七雜費	六・七〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	

科 目	九年度			附 記
	決算額	九年度 豫算額	十年度 豫算額	
二會 議 費	六・五三	一一〇・〇〇	一一〇・〇〇	六本會大會費 七衛生懇談會費 八表 彰 費 九視察見學費 四記念事業 費積立金 一記念事業 費積立金 五豫 備 費 一豫 備 費 六寄託金支拂 一寄託金支拂 計
一議員總會費	六・五三	七〇・〇〇	七〇・〇〇	
二評議員會費	五・〇〇	五〇・〇〇	五〇・〇〇	
三事 業 費	二、四二・五三	二、八〇・〇〇	二、八〇・〇〇	
一驅 蠅 費	一、七五・二八	一、七〇・〇〇	一、九〇・〇〇	
二特 定 箇 所 清 掃 費	一三・〇〇	一五・〇〇	一五・〇〇	
三豫防消毒費	一三・〇〇	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	
四宣 傳 費	八・九四	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	
五全 國 大 會 出 席 費	一一・〇〇	九〇・〇〇	一〇〇・〇〇	
六本會大會費			一五・〇〇	
七衛生懇談會費			一五〇・〇〇	
八表 彰 費			五〇・〇〇	
九視察見學費			一五〇・〇〇	
四記念事業 費積立金			五〇・〇〇	
一記念事業 費積立金			五〇・〇〇	
五豫 備 費			一〇〇・〇〇	
一豫 備 費			一〇〇・〇〇	
六寄託金支拂			一〇〇・〇〇	
一寄託金支拂			一〇〇・〇〇	
計	三、七六・二四	四、〇〇〇・〇〇	四、二〇〇・〇〇	

昭和九年度歳入出決算額六千貳百七拾四圓七拾六錢也
同 上 歳出決算額參千七百參拾六圓貳拾錢也
差引金貳千五百參拾八圓五拾六錢也 翌年度へ繰越金
備考

歳入及歳出ノ中寄託金五百貳拾壹圓七拾錢ノ受入及支拂ハ本豫算以外ノモノナルモ便宜本決算書ニ記載セリ
本會記念事業費積立金現在高報告
一金八百四拾九圓拾四錢也 昭和十年六月六日現在

各衛生組合ノ特殊活動狀況

一、水害被害地組合長緊急會議 第一回水害後ノ應急衛生施設ニ關シテ六月三十日大物町北大物區、東屋敷、西屋敷、初島區、竹谷區、東難波、西難波、八衛生組合長會合シ應急措置ヲ左ノ通り決定ス

(一) 浸水家屋ヲ明ニスル爲メ各戸ニ貼札ヲ爲スコト

(二) 浸水ノ爲メ停滯充滿セル屎尿ハ左ノ方法ニ依リ處分セラレ度キコト

イ、各組合ニ於テ適當ナル汲取業者ヲ指定シ大至急ニ汲取ヲセシメラレ度シ

ロ、右ニ依リ汲取リニ要シタル組合ノ經費ニ對シテハ汲取戸數一戸ニ付キ最高拾錢ノ範圍ニ於テ市ヨリ組合ニ對シ補助ノ豫定

ハ、汲取前各便所ニ消毒藥トシテ豫テ聯合會ヨリ送付セル乳劑ヲ撒布セラレ度キコト

(三) 臨時清潔方法ノ施行 天氣ノ一定シ次第浸水家屋ニ對シテハ別途日割ヲ定メ臨時清潔方法ヲ施行スル豫定ニ付キ其ノ際ハ昨年ノ風水害後ノ例ニヨリ嚴重勵行セシメラレ度シ但シ其ノ際床下其他ニ撒布スベキ生石灰ハ市ヨリ送付ス其ノ數量ハ決定次第通知ス尙ホ生石灰引替券ヲ送付致スベキニヨリ豫メ家屋ノ坪數浸水ノ程度ニヨリ適量ヲ配布セラレタシ

(四) 豫防内服ワクチン錠ノ服用督勵 右ハ近ク送付スル管ニ付キ浸水區域中特ニ衛生狀態危險ト認ムル區域ヨリ先ニ配布シ尙ホ之レガ服用ハ配布ノ際及配布後充分督勵ノ上必ズ服用セシメラレ度キコト

(五) 水害後ノ衛生上ノ心得ニ就テハ別途印刷物ヲ送付致ス可キニヨリ到着次第直チニ各戸ニ配布セラレタシ

右決定事項ニ基キ直チニ關係各組合ニ於テハ之レガ實行ニ當レリ

○第二回水害後ノ應急衛生施設ニ關シテハ八月十四日大物町北大物區、初島區、東屋敷、西屋敷、南出屋敷、北出屋敷、竹谷區、西大洲、東難波、西難波、以上十一衛生組合長會合シ前回ト殆ンド同様ノ處置ヲ構ジ豫防思想喚起ノ目的ヲ以ツテ印刷物ノ配布ヲ爲シワクチンノ配布、臨時清潔方法ノ實施、屎尿汲取、井水消毒等ヲ爲スコト、セリ

二、臨時清潔方法ノ實施 ○第一回臨時清潔方法ハ七月二十一日ヨリ同二十五日迄五日間實施セラレ各被害關係組合ニ於テハ石灰ノ配布検査ノ實施等ニ活動セリ
○第二回秋季特別清潔方法ハ十月二十一日ヨリ同三十日迄十日間全市ニ實施セラレ各組合共検査ノ實施ヲ爲シ被害地關係組

- 合ニ於テハ石灰ノ配布ヲ組合自身行フ等目覺キ活躍ヲナセリ
- 三、撒水事業實施 東屋敷、東西兩中在家町、二宮區、西大洲、初島ノ各衛生組合ニ於テハ主要幹線道路ニ對シ撒水事業ヲ實施セラレ大イニ效果ヲ收ム
- 東西中在家兩組合ニ於テハ夏期ハ撒水ニ重キヲ置キ冬期ハ道路清掃ニ主力ヲ注ガレツ、アリ
- 四、衛生思想普及宣傳映畫映寫 南北城內兩組合共同ニテ、西部衛生組合聯合協議會ニテ、又築地第三區衛生組合ニテ、風呂辻區衛生組合ニテ、二宮、西屋敷、南出屋敷三組合共同ニテ各衛生思想普及宣傳ノ爲メ衛生映畫ヲ映寫セラレ多數ノ觀衆者アリタリ
- 五、便所ノ掃除 北出屋敷、中屋敷、竹谷區ノ各衛生組合ニ於テハ毎月各戸ノ便所ノ掃除ヲ行ハル
- 六、井戸替實施 庄下川以東各衛生組合ニ於テハ市ノ水道ガメートル制實施セラル、ニ當リ井戸ノ使用セラル事多カラント各組合聯合シテ井戸ノ消毒ト同時ニ井戸替ヲ實施セラレタリ
- 七、内服ワクチンノ無償配布 風呂辻、別所ノ兩組合ニ於テハ組合事業トシテ内服ワクチンノ無償配布ヲセラル
- 八、下水溝塵芥汚物投棄防止ニ關スル施設 東西兩難波衛生組合ニ於テハ今回市衛生課ニ於テ惡水路浚渫ヲ實施セラル、ヲ機會ニ組合内水路ニ塵芥汚物投棄防止ノ徹底ヲ期スル爲メ防止會ヲ組織シ兩組合共ニ二十四區域ニ分チ組合長以下全役員ガ委員ト成リ各受持部内ノ監視ヲ爲シ毎月一回防止對策方法ニ關スル協議會ヲ開催シテ活動セラル
- 九、衛生組合婦人部設置 風呂辻區衛生組合ニアリテハ衛生諸問題ノ解決ニハ婦人ノ認識ヲ高メ婦人ノ活動ニ待ツモノ多キヲ悟リ婦人部ヲ設置セラレ三十二名ノ婦人委員ヲ選任シ専ラ家庭ニ於ケル疾病ノ豫防、健康ノ増進、特ニ乳幼兒及小兒ノ發育増進並ニ榮養ノ改善及部内ニ於ケル清掃ノ維持改良ニ努メラル
- 同組合ニ於テハ婦人部ノ爲メ衛生講話會、衛生映畫會ヲ開催シ婦人部子ども愛育展覽會ノ見學視察ヲ行ハル
- 尙同組合ハ區内塵芥箱ノ無料塗替ヲ實施セラル

- 一〇、衛生組合單獨清掃人夫ノ設置 東屋敷、竹谷區ノ兩衛生組合ニアリテハ一年ヲ通ジテ殆ンド常設的ニ人夫ヲ雇ヒ入レ下溝其他部内ノ特定箇所ノ清掃ニ努メラル又辰巳町衛生組合ニ於テハ月ニ三回乃至四回位人夫ヲ雇ヒ入レ下水溝及ビ組合内不潔ノ箇所ノ清掃ヲ爲サル
- 二、尿管處分ノ統一 北大物區衛生組合ニアリテハ以前ヨリ行ハレツ、アリシ組合内ノ尿管ヲ統一シテ一定ノ業者ニ請負ハサレ其ノ成績良好ナリ
- 三、衛生組合役員協議會ノ開催 庄下川以東十二衛生組合ハ毎月十三日、西部十三衛生組合ハ毎月十九日各組合役員一堂ニ會シ衛生施設事業ノ連絡其他研究等ヲ致サレ其ノ效顯著ナリ
- 三、結核豫防消毒ノ助成 大物町衛生組合ニ於テハ組合内結核系患者ノ發生及死亡ノ際ハ洩無ク衛生組合ヨリ市衛生組合聯合會ニ消毒ノ申込ヲ爲シ其經費ハ負擔セラレ以ツテ其ノ撲滅ニ助力セラル

川崎市衛生組合聯合會

事業報告

- 一、チフテリア豫防注射 三月八日ヨリ四月十五日迄ノ間ニチフテリア豫防注射ヲ市内各小學校ニ於テ縣防疫醫並ニ校醫ニ依頼シ小學校兒童其他延人員一三、四九八人ニ對シ施行セリ
- 二、役員當選
 - 會長 川崎市長 中尾重治 副會長 鹽濱衛生組合長 吉田亮治郎 同 幸町一丁目衛生組合長 菊池勇助 同 大師四ヶ町衛生組合長 中山米三郎
- 三、衛生組合幹部講習會 五月十八、十九ノ兩日川崎工手學校ニ於テ衛生組合幹部講習會ヲ縣主催ニテ開催ニ付聽講者出席者及會場ニ付協力セリ二日間出席者九十五名ニ夫々修了證書ヲ授與セラレタリ

四、蠅取デー 七月六日ヨリ三日間全市一齊ニ蠅取デーヲ實施セルニ其成績左ノ通り
 蠅買上ゲ 四、六四六兩

五、衛生映畫及講演會 縣、市ヨリ講師ヲ聘シ七月七日、十四日衛生映畫、講演會ヲ開催セリ
 六、腸チフス豫防内服薬ニ關スル件 右ニ關シ川崎警察署ト打合セノ上組長會議ヲ開催シ實費ヲ以テ希望者ニ頒布スルコトニ決シ之ガ服用者三五、一〇〇人ノ多數ニ達シ其ノ成績頗ル良好ナリキ

七、便所ノ防臭薬頒布 便所ノ防臭殺菌薬ベンノイル乳劑ヲ實費ヲ以テ各組合ヲ通ジ頒布セルニ其數四千五百本ニ達シタリ
 八、健康週間事業 市役所ト協力シテ左ノ事業ヲ行フ

ボスター一、五〇〇枚引札三五、〇〇〇枚ニ實行要項ヲ印刷シ各戸ニ頒布ス
 講話衛生映畫會、通俗衛生講話會、家庭衛生講習會、衛生展覽會等ヲ開催シ衛生思想ノ普及徹底ヲ計ル

九、赤痢豫防対策ノ件 一月九日理事會ヲ開會シ左記ノ件可決ス
 赤痢患者多數發生ニ付之ガ豫防々邊ニ關シ當局ノ指示ニ依リ各組合ヲ督勵シ之ガ徹底ヲ期スルコト

十、實施決定事項

- イ、清潔法施行ノ件 三月中旬ヨリ實施ニ着手シ寢具、疊ノ日光消毒並ニ井戸側、臺所、便所、下水溝、汚水溜ノ消毒清掃ヲ嚴密ニ勵行スルコト
- ロ、便所ニ防蠅装置取付ノ件 赤痢患者發生家屋、保菌者、業態者居宅ノ便所、窓口ニハ金網ノ取付ヲナサシムルコト
- ハ、便所汲取口其ノ他不備ノ點ヲ改善セシムルノ件
- ニ、塵芥箱ノ整備及消毒ノ件
- ホ、下水浚渫及消毒ノ件
- ヘ、蠅及蛹ノ買上實施ノ件

ト、豫防内服薬服用ノ件

チ、便所消毒勵行ノ件

十一、傳染病發生狀況 昭和九年中ニ於ケル傳染病患者發生數一八六名ニシテ其ノ内市立病院へ收入セル者一三〇人中死亡セリ
 ルモノ二七人ニシテ他五六人ハ市内外病院ニ於テ治療ヲ受ケ内一名死亡セリ

其ノ内譯左ノ如シ

病名	患者數	死亡數	前年患者數
腸チフス	五	三	二〇
バラチフス	九	三	三
赤痢	八	二	一
疫痢	四	一	二
猩紅熱	二	一	一
ヤフテリア	一	一	一
計	二六	一六	二八

十二、健康相談所 昭和九年中健康相談所開所回数及來所者數左ノ如シ

- 大島健康相談所 (大島二七七七番所在) 八〇回 一、八五二人(内男八七四、女九七八)
- 南河原健康相談所(中幸町四丁目衛生組合事務所内) 二二回 七十八人(内男三二九、女三八九)

昭和八年度川崎市衛生組合聯合會歳入出決算

歳入
 一金貳千壹百四拾四圓九拾參錢 歳入決算高
 一金貳千壹百四拾五圓也 歳入豫算高
 歳出
 一金壹千七百八拾八圓拾參錢 歳出決算高
 一金貳千壹百四拾五圓也 歳出豫算高
 歳入出差引殘金參百五拾六圓八拾錢 翌年度へ繰越
 昭和八年度川崎市衛生組合聯合會歳入出決算

歳入 (△印ハ減)

科目	決算額	豫算額	増減	附記
一組合費	四〇・三	四〇・〇〇	△三	九八七年度内收入ナキニ依ル
一組合賦課金	四四・三	四四・〇〇	△三	
二補助金	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇	

科目	本年度		前年度		附記
	預算額	決算額	預算額	決算額	
一 消耗品費	25.00	25.00	25.00	25.00	諸用紙筆墨代
二 印刷費	10.00	10.00	10.00	10.00	切手ハガキ代
三 通信運搬費	25.00	25.00	25.00	25.00	
四 雜費	20.00	20.00	20.00	20.00	
五 議會費	85.00	85.00	85.00	85.00	
一 總會費	50.00	50.00	50.00	50.00	議案印刷其他雜費
二 役員會費	35.00	35.00	35.00	35.00	議案印刷其他
三 事業費	35.00	35.00	35.00	35.00	
一 傳染病豫防費	1,140.00	1,140.00	1,140.00	1,140.00	醫師及看護婦手當
二 需用費	100.00	70.00	100.00	70.00	藥品其他雜費
三 衛生普及費	50.00	50.00	50.00	50.00	健康マーク買入其他雜費
四 豫防宣傳費	200.00	200.00	200.00	200.00	
五 健康週間實施費	350.00	350.00	350.00	350.00	
六 講話講習會費			50.00	50.00	講話講習會費
七 一會講話講習費			50.00	50.00	一會講話講習費
八 四健康相談所費			50.00	50.00	四健康相談所費
九 一雜給			30.00	30.00	一雜給
十 二需用費			150.00	150.00	二需用費
十一 五助成費			100.00	100.00	五助成費
十二 一組合事業助成費			100.00	100.00	一組合事業助成費
十三 六表彰費			30.00	30.00	六表彰費
十四 一表彰諸費			30.00	30.00	一表彰諸費
十五 四雜支出			50.00	50.00	四雜支出
十六 一組合會費交際費其他雜費			50.00	50.00	一組合會費交際費其他雜費
十七 一交際會費			50.00	50.00	一交際會費
十八 一其他雜費			50.00	50.00	一其他雜費
十九 五豫備費			35.00	35.00	五豫備費
二十 一豫備費			35.00	35.00	一豫備費
計	1,770.00	1,770.00	1,770.00	1,770.00	

鉏路市聯合衛生組合

事業報告

一、役員總會 五月十八日午前十時ヨリ公會堂ニ於テ全組合役員總會ヲ開催シタリ出席者白井聯合衛生組合長外各區正副組合長及伍長百十五名並ニ來賓約五十名席上衛生功勞者ニ對シ北海道廳長官ヨリ表彰セラレタル諸氏ニ長官代理鉏路警察署長宮尾直治氏ヨリ鉏路市長ヨリノ表彰諸氏ニ對シテハ市長代理岡田佐市氏ヨリ鉏路警察署長ヨリノ表彰ニ對シテハ宮尾署長ヨリ

鉏路市聯合衛生組合表彰ノ諸氏ニハ當組合長白井拾氏ヨリ夫々表彰狀ヲ授與シタル後常議員會ノ決議事項ヲ可決シ午餐ヲ共ニシ午後二時半散會シタリ

決議

飲料水ノ改善ハ保健衛生上殊ニ腸チフスバラチフス等ノ傳染病ニ就テハ密接重要ナル關係ヲ有スルヲ以テ此ノ際極力水道ノ使用ヲ普及シ井戸水ノ飲用ヲ絕對廢止スルハ最モ急務ナリト思料セラル依テ之ガ普及徹底ヲ期スル爲メ共用栓ノ増設專用栓敷設費ノ撤廢ヲ斷行セラレン事ヲ市當局ニ陳情シ其實現ヲ期ス

右決議ス (可決確定)

二、全道衛生組合聯合會定期總會 八月二十一、二ノ兩日間ヲ開催期トシ留萌町尋常高等小學校ニ於テ第十一回定期總會開催ニ付キ本組合ヨリ白井組合長西條書記各區組合ヨリ第一區尾山組長第二區淺里副組長第五區小川副組長第六區三輪組長第七區佐々木副組長ノ七氏出席セリ

一、傳染病患者發生狀況 本年傳染病患者發生狀況ハ左表ニ示ス如ク前年ニ比シ總數ニ於テ六十四名減シ更ニ之ヲ各種病名別ニ見ルニ腸チフス五十六名、バラチフス六名、ヂフテリヤ十二名夫々減少シタルモ猖狂熱ニ於テ十名ノ増加ヲ見タルハ甚ダ遺憾トスル所ナルモ本年ハ全道のニ傳染病患者増加シタルニ反シ獨リ吾ガ鉏路市ノミ如上ノ成績ヲ擧ゲ得タルハ市民一般衛生思想ノ向上ヲ立證スルニ足ルモノトシテ定ニ喜ブベキ現象ナリ

此ノ上共ニ一層ノ萬全ヲ期シ徹底の方策ヲ講ジ衛生思想普及ニ努力セントス

(イ) 各種傳染病患者發生數

病名	患者總數		全治		死亡		年末現在	
	男	女	男	女	男	女	男	女
腸チフス	九	九	五	九	四	四		
バラチフス	一	一	一	一				
ヂフテリヤ	三	三	三	三	二	八		
計	一三	一三	一三	一三	六	一二		
計	一八	一八	一四	一四	四	一四		
計	一八	一八	一四	一四	四	一四		
計	一八	一八	一四	一四	四	一四		

猩紅熱	三三	三八	四三	二六	二四	二二	三三	二六	三三
計	三三	三八	四三	二六	二四	二二	三三	二六	三三

(ロ) 最近五ヶ年間傳染病患者對照表

病名	性		昭 和 五 年	昭 和 六 年	昭 和 七 年	昭 和 八 年	昭 和 九 年
	男	女					
腸チフス	三	三	三	九	三	四	九
バラチフス	二	二	二	二	一	二	二
チフス	三	三	三	三	三	三	三
計	六	六	六	一四	六	九	一四

二、チフテリヤ豫防 昭和七年以來献身的努力ニヨリ罹病者ノ數ヲ激減シタルヲ以テ本年ハ此カ根絶ニ邁進シ前年末ニ豫防注射ヲ行ヒタルモ尙一月早々ヨリ毎金曜日當組合事務所ニテ施行シ更ニ最流行期タル十一月十九日日進東榮兩校ヲ手始メニ各校へ出張豫防注射ヲ行ヒタルニ豫想外ノ成績ニテ十二月二十二日終了シ其數一般一、五五一名小學兒童一、六八〇名合計三、二二一名ノ多キニ達セリ

此ノ常ニ油斷ナキ努力ト市民ノ自覺ト相待ツテ最流行期タル十一月、十二月ノ兩月ノ如キハ僅カニ一名ノ罹病者ヲ見タルニ過ギズ前表ノ示ス如ク年々其ノ努力ハ報イラレ一時甚ダシキ猛威ヲ振ヒシ同病モコ、ニ甚ダシキ減少ヲ見ルニ至レリ

三、腸チフス豫防 昨八年ハ市並ニ警察及當組合ノ奮闘ニモカ、ハラズ斯病ノ猖獗ヲ見タリ依ツテ本年ハ徹底的ニ驅逐スベク六月八日市並ニ警察各係員トノ協議會ヲ當組合事務所ニ開キ種々協議ノ結果内服ワクチンニテハ徹底ヲ期スルヲ得ザル感アルヲ以テ本年ハ豫防注射ヲ主トシ内服ワクチンヲ從トシ出來得ル限り市民全般ニ涉リ注射ヲ施行スルコトニ決シ六月十二日内服ワクチンヲ購入市内各組長宛ニ配給シ實費頒布ヲ開始シ購入不可能ノモノニハ無料ニテ服用セシメ越エテ七月二日壽小學校浪花町火防番屋ノ二ヶ所ヲ皮切ニ出張豫防注射場ヲ設ケ役員職員市吏員警察官等打ツテ一丸トナリ半強制的ニ戸別訪問シ注射ヲ勧誘シ事情止ムヲ得ザル者ニハワクチンヲ服用セシメ七月七日日進東榮ノ兩校ヲ最後ニ第一回ノ豫防注射ヲ終了シタリ

各係員ノ奮闘ト市民ノ自覺ニ依リ實ニ注射人數九、五九五名ノ驚異的數字ヲ現シ次デ前回同様ノ方法ニテ九日ヨリ第二回注射ヲ行ヒ十四日ヲ以テ注射ノ目的ヲ達シタリ

一方内服ワクチンハ八、五八五ノ多キニ達シコ、ニ前表ノ如キ近年稀ナル好成绩ヲ舉グルヲ得タリ罹病者十八名中市住民ハ十三名ニシテ何レモ何等豫防方法ヲ執ラザル者ナリシハ注目スベキ現象ト云フベシ

四、清潔方法施行 本年春季清潔検査ハ自五月二十一日至六月二日秋季清潔検査ハ自十月八日至十月二十日夫々施行セリ尙腸チフス豫防目的ヲ以テ八月二十七日壽町浪花町ノ一部ニ限り臨時清潔検査ヲ施行ス而シテ本年ハ井戸及便所設備ニ留意督勵シタリ

其成績左ノ如シ

清潔検査成績表

季別	種別	總戸數		施行戸數		井戸個數		消毒シタル便所個		市支出經費		着手月日
		モ	ノ	モ	ノ	モ	ノ	モ	ノ	モ	ノ	
春季	同上消毒 モノ	九、五五七	九、五五七	二、六	二、六	一、三	一、三	一、三	一、三	三、四	三、四	五月二十一日
夏季	同上消毒 モノ	九、五五七	九、五五七	二、六	二、六	一、三	一、三	一、三	一、三	三、四	三、四	六月六日
合計		一九、一一四	一九、一一四	五、二	五、二	二、六	二、六	二、六	二、六	六、八	六、八	

臨時	九六〇四	七二	二二	七	二五軒	六〇	市組合	三五四	八月二十七日
秋季	九六二七	九六二七	二六七	二〇〇	三、一〇〇軒	一、三〇〇	市組合	四〇四	九月二日
							組合	七〇四	十月八日
							組合	三〇〇	十月二十日

五、種痘施行 本年施行スベキ種痘ニ關シ全組合役員總動員ニテ各區受持區域ヲ調査シ春季種痘ハ自四月三十日至五月十一日秋季種痘ハ自十一月五日至十一月十七日夫々完了セリ

六、トラホーム検診 トラホーム検診ニ就テハ各小學校生徒及接客業者ノ檢診ヲナシタル外一般市民ニハ左ノ通施行シ醫師ハ交互ニ努力奉仕ヲ以テ之ニ從事シタリ其ノ宣傳方法ハ豫防思想普及ニ關スル宣傳紙一萬二千枚ヲ印刷シ衛生組合役員ノ手ニヨリ各戸ニ配布スルト共ニ戸別のニ督勵セシメタルニ受診者四百五十名中眼疾者八十六名ニ對シ治療半額券ヲ交附セリ

トラホーム検診成績

性別	總人口	檢診人員	重症			疑似症		計	檢診百ニ對スル患者歩合
			重	輕	症	疑			
男	二六、三五六	四、八七五	七	二六〇	二六	三六二	七・四二		
女	三三、七五五	四、七三六	七	二五三	三二	三五九	七・三九		
計	五三、〇八一	九、六一一	一五二	五一一	五二	七〇	七・〇九		

七、結核豫防 本年ノ結核豫防宣傳ハ例年ノ如ク豫防宣傳歌一萬五千枚ヲ各中小學校生徒ニ配布シタル外ニ結核豫防十戒及當日ノ行事並ニ無料健康診察券ヲ印刷セルビラヲ各戸ニ交付シタリ

- (イ) 各病院醫院ニ於テハ無料診察券ヲ所持スル者ノ無料診斷ナシ結核患者ニ對シテハ無料ニテ處方箋ヲ交付ス
- (ロ) 各藥局ニテハ結核患者ニ限り普通料金ノ半額ヲ以テ調劑シ消毒藥ノ原價販賣ヲナス

(ハ) 當日ハ幣舞橋畔ニテ痰壺ノ原價販賣ヲナス

(ニ) 六月二十七日ヨリ向フ晴天二日間毎日午前九時サイレンヲ合圖ニ全市一齊日光消毒ヲ督勵ス

(ホ) 午後六時ヨリ八千代座ニ於テ衛生ニ關スル活動寫眞會ヲ開催ス道廳員二名派遣セラレ直接之ニ從事スルト共ニ瀧本釧路病院長及牧野醫學士ノ兩名ニ依頼シ結核豫防ニ關スル講演ヲナス

(ハ) 各中小學校ニ於テハ學校長ニ依頼シテ講演ヲナス

八、流行性感冒 本年一月中旬流行性感冒流行シ下旬ニ至リ益々猖獗ノ度ヲ加フルニ至リタルヲ以テ釧路病院關係醫學士ニ依頼シ流感豫防法ヲ起草セシメコレニ基キテ各中小學校長ヨリ生徒兒童ニ對シ講演ヲナサシムルト共ニ一般ニ對シテハ宣傳紙一萬二千枚ヲ印刷シ戸別のニ配布シ之ガ防止ニ努メタリ

九、蠅蟲驅除デー施行 十一月十一日ハ全道一齊ニ舉行サレタル蠅蟲驅除デーニ當リ學校ニ於テハ各學校長ヨリ蠅蟲ノ人體ニ及ボス影響ト之レガ豫防知識普及ニ關スル講話ヲナシタル後サントニ錠二一、一一七錠ヲ市及衛生組合ニ於テ半額補助ヲナシ尋常科生徒ニ服用セシメ一般市民ニ對シテハ豫防ニ關スル宣傳紙一萬二千枚ヲ各戸ニ配布シテ其ノ服用ヲ獎勵シ又釧路藥劑師會ニ於テハ幣舞橋畔ニ臨時店舗ヲ設ケテ通行人ニ對シ其他ハ數組ニ分レ市内各戸ヲ戸別のニ原價販賣ヲナシ官公署ニ對シテハ市ニ於テ便宜取次ヲナシ七、〇八四錠ヲ販賣セリ

十、蠅驅除 傳染病ノ媒介ヲナス蠅ノ驅除ニ就テハ當組合トシテ其ノ撲滅ニ遺憾ナキヲ期シ居レルガ前年ヨリ尙一組二人ヲ増シ藥品モ前年ニ比シ石油乳劑二十九罐ミケゾール六罐ヲ増加シ常備人夫八名ヲ備入レ二人ヲ以テ一組トシ市内ヲ四區域ニ分チ各區域ニ一組宛ヲ配置シテ各戸ノ塵芥箱便所流尻等ノ不潔場所ニ對シ石油乳劑又ハミケゾール溶液ヲ撒布シ之ガ撲滅ヲ圖リタリ

而シテ五月十二日撒布開始シ十月十五日ヲ以テ終了使用人夫延人員千六十人石油乳劑六十七罐ミケゾール四十罐ヲ使用シタリ

十一、塵芥容器改良 塵芥容器改良普及ノ爲メ當組合ニ於テ一定ノ様式ノ塵芥箱ヲ調製シ之ヲ實費ニテ販賣シ各戸ニ付備付ケ方督勵セリ

十二、塵芥運搬 從來汚物運搬ハ私人請負ナリシヲ一昨年ヨリ組合ニ於テ請負人夫雇備關係ヲ改正シ人夫ノ優遇方法ヲ講ジ督勵ノ結果馬車臺數少ナキニ不拘搬出能率著シク向上シタルヲ見ル然レドモ現在ノ臺數ニテハ尙遺憾ノ點アリ汚物掃除法ノ精神ニ添フベク馬車臺數增加ノ要アルヲ痛感セリ

就中煤灰搬出ハ緊急ヲ要スルモノナルヲ以テ十二月ヨリ馬車一臺ヲ使役シ北大通及南大通ニ限り之ガ搬出ニ從事セシメ運搬方法並ニ運搬能率ヲ考究シ之ガ完全ヲ期セントス

昭和十年度釧路市聯合衛生組合一般會計歲入歲出豫算

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
一 組合費收入	七,三三〇・〇〇	七,三三〇・〇〇		
一 賦課金	七,三三〇・〇〇	七,三三〇・〇〇		別紙賦課率表ノ通り
二 繰越金	八〇〇・〇〇	八〇〇・〇〇		前年度繰越金
三 雜收入	三,三三〇・〇〇	三,三三〇・〇〇		
歲入 入	一一,四六〇・〇〇	一一,四六〇・〇〇		
一 歲入歳出差引殘金ナシ				
歲出 出				
一金貳萬壹千四百六拾八圓也				
一金貳萬壹千四百六拾八圓也				
歲出豫算額				

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
一 過年度收入	二五〇・〇〇	三〇〇・〇〇	△五〇・〇〇	過年度收入見込額
二 汚物運搬收入	二,六五〇・〇〇	三,三〇〇・〇〇	△六五〇・〇〇	汚物運搬收入
三 塵芥箱改良收入	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		塵芥箱代金繰替戻
四 預金利息	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		當座預金利息
五 雜收入	六〇〇・〇〇	五〇〇・〇〇	△一〇〇・〇〇	不用品賣却代並ニ貸席料其ノ他雜入
合計	三,九〇〇・〇〇	三,九〇〇・〇〇		
一 事務所費	三,九〇〇・〇〇	四,〇〇〇・〇〇	△一〇〇・〇〇	書記二名一ヶ月平均六五圓十二ヶ月一人居一ヶ月五〇圓十二ヶ月分
一 給料	二,一〇〇・〇〇	二,一〇〇・〇〇		
一 書記給料	一,五〇〇・〇〇	一,五〇〇・〇〇		
二 雇給料	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇		

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
二 雜給	八〇〇・〇〇	八〇〇・〇〇		
一 外勤手當	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		徵收外勤員二名ヶ月分五圓宛十二ヶ月分
二 旅費	一五〇・〇〇	一五〇・〇〇		組合長以下出張旅費
三 備人料	一八〇・〇〇	一八〇・〇〇		使丁一ヶ月八圓十二ヶ月分九圓六圓
四 慰勞費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		夫貸春秋二期ニ延人員十五人使用一人一圓五〇錢宛
三 需用費	八八六・〇〇	一,〇〇三・〇〇	△一一七・〇〇	書記以下慰勞金
一 備品費	一〇〇・〇〇	一五〇・〇〇	△五〇・〇〇	役員徽章各區組合事務所及役員標札用品新調及修繕其他
二 消耗品費	三,三三〇・〇〇	三,〇〇〇・〇〇	△三三〇・〇〇	石炭一噸一圓一圓炭一噸九〇錢二圓炭一噸八圓給水料
三 通信費	一,一七〇・〇〇	一,一七〇・〇〇		電話料八二圓其ノ他通信料三五圓
四 雜費	三三六・〇〇	三三六・〇〇		其ノ他諸雜費二〇圓

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減	附 記
四 修繕費	三〇・〇〇	三〇・〇〇		小破修繕費
一 修繕費	三〇・〇〇	三〇・〇〇		
二 會費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		
一 費用弁償	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		通常役員會出席者二百人一人一圓ノ割
二 需用費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		換算並ニ決算其ノ他印刷費
一 印刷費	三〇・〇〇	三〇・〇〇		換算並ニ決算其ノ他印刷費
二 公示費	五〇・〇〇	五〇・〇〇		換算並ニ決算其ノ他公示費
三 雜費	五〇・〇〇	五〇・〇〇		會場ノ使用費其ノ他雜費
三 事業費	一,六八〇・〇〇	一,六八〇・〇〇		
一 傳染病預防費	二,三六〇・〇〇	二,三六〇・〇〇		防疫手當一人一ヶ月五圓十二ヶ月分消毒藥品及預防藥品代
二 藥品費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		噴霧器二台一台式器具新調並ニ修繕
三 器具費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		衛生思想普及宣傳費
四 宣傳費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		石油乳劑一罐四圓二〇錢八〇圓七五錢延人員一夫
五 蠅驅除費	一,三六〇・〇〇	一,三六〇・〇〇		蠅驅除費
六 講話費	五〇・〇〇	五〇・〇〇		講話費
七 塵芥改良費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		講話費
二 汚物運搬費	一,三二四・〇〇	一,三〇一・〇〇	△二三・〇〇	塵芥箱改良費

昭和十年度釧路市聯合衛生組合特別會計歲入歲出豫算

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減較	附記
一 監督料	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇		監督員書記一人一ヶ月五〇圓十二ヶ月
二 汚物運搬費	二、六八〇・〇〇	二、六五〇・〇〇	三〇・〇〇	汚物運搬費
三 雜費	三、六〇〇・〇〇	三、六〇〇・〇〇		印押天九六圓、慰安費二〇〇圓其ノ他雜費九〇圓
三各衛生組合費	一、八〇〇・〇〇	一、三九〇・〇〇	四一〇・〇〇	伍長一人當年額
一 組合事務費	六五〇・〇〇	三〇〇・〇〇	三五〇・〇〇	一圓五〇錢一九〇人分
二 實費攤償	一、一五〇・〇〇	一、〇九〇・〇〇	六〇・〇〇	組合伍長一人年額一、四〇圓
三 旅費	二〇〇・〇〇	一五〇・〇〇	五〇・〇〇	組合外伍長一人年額七圓七七圓
四 雜費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		全道衛生組合聯合會總會出張旅費
四補助金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		諸雜費
一 補助金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		撤水補助一五〇圓
五 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇		圓核豫防協會其ノ他五〇圓
一 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇		全道衛生組合聯合會負擔金
四 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		臨時給與充當積立金
一 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
五 豫備費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		
一 豫備費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		
合計	三、四八〇・〇〇	三、四八〇・〇〇		豫算外支出豫備費

昭和十年度釧路市聯合衛生組合臨時給與充當積立金歲入歲出豫算

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減較	附記
一 一般會計歳入金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		一般會計ヨリ歳入積立
一 一般會計	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
二 繰越金	三〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇	前年度繰越金
一 繰越金	三〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇	
三 預金利息	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		定期預金四分三厘ノ割
一 預金利息	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
合計	四〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比 減較	附記
一 積立金	四二二・〇〇	三〇七・〇〇	一一五・〇〇	
合計	四二二・〇〇	三〇七・〇〇	一一五・〇〇	

昭和九年度釧路市聯合衛生組合一般會計歲入歲出決算

科目	本年度 決算額	前年度 決算額	増比 減較	附記
一 監督料	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇		
二 汚物運搬費	二、六八〇・〇〇	二、六五〇・〇〇	三〇・〇〇	
三 雜費	三、六〇〇・〇〇	三、六〇〇・〇〇		
三各衛生組合費	一、八〇〇・〇〇	一、三九〇・〇〇	四一〇・〇〇	
一 組合事務費	六五〇・〇〇	三〇〇・〇〇	三五〇・〇〇	
二 實費攤償	一、一五〇・〇〇	一、〇九〇・〇〇	六〇・〇〇	
三 旅費	二〇〇・〇〇	一五〇・〇〇	五〇・〇〇	
四 雜費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
四補助金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
一 補助金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
五 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇		
一 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇		
四 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
一 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇		
五 豫備費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		
一 豫備費	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		
合計	三、四八〇・〇〇	三、四八〇・〇〇		

昭和九年度釧路市聯合衛生組合一般會計歲入歲出決算

科目	本年度 決算額	前年度 決算額	増比 減較	附記
一 一般會計歳入金	七、二七〇・八六	七、五三〇・〇〇	△二五九・一四	收入歩合九割八分
一 賦課金	七、二七〇・八六	七、五三〇・〇〇	△二五九・一四	
二 繰越金	八、六五九・五九	八、〇〇〇・〇〇	六五九・五九	繰越多カリシニヨ
一 繰越金	八、六五九・五九	八、〇〇〇・〇〇	六五九・五九	
三 雜收入	一、四八三・〇三	一、三八五・〇〇	九八・〇三	繰越多カリシニヨ
一 過年度收入	九五三・〇七	四〇〇・〇〇	五五三・〇七	納入思想ノ善及徹底ヲ講ジタルニヨ
二 汚物運搬收入	一、三〇三・三三	一、二八四・〇〇	一九・三三	豫定ノ收入ナカリシニヨ
三 塵芥箱改良收入	四〇〇・四〇	五〇〇・〇〇	△九九・六〇	販賣數量少ナカリシニヨ
四 預金利息	四七・五三	一〇〇・〇〇	△五二・四七	預金多カリシニヨ
五 雜收入	一、〇〇七・〇七	六五・〇〇	九四二・〇七	雑收入多カリシニヨ
合計	三、五七〇・四七	三、〇八八・〇〇	四八二・四七	

科目	本年度 決算額	前年度 決算額	増比 減較	附記
一 積立金	四二二・〇〇	三〇七・〇〇	一一五・〇〇	
合計	四二二・〇〇	三〇七・〇〇	一一五・〇〇	

歳出 (△印ハ減)

科目	決算額	豫算額	増減	附記
一 事務所費	四、九三〇・〇〇	四、五三〇・〇〇	△四〇〇・〇〇	豫定ノ支出セザリ
一 給料	二、〇三〇・〇〇	二、一五〇・〇〇	△一二〇・〇〇	豫定ノ支出セザリ
一 書記給料	一、四七五・〇〇	一、五〇〇・〇〇	△二二五・〇〇	シニヨル
二 雇給料	五七〇・〇〇	六〇〇・〇〇	△三〇・〇〇	同
二 雑給	一、〇八〇・〇〇	八〇〇・〇〇	△二八〇・〇〇	同
一 外勤手当	一、〇〇〇・〇〇	一、〇〇〇・〇〇	△	同
二 旅費	三三・八八	三〇・〇〇	△三・八八	本目ニ於ケル支出
三 備人料	一五八・六〇	一六〇・〇〇	△二一・四〇	少ナカリシニヨル
四 慰勞費	七〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	△四〇〇・〇〇	退職書記ニ支出シ
三 需用費	一、〇六二・八〇	一、〇〇〇・〇〇	△六二二・八〇	六圓ノ給料ヨリ三〇
一 備品費	一、〇〇〇・〇〇	一、〇〇〇・〇〇	△	備品購入多カリシ
二 消耗品費	四三・六六	四〇〇・〇〇	△三五六・三四	備品購入多カリシ
三 通信費	一七〇・〇〇	一七〇・〇〇	△	備品購入多カリシ
四 雑費	三六八・七一	四〇〇・〇〇	△三一一・二九	備品購入多カリシ
四 修繕費	一三・八五	三〇・〇〇	△一六・一五	同上
一 修繕費	一三・八五	三〇・〇〇	△一六・一五	同上
二 會議費	三九一・八七	三〇〇・〇〇	△八九一・八七	修繕個所少ナカリ

科目	決算額	豫算額	増減	附記
一 費用弁償	二四〇・〇〇	二四〇・〇〇	△	多數ノ來賓招待シ
二 需用費	一五〇・〇〇	一五〇・〇〇	△	豫備費ヨリ充用ス
一 印刷費	一五〇・〇〇	一六〇・〇〇	△一〇・〇〇	印刷物少ナカリシ
二 公示費	五五〇・〇〇	五五〇・〇〇	△	同
三 雜費	五五〇・〇〇	六〇〇・〇〇	△五〇・〇〇	豫定ノ支出ナカリシ
三 事業費	一六、二五七・六	一六、〇〇〇・〇〇	△二五七・六	同
一 傳染病豫防費	二、六四三・三	二、六四三・三	△	同
一 手當	六・三九	六・三九	△	同
二 藥品費	五五・〇六	七〇・〇〇	△一四四・九四	品費ヨリ充用ス
三 器具費	一五九・一八	一五〇・〇〇	△九・一八	支出少ナカリシ
四 宣傳費	三三・二二	三〇・〇〇	△三・二二	支出少ナカリシ
五 蠅驅除費	一、三四八・五	一、三六〇・〇〇	△八八・五	同上
六 講話費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	△	講話ナカリシニヨ
七 塵芥箱	四二・〇〇	五〇〇・〇〇	△四五八・〇〇	製作數量少ナカリ
二 汚物運搬費	一、四二一・五	一、三八一・〇〇	△一〇〇・五	シニヨル
一 監督料	五八・一八	六〇〇・〇〇	△五四一・八二	豫定ノ支出ナカリ
二 汚物運搬費	一、三六三・三	一、三六三・三	△	同上
三 雜費	三三・六二	三六・〇〇	△三・三八	節約シタルニヨル
三 各衛生組合費	一、三三三・〇〇	一、三三三・〇〇	△	同
一 組合事務所費	二〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇	△	同
二 實費弁償	九〇・〇〇	九〇・〇〇	△	同
三 旅費	一五〇・〇〇	一五〇・〇〇	△	同

科目	決算額	豫算額	増減	附記
四 雜費	一四・四五	三〇・〇〇	△一五・五五	同上
四 補助金	一七三・六六	一八〇・〇〇	△七・三四	補助少ナカリシニ
一 補助金	一七三・六六	一八〇・〇〇	△七・三四	同上
五 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇	△	同上
一 負擔金	五〇・〇〇	五〇・〇〇	△	同上
四 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	△	同上
一 積立金	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	△	同上
五 豫備費	五三・〇九	八四・〇〇	△三〇・九一	同上
一 豫備費	五三・〇九	八四・〇〇	△三〇・九一	同上
一 豫備費	五三・〇九	八四・〇〇	△三〇・九一	同上
合 計	三、四四七・七六	三、〇八〇・〇〇	△三六七・七六	

昭和九年度釧路市聯合衛生組合特別會計歳入歳出決算書

歳入
 一金壹千貳百圓也
 内 譯
 金壹千壹百四拾圓也
 金六拾圓也
 前年度繰越金
 寄附金

石卷市衛生組合聯合會 事業實施成績

本會ノ事業ハ主トシテ市ノ衛生事業ニ對スル助成ニシテ各種傳染病豫防上行フ種痘、注射、清潔法、下水掃除、患家消毒、

計 金壹千貳百圓也

歳出
 一金ナシ
 歳入金額壹千貳百圓也
 釧路市聯合衛生組合昭和九年度臨時給與充當積立金歳入歳出豫算
 歳入
 一金參百圓也
 内 譯
 金貳百圓也
 金壹百圓也
 計 金參百圓也
 歳出
 一金ナシ
 歳入金額參百圓也
 前年度繰越金
 一般會計ヨリ繰入金
 翌年度繰越金
 翌年度繰越金
 以上

検病戸口調査等ノ援助並ニ昭和九年以降繼續實施中ノ腸チフス豫防内服薬「ヘテロゲン」ノ獎勵ニ對シテハ特段ノ援助ヲ與ヘアリ

當市昭和八年以前ニ於ケル腸チフス患者發生狀況ヲ觀ルニ一ケ年平均九六人七五ナリシガ昭和九年春期ヨリ實施シタル前記ヘテロゲン獎勵以來急轉直下の減退ヲ見ルニ至リ其ノ成績概要左ノ如シ

年 度	患 者 發 生	人 口 千 二 付 罹 患 步 合	豫 防 注 射 人 員	ヘ テ ロ ゲ ン 服 用 人 員
五 年	二五〇	九・二	五、三〇〇	
六 年	七四	三・五	二、〇五〇	
七 年	七六	三・二	一、〇九〇	
八 年	五八	二・五	三五二	
九 年	一八	一・〇	施行セズ	一〇、〇三八
十 年	四一	一・五	施行セズ	一三、〇〇〇

衛生思想普及方法トシテハ映畫利用講演會及座談會印刷物配付等ヲ行ヒアリ

昭和十年度豫算

金七百六拾五圓也

内 譯

- 四五〇〇〇 組合負擔金(各區衛生組合負擔額(一戸平均一〇錢ノ割))
- 一〇〇〇〇 獎勵金(石卷市費獎勵金)
- 二一〇〇〇 前年繰越金

歳入總額

金七百六拾五圓也

内 譯

- 五〇〇 雜收入(預金利子其他)
- 四〇〇〇 會議費(印刷費中食費其他)
- 六〇〇〇 雜給(書記手當)
- 三五〇〇 旅費(會長書記市外出張旅費)

歳出總額

- 一五〇〇 需 要 費(消耗品其ノ他)
- 一一二〇〇 下水溝掃除費
- 三〇〇〇 衛生思想普及宣傳費
- 一五〇〇〇 先進都市衛生視察費(評議員五名分(一人三〇圓))

- 一三〇〇〇 表彰費(衛生功勞者表彰費)
- 一四〇〇〇 衛生組合幹部執務中食費
- 五三〇〇 豫 備 費

上田市聯合衛生組合

昭和十年度事業報告

一、組合會

一、二月五日午後一時ヨリ市役所ニ於テ組合會ヲ開催シ左記事項ニ就テ協議ス

一、昭和八年度組合決算認定ノ件

一、昭和十年度組合豫算議定ノ件

一、功勞者表彰ノ件

二、庶務

一、文書收發件數 二十件

二、全國都市衛生組合聯合總會 四月十八日ヨリ三日間横濱市ニ開催ノ總會ニ高島理事出席ス

三、六月三日午後一時ヨリ上田警察署ニ於テ私設便所及塵芥容器、傳染病豫防ニ關スル指示注意ヲ受ク

三、事業ノ概要

一、衛生展覽會後援 六月二十六日ヨリ七月七日マデ十二日間市公會堂ニ開催ノ衛生展覽會ヲ後援ス

入場人員總計 一萬九千七百四十九人

二、衛生功勞者表彰式舉行 二月十一日紀元節當日市役所ニ於テ各衛生組合長、市役所員立會ノモトニ衛生功勞者表彰式ヲ舉行シ表彰狀及記念品ヲ贈リ其功ニ報イタリ
 表彰者 十四名

三、種痘施行 昭和十年度第一期種痘施行ニ當リ市役所ト協力該當兒童ノ調査ヲナシ五月六日ヨリ五月二十七日マデ種痘施行場ノ借入、接種者ノ督勵ヲナシタリ
 種痘人員 八百八十三人 善感人員 八百五十四人
 不善感人員 五人 檢診未了人員 二十二名

四、トラホーム及結核檢診 六月四日ヨリ二十一日マデ市内十二ヶ所ニ於テ接客業者ノトラホーム及結核檢診ヲナスニ當リ組合役員出動シ援助ヲナセリ
 檢診人員 二千八百九十一人 内患者 七十四人
 重症一人 輕症六十三人 疑似症 十人

五、結核豫防 當市ニ於ケル結核死亡者數ハ縣下ニ於テモ首位ヲ占メ年々増加ノ傾向ニアリ之ガ豫防撲滅ニ關シテモ常ニ警察署、衛生組合、醫師會、方面委員ト聯絡協力シ死亡者ノ消毒、患家消毒、該病ノ理解ニ力メ消毒所及相談所ノ利用等ヲ獎勵シ四月二十七日ノ結核豫防デーニ於テモ各學校、工場ト聯絡シ豫防講話ヲナシ以テ一致協力結核豫防撲滅ニ進ミツ、アリ肺結核死亡者數 男 十七人 女 十七人
 其他ノ結核死亡者 男 九人 女 五人

六、傳染病豫防 傳染病豫防ノ爲行フ春秋二期ノ清潔法ノ外市役所ト協力檢病的戸口調査、石油乳劑ノ撒布、蠅取、豫防注射、内服ワクチン服用等ヲ勵行シ傳染病豫防ニ努メルト共ニ各期節ニ應ジ健康増進、衛生思想普及啓發ニ關スル各種ノ印刷物ヲ配布シ大ニ努メタリ

然ルニ當市ニ於ケル傳染病患者發生數ハ逐年増加ノ傾向ヲ示シ特ニ本年ハ疫病患者ノ續出ヲ見タルハ甚ダ遺憾トスルトコロナリ
 腸チフスニ就テハ本年特ニ内服ワクチン服用ヲ獎勵シ患者發生關係區域ニハ特ニ留意シ豫防ニ努メタル結果累年ヨリ患者減少ヲ見タリ
 腸チフス内服ワクチン交付數 二千七百五十七個
 傳染病患者發生數

病名	本年發生	前年發生	本年死亡者	治療者
腸チフス	二	一四	三	八
バラチフス	二	一	一	一
疫痢	七	九	三	三
猩紅熱	三	四	一	三
チフス熱	六	二	四	三
計	六	三	二	三

注 疫病一、猩紅熱一、チフテリア二昭和十一年へ繰越

七、石油乳劑撒布 傳染病豫防ノ爲五月下旬ヨリ九月上旬マデニ互ル間市内用悪水路下水溝其他不潔ナル場所ニ對シ石油乳劑ヲ撒布ス

八、蠅取デー 六月六日全國一齊衛生デー、七月十日全國一齊蠅取デー及八月二十日ノ三回全般ニ蠅取デーヲ催シ多數捕獲者ニ對シ賞金ヲ贈リ以テ蠅取ヲ獎勵傳染病豫防ニ努メタリ

昭和九年度上田市聯合衛生組合歳入歳出決算

歳入	決算額	豫算額	増比減	附記
一金五百拾七圓六拾貳錢				決算高
一金五百五圓也				豫算高
歳出				
一金四百貳拾貳圓參拾貳錢				決算高
一金五百五圓也				豫算高
差引九拾五圓參拾錢				昭和十年度へ繰越ス
昭和十一年一月				上田市聯合衛生組合長

昭和十一年度上田市聯合衛生組合歳入歳出決算

歳入	決算額	豫算額	増比減	附記
一金四百八拾貳圓也				歳入豫算高
歳出				
一金四百八拾貳圓也				歳出豫算高
差引殘高ナシ				
昭和十一年一月				上田市聯合衛生組合長

昭和十一年度上田市聯合衛生組合歳入歳出豫算

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比減	附 記
一 補助金	200.00	200.00	—	上田市補助金
二 雑収入	11.00	15.00	3.00	預金利子其他収入
三 繰越金	70.00	60.00	10.00	昭和十年度繰越金
計	281.00	275.00	6.00	

昭和十一年度上田市聯合衛生組合歳入歳出豫算

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増比減	附 記
一 報酬	20.00	20.00	—	組合長一名七圓、副組合長一名五圓、顧問醫二名八圓
二 雑給	33.00	33.00	—	理事其他手当二〇圓、使丁給仕手當一二圓、聯合會總會出席費
三 出張旅費	50.00	30.00	20.00	紙其他消耗品代
四 需用費	2.00	2.00	—	郵便切手代
五 通信費	1.00	1.00	—	茶炭其他代
六 雑費	1.00	1.00	—	會議用諸費
七 會議費	1.00	1.00	—	講習講話活動寫眞公開代
八 講習講話費	30.00	30.00	—	功勞者表彰費蠅取資金
九 表彰費	50.00	50.00	—	結核トラホーム豫防諸費
一〇 豫防費	50.00	50.00	—	乳劑其他消毒藥品代
一一 藥品費	150.00	150.00	—	傳染病其他豫防注意書印刷代
一二 印刷費	30.00	50.00	△20.00	都市衛生聯合會負擔金
一三 都市組合負擔金	20.00	20.00	—	市内組合事業助成金
一四 組合事業	10.00	10.00	—	
一五 助成金	35.00	28.00	7.00	
一六 豫備費	42.00	45.00	△3.00	
計	281.00	275.00	6.00	

鶴岡市衛生組合聯合會

昭和十年衛生組合事業ノ概況

- 一、結核豫防 一月以降現在マデ結核患者ノ消毒二十四戸、衣類寝具ノ蒸氣消毒回数十八回トス
- 二、蠅驅除實施 六月一日ヨリ九月二日マデ九十日間「デシン」ヲ以テ全市ニ涉リ毎戸ノ廁間其他ニ撒布シ三回施行ス
- 三、共同下水溝新設改造補助 共同下水溝新設改造延長七〇七間餘及一、六三五米餘ニ對シ八六六圓餘ノ補助ヲナセリ
- 四、チフス豫防注射 五月十一日ヨリ七月九日マデノ間ニ於テチフス豫防注射ヲ施行スルニ當リ之カ勸誘ヲ爲シ且市吏員ト共ニ實行ニ從事シ計五、〇九五名ニ對シ施行セリ
- 五、トラホーム治療 昭和九年十一月ヨリ昭和十年二月マデ九十日間トラホーム治療ヲ行フニ當リ治療票ヲ各患者ニ配付シ治療ヲ勸誘セリ其成績左表ノ通り
- 重症患者數 一八 同全治數 一
- 軽症患者數 四六七 同全治數 七八
- 疑似症患者數 一一三 同全治數 二四
- 患者計 五九八 全治計 一〇二
- 六、トラホーム検診 九月二日ヨリ同月十一日マデトラホーム検診ヲ施行スルニ當リ検診票ヲ各戸ニ配付シ出席勸誘ニ勉ム其成績左表ノ通り
- 検診人員 八、二八八 重症 九七 軽症 六〇四 疑似症 一六〇
- 計 八六一 検診人員百ニ對スル患者歩合 一〇、四 濾泡性結膜炎 一一二
- 七、糞便消毒 三月十五日ヨリ十七日マデ前年チフス發生患者五十七戸ニ對シ生石灰ヲ以テ糞便消毒ヲ施行セリ
- 八、清潔法施行 春期清潔法ハ四月十八日ヨリ五月十七日マデ秋期ハ九月十二日ヨリ十月十六日マデノ間ニ於テ各區域内戸毎ニ施行事項及日割ノ印刷物ヲ配付シ且其實行ヲ監視セリ

昭和十年度鶴岡市衛生組合歳入出豫算

歳入	歳出
一金參千拾七圓	一金參千拾七圓
歳入出差引殘金ナシ	歳出豫算額

昭和十年度鶴岡市衛生組合歳入出豫算

科目	本年度	前年度	増減	附記
一、基本財産	一、三〇〇	一、三〇〇	〇	
一、定期預金	一、三〇〇	一、三〇〇	〇	
一、定期預子	一、三〇〇	一、三〇〇	〇	
二、繰越金	二、五〇〇	二、五〇〇	〇	
一、前年度	二、五〇〇	二、五〇〇	〇	
一、繰越金	二、五〇〇	二、五〇〇	〇	
三、雑収入	四〇〇	四〇〇	〇	
一、雑収入	四〇〇	四〇〇	〇	
一、金時子預	二〇〇	二〇〇	〇	

科目	本年度	前年度	増減	附記
一、不用品	一	一	〇	
二、三過年度收入	三〇〇	三〇〇	〇	
四、組合費	二、五七〇	二、五七〇	〇	
一、組合費	二、五七〇	二、五七〇	〇	
一、組合費	二、五七〇	二、五七〇	〇	
合計	三、〇七〇	三、〇七〇	〇	

科目	本年度	前年度	増減	附記
一、事務費	一、〇九二	一、〇九二	〇	
一、會議費	四〇〇	四〇〇	〇	
二、報酬	四三三	四三三	〇	
一、報酬	四三三	四三三	〇	
三、給料	三六五	三六五	〇	
一、給料	三六五	三六五	〇	
二、雜給	三五〇	三五〇	〇	
四、需用費	二〇二	二〇二	〇	
一、備用品費	二〇二	二〇二	〇	

一、ポスター並ニ注意書ノ配布 傳染病ノ發生時ニ在リテハ隨時ニ又「衛生デー」「健康週間等ニ在リテハ「ポスター」「パンフレット」等ヲ刷行掲出又ハ配布ス

一、塵芥箱ノ塗替 定期ニ無料塗替又ハ修繕ヲモ行フ

一、健康相談所ノ設置及巡回看護婦派遣 時代ノ進歩ニ伴ヒ近時ハ事業範圍モ積極的ニ擴大シ無料健康相談所ヲ設置シ組合員ノ相談ニ應シ又ハ指示ヲ爲シ其他巡回看護婦ヲ派遣シテ病弱者ノ看護手當等ノ指導ヲモ爲シ居レリ

一、清潔方法ノ援助 清潔方法施行ニ際シテハ市吏員及警察官ト協同シ組合役員ヲ總動員シテ之レニ當ラシメ之カ徹底ヲ期シ一面相當多額ノ費用ヲモ支辨シ居レリ

一、健康週間並ニ「衛生デー」 標記ニ對シテハ市、區聯合會並ニ各衛生組合ハ其ノ使命ニ鑑ミ且ツ有意義ノ施設ヲ試ミツ、アリ即チ市聯合會ニ在リテハ衛生展覽會、衛生市民大會、衛生大講演會、衛生功勞者表彰祝賀會或ハ全市小學校上級學年兒童ヨリ衛生ニ關スル感想文ヲ懸賞募集スル等各種ノ催シヲナシ又各區衛生聯合會及各衛生組合ニ於テモ夫々日新ラシク而モ意義有ル施設ヲ實施シ市民ノ衛生保健ノ道ニ全力ヲ傾注シ居レリ

而シテ本年ハ特ニ市民ノ健康調査ヲ施行シタリ即チ大阪市保健部協力ノ下ニ市、區聯合會及各衛生組合一丸トナリ衛生組合評議員七千名ヲ總動員シテ調査シタルニ五十餘萬戸ノ調査票ヲ蒐集スルコトヲ得目下統計事務ノ處理中ニ屬シ之レカ完成ノ上ハ相當ノ收穫アルモノト期待シ居レリ

既往五ケ年間に於ケル各種傳染病患者發生、死亡率比較

年次	推計人口	患者發生數	人口千ニ對スル發生率	死亡者數	患者百ニ對スル死亡率
昭和五年	二、四五三、五七二	六、〇三七	二・四六	一、七六二	二九・二
六年	二、五一九、五〇〇	七、三一九	二・九〇	二、〇三三	二七・八

七年	二、五八六、三〇〇	八、一九一	三・一七	二、〇四五	二五・〇
八年	二、六五四、〇〇〇	一、八〇六	四・〇七	二、五三九	二三・三
九年	二、七二二、七〇〇	二、八五八	四・七二	二、七六八	二一・五

昭和十年度大阪市衛生組合聯合會歳入出豫算

歳入
 一金八千五百參拾貳圓也

歳出
 一金八千五百參拾貳圓也

歳入出差引 殘金ナシ

追テ決算上ノ殘餘金ハ翌年度へ繰越スモノトス

昭和十年度大阪市衛生組合聯合會歳入出豫算表

歳出	本年年度豫算額	前年度豫算額	増減	附記
三補助金	二、四七七	二、四七七		
一補助金	二、四七七	二、四七七		
一大阪市補助金	二、四七七	二、四七七		
四寄附金	五〇〇	五〇〇		
一寄附金	五〇〇	五〇〇		
一特別寄附金	五〇〇	五〇〇		五〇〇指定寄附金
五雜收入	六〇	六〇		
一雜收入	六〇	六〇		
一預金利子	五〇	五〇		
二雜收	一〇	一〇		
計	八、五三三	七、七四五	七七八	

科目	本年年度豫算額	前年度豫算額	増減	附記
一分賦金	三、八二五	三、八二五		
一分衛生組合賦金	三、八二五	三、八二五		
一繰越金	一、七〇〇	一、七〇〇		
二繰越金	一、七〇〇	一、七〇〇		
一繰越年度	一、七〇〇	一、七〇〇		
計	一〇、〇五〇	一〇、〇五〇		

前年度大阪市補助金一、二七二、五五圓ノ百分ノ十四（一、二五二組合）

科目	本年年度豫算額	前年度豫算額	増減	附記
一會務費	七、六五五	七、四二五	二三〇	
一給料	一、〇〇〇	一、〇〇〇		
一書記給	一、〇〇〇	九六〇	四〇	一人月八五圓
二雜給	一、〇〇〇	一、〇〇〇		月平均一〇圓
一賞與	一、七〇〇	一、七〇〇		
計	一〇、〇五〇	一〇、〇五〇		書記賞與

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
二旅費	1,000	1,000	0	大會出席其他旅費
三需用費	675	675	0	帳簿、書籍 器具 250圓
一備品費	75	75	0	事務用品 150圓
二消耗品費	150	100	△50	各種印刷 各種印刷 200圓
三印刷費	200	100	△100	通信費 500圓
四通信運搬費	250	100	△150	運搬費 500圓
四事業費	4,700	4,700	0	健康週間並衛生デー 施設費 1,500圓
一事業費	4,700	4,700	0	活動寫眞映寫費 1,500圓
五雜支出	300	300	0	フヘルム寫眞機購入費 1,700圓
一雜費	300	500	△200	諸會議費 200圓
二豫備費	547	547	0	諸雜費 100圓
一豫備費	547	547	0	
計	8,533	7,745	△788	

昭和八年度大阪市衛生組合聯合會歲入出決算
歲入 歲入豫算高
一金七千九百六拾參圓也

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一分賦金	3,588,000	3,588,000	0	
一分賦金	3,588,000	3,588,000	0	
一衛生組合 分賦金	3,588,000	3,588,000	0	此不足ノ生シタルハ未 納組合アリシニ由ル
一繰越金	3,000,000	3,176,767	△176,767	
一繰越金	3,000,000	3,176,767	△176,767	此超過ノ生シタルハ前 年度決算殘餘多カリシ ニ由ル
一補助金	2,340,000	2,340,000	0	
一補助金	2,340,000	2,340,000	0	
計	11,968,000	11,042,767	△925,233	

昭和八年度大阪市衛生組合聯合會歲入出決算表
(翌年度へ繰越)

一四八

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一大阪市 補助金	2,340,000	2,340,000	0	
一補助金	2,340,000	2,340,000	0	
四雜收入	550	1,095,500	△545,500	此不足ノ生シタルハ預 金利子少カリシニ由ル
一雜收入	550	1,095,500	△545,500	此不足ノ生シタルハ預 金利子少カリシニ由ル
一預金利子	500	329,200	△170,800	此超過ノ生シタルハ前 年度分賦金ノ收入其他 アリシニ由ル
二雜收	500	766,300	△266,300	
計	7,633,000	8,143,800	△510,800	

科目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減 比較	附記
一賞典	1,000	1,000	0	
一賞典	1,000	1,000	0	
二旅費	1,000	644,300	△643,300	此剩餘ノ生シタルハ出 張少カリシニ由ル
三需用費	675	440,000	△232,500	
一備品費	75	40,800	△39,800	此剩餘ノ生シタルハ購 入品少カリシニ由ル
二消耗品費	200	76,700	△76,500	此剩餘ノ生シタルハ購 入品少カリシニ由ル
三印刷費	200	154,000	△153,800	此剩餘ノ生シタルハ印 刷少カリシニ由ル
四通信運搬費	250	164,000	△163,500	此剩餘ノ生シタルハ所 要少カリシニ由ル
四事業費	4,700	4,700	0	
一事業費	4,700	4,700	0	此剩餘ノ生シタルハ所 要少カリシニ由ル
五雜支出	500	564,300	△563,300	此超過ノ生シタルハ所 要多カリシニ由ル超過 額ハ豫備費ヨリ補充
一雜費	500	564,300	△563,300	
二豫備費	547	547	0	
一豫備費	547	547	0	
一豫備費	547	547	0	
計	7,633,000	8,143,800	△510,800	

◎事業
德島市衛生組合聯合會
事業報告

一四九

一、衛生講演會ヲ市内各記別ニ於テ開催シタルニ各會場トモ豫期以上ノ成績ヲ收メタリ 六月一日秋田町五丁目 六月四日福島校庭 六月六日佐古秋田町 六月三日船場青果市場 六月五日日枝社境内 六月八日富田割屋敷 八月一日瑞巖寺境内 八月三日出來島本町 六月六日富田校庭 八月二日助任八幡社境内 八月四日德樂座 八月二十日新藏丁

一、活動寫眞會ヲ左記箇所ニ於テ開催シタルニ多數來場能ク其目的ヲ達シタリ 八月二十七日出雲社境内 八月二十八日諏訪社前 八月二十九日德島北濱

一、衛生博覽會 東亞衛生普及協會主催ノ衛生博覽會開催ニ當リ本會ハ金拾圓ヲ寄附シテ其事業ヲ援ケタリ

一、結核豫防デー 豫防デー當日ハ各種團體聯合シ自動車十數臺ヲ連ネテ市内ヲ宣傳スルト共ニ事業ヲ援助シテ其目的ノ達成ニ努メタリ

一、視力保存デー 視力保存デー施行ニ際シ本會ハ金拾圓ヲ負擔シ豫期以上ノ成績ヲ舉クルコトニ努メリ

一、宣傳 健康保持上各種宣傳印刷物ヲ調製市民ニ警告シ其注意ヲ促シタリ

一、傳染病豫防 赤痢豫防内服ワクチンノ服用獎勵トチプス豫防注射ノ勸奨ニ努メ定期清潔法實施ニ當リ流行地帯ニ消毒ノ實行ト豫防注意ヲ與ヘ秋季ニ於ケル風水害後ノ消毒の清潔法ノ施行ニ努メ其他傳染病豫防上一段ノ努力ヲ以テ遺憾ナキヲ期シタリ

一、清潔保持 家屋内外ノ清潔、街路河川溝渠及不潔箇所ノ清潔保持ト撒水勵行井戸水ノ消毒實行便所ノ清潔保持ニ努メタリ

一、庶務 全國都市衛生組合聯合會ヘ金參拾圓ヲ寄附シ組合法制定促進運動ヲ援助シ各都市衛生組合聯合會ハ協力シ地方選出代議士其他ニ對シ運動ヲ試ミタリ

○岡山市ニ於テ開催シタル全國都市衛生組合定時總會ヘ代表者出席シタリ

○本年度ニ於テ縣市並ニ警察當局ヘ陳情又ハ要望シタル事項ヲ舉クレハ左ノ如シ

一、飲食物行商人取締ニ關スル件

- 一、塵芥所理ニ關スル件
 - 一、溝渠浚渫改善ニ關スル件
 - 一、水道復舊速進ニ關スル件
 - 一、鹽素消毒實行ニ關スル件
 - 一、水道検査施行ニ關スル件
 - 一、市費補助復活方市長ニ陳情ノ件
 - 一、蠅驅除ニ關シ市長ニ要望ノ件
 - 一、空家、貸間ノ消毒ニ關スル縣令發布方縣知事ニ要望スルノ件
- 役員任期滿了ニ付改選ヲ行ヒタリ當選者左ノ如シ

會長	寺澤潤二		
副會長	林 爲亮	住友治實	
會計係	青木寅吉		
理事	大出繁次郎	美馬利三郎	田中俊太
	丸川豐次	湊 次郎	加集來藏
	小出泰吉		久保長次郎
			濱田經理

(一名ハ追テ指名)

昭和九年度德島市衛生組合聯合會歳入歳出決算

歳 入

千葉市衛生組合聯合會

昭和九年度事業報告

第一事業

- 一、赤痢、疫痢、豫防内服薬、服用獎勵ノ爲宣傳文一萬枚ヲ印刷シテ各戸ニ配布セリ之ニ依リ申込アリタル數一千九百九十二個聯合會ノ補助金額百十九圓五十二錢
 - 二、定期種痘ノ周知徹底ヲ圖ル爲宣傳文一萬枚ヲ印刷シテ各戸ニ配布シタリ
 - 三、四月二十七日第十回全國結核豫防デーニ付キ結核豫防ニ關スル宣傳文一萬五千枚ヲ印刷シテ市内ノ各種學校並各戸ニ配布シタリ
 - 四、春季清潔検査ニ關シ清潔ニ必要ナル要項ヲ印刷シテ各戸ニ配布セリ
 - 五、夏期街路ノ清掃ヲ期スル爲七、八、九月ノ三ヶ月清掃人夫三名ヲ備上ケ街路ノ清潔ニ努メタリ
 - 六、衛生視察ノ爲理事以下八名ハ横濱、熱海、小田原、横須賀へ出張シタリ
 - 七、清掃デーノ實行ヲ期スル爲宣傳文一萬枚ヲ印刷シテ各戸ニ配布セリ
 - 八、七月中ノ土曜日、市内各小學校、高等小學校ニ於テ鼠蠅ノ買上ヲ爲シタリ其ノ成績左ニ
鼠ノ買上高 一三一匹 蠅ノ買上高 一五七、一五七匹
此ノ買上代金二十二圓二十錢也 鼠一匹五錢 蠅一匹一錢
 - 九、河川溝渠ニ塵芥ヲ投棄シタル者ニ對スル警告印刷物ヲ配布シテ取締ヲ爲シタリ
 - 一〇、秋季清潔法検査ニ關シ清潔ニ必要ナル要項ヲ印刷シテ各戸ニ配布シタリ
- 右清潔方法ノ指導督勵ノ爲ニ出動シタル衛生組合役員、警察官吏等ニ辨當ヲ支給シタリ

一一、全縣下一齊健康週間ニ關シ是ヲ周知徹底セシムル爲宣傳文一萬五千枚ヲ印刷配布シタリ

第二雜件

一、前會長神谷良平氏ニ本會創立ノ功勞者ニ付キ總會ノ決議ニ基キ慰勞金五拾圓贈呈ス

昭和十年度ニ於ケル實施ノモノ

千葉市衛生組合長會議事項

- 一、衛生デー設定ニ關スル件 例年ノ通り七月ヨリ九月ニ至ル毎週土曜日ヲ衛生デート定メ左ノ細目ヲ一齊ニ實行セントス
- (一) 期間自七月至九月毎土曜日、實施時間自午前五時至同六時
- (二) 出動員
 - (イ) 各衛生組長以下幹部ヲ出動セシメ更ニ各戸ヨリ一人宛(男女ヲ問ハズ)出動ノコト
 - (ロ) 衛生組合長ハ所在地青年團在郷軍人會ト連絡協調ヲ計リ出動ヲ依頼スルコト
 - (三) 實施細目
 - (イ) 道路殊ニ問道等平素人ノ掃除セサル不潔ノ場所ヲ掃除スルコト
 - (ロ) 空地水路側溝等ノ雜草ヲ除去浚渫シテ掃除スルコト
 - (ハ) 鋪裝道路ハ洗滌シ側溝ノ完備セル所ハ十分溝ヲ浚渫シテ惡水ノ疎通ヲ圖ルコト
 - (ニ) 水路側溝ハ可成借地人又ハ地主ニ於テ全部完全ナル覆ヲ爲スコト
 - (四) 青年團在郷軍人會ハ公園空地水路河川等主ナル場所ヲ掃除スルコト
 - (五) 警察官吏ハ主トシテ塵芥箱ノ設置ヲ督勵シ空地水路、河川、等ニ塵芥ヲ投棄セサル様取締ルコト、市吏員ハ掃除人夫ヲ指揮シ且ツ衛生組合長ト連絡シテ汚物ノ措置ヲ爲スコト
- 二、消毒劑ノ撒布 便所井戸流塵芥箱動植物ノ腐敗物等總テ不潔ノ場所ニ消毒劑ヲ撒布スルコト

消毒劑ハ市費ニテ購入シ十三回分ヲ一度ニ各組合長宅迄配送スルヲ以テ之ヲ三十倍ニ溶解シ一戸約一升宛撒布セラレ度
消毒劑ノ撒布ハ尤モ有効適切ニ指揮セラレ度

三、衛生映畫會ノ件 七月八日ヨリ毎夜第三、登戸、院内小學校ニ於テ衛生映畫會ヲ開催スルヲ以テ御參集方御配慮相成度
四、蠅鼠ノ驅除ニ關スル件 七月十三日、二十日、二十七日ノ各衛生デー當日各小學校五ヶ所ニ於テ蠅鼠ノ賞品券附買上ヲ爲
シ八月五日市役所ニテ賞品券引換ニ抽籤ノ上賞品ヲ呈ス

一等五本、二等十本、三等二十本、四等四十本、五等二千本

五、河川ノ清淨ニ關スル件 河川ノ改修成リ本市ノ美觀上一段ノ生彩ヲ加フルノ秋ニ際シ益々河川清淨ノ必要ヲ認メラル、ヲ
以テ舊慣ニ依ル盆棚投棄ノ絶滅ヲ期スル爲各衛生組合毎ニ一定ノ棄場ニ洩ナク部民ニ示シ掃除方本市衛生係ニ通報セラレ度

六、水路側溝ノ大掃除ニ關スル件 今回衛生デーノ事業トシテ水路側溝ノ清掃ヲ一齊ニ實施セントス其事業區分ハ水路側溝ノ
浚渫ハ地元衛生組合ニ於テ爲シ汚物ノ運搬ハ市ノ擔任トス

七、撒水ノ普及ニ關スル件 本市ニ於テハ路面洗滌撒水ノ計畫ナキヲ以テ各組合毎ニ經費ヲ工風シテ舗裝路面ニ對シテハ洗滌
シ砂利道ニ對シテハ撒水ヲ實現セラレ以テ泥水ノ撒布ヲ根絶セラル、様御配慮ヲ希望ス

八、傳染病ニ關スル件 常ニ御配慮ヲ煩スモ最近二ヶ年間市内發生ノ傳染病患者ヲ各區毎ニ示サハ別表ノ通りニシテ年々増加
ノ傾向アルヲ遺憾トス而シテ之カ豫防ノ一部トシテ赤痢疫痢内服藥一劑ニ對シ二錢ノ補助付宣傳販賣ヲ爲シタルモ漸ク二千
三百六十二個ヲ販賣シタルニ過サルヲ遺憾トス其賣行區別ヲ示セハ別表ノ通り

傳染病患者發生狀況

昭和八年	赤痢二四	疫痢二〇	腸チブス二一	チフテリヤ二五	猩紅熱三一	バラチブス一五	流行性
昭和九年	赤痢三一	疫痢二九	腸チブス二七	チフテリヤ四〇	猩紅熱三〇	バラチブス	計一五七

九、清潔方法ノ徹底ニ關スル件 春秋二期ノ清潔方法漸次不實施ニ流ル、ノ傾向アルヲ以テ本年ノ春季清潔検査ニハ各衛生組
合幹部警察官吏ノ御協力ヲ仰ギ熱心ニ指導シタルガ天候ノ關係モアリ所期ノ目的ヲ達セサルモ秋季ノ清潔検査ニハ一段ノ御
努力ヲ希望スルト同時ニ實施上良案アラバ此ノ席上ニ於テ何度

静岡市衛生組合聯合會

昭和九年度事務報告

一、會議

(一) 役員總會 六月二十六日午後一時三十分城内葵文庫講堂ニ於テ第四十四回役員總會ヲ開催セリ。出席者三百九十三名
ニシテ昭和八年事務報告、昭和七年度歳入出決算、昭和九年度歳入出豫算ヲ報告ノ後、注意事項ヲ指示シ終テ講演會ニ入
リ市立静岡病院醫員山本三郎氏ノ「水泳ト疾病ニ就テ」ノ有益ナル口講アリタリ

(二) 組合會 三月三十日午後三時城内醫師會館ニ開會、出席者四十名ニシテ昭和八年事務報告ノ後、昭和七年度歳入出決
算認定、昭和九年度歳入出豫算ヲ可決セリ

(三) 部長會

(イ) 三月八日午後七時十分市役所内ニ開會、出席者十三名ニシテ「痘瘡豫防施設ニ關スル件」ヲ協議セリ
(ロ) 三月二十六日午後七時四十分市役所内ニ開會出席者十一名ニシテ昭和八年事務報告、昭和七年度歳入出決算ヲ審議
セリ

二、事業

(一) 臨時種痘援助 三月五日市内三番町ニ痘瘡患者一名發生シ、本市ニ於テハ三月七日ヨリ同二十五日迄市内全般ニ對シ

縣令ニ依リ臨時種痘施行セラレタルニ付、本組合ニ於テハ役員、職員總出動之ヲ援助セリ

(一) 結核豫防宣傳 四月二十七日第十回全國結核豫防デーニ際シ例年通りポスター三萬一千枚ヲ作製シ全市毎戸ニ配布シ、尙市内新通小學校々庭ニ於テ結核豫防宣傳活動寫眞會ヲ開催セリ

(二) 蠅驅除獎勵 防蠅施設獎勵ノ爲メ蠅驅劑共同購入ヲ計畫シ「石油乳劑原液Ⅴ第一號」及「カチドキ」「八千代乳劑」不二乳劑」ヲ指定藥トシテ該藥品購入町ニ對シ原價ニ對スル二割ノ補助金ヲ交付スルコト、シ五月七日ヨリ取扱ヒヲ開始セルニ購入申込町一四九ヶ町、購入量Ⅴ第一號「十七石五斗、カチドキ」十一石四斗、「八千代乳劑」十石一斗、「不二乳劑」六石三斗アリタリ

此外直接販賣元ヨリ購入セルモノ九四ヶ町、十八石八斗ニ上リタリ

(四) 赤痢、疫痢内服ワクチン服用獎勵 赤痢、疫痢豫防ノタメ經口免疫劑共同購入ヲ計畫シ傳染病研究所製造ノ「赤痢、疫痢内服ワクチン」ヲ指定藥トシ同研究所ト協定ノ上、一人一回分量ヲ金十八錢(普通販賣ハ金三十錢)ヲ以テ配給スルコト、シ五月十二日取扱ヒヲ開始セルニ購入申込町一二七ヶ町、購入量大人用四〇三人、小人用五、三〇九人アリタリ

(五) 部内巡檢

(イ) 七月九日ヨリ同三十日ニ至ル間ニ於テ市役所、警察署ト協力、全市ニ亘リ部内巡檢ヲ一齊施行セルニ注意指示ヲナシタル件數左ノ如シ

井戸ノ構造並ニ周圍ノ狀況 九八件 勝手、流元及下水ノ構造並ニ清潔保持 三九七件
便所及周圍ノ狀況 二五九件 家屋内外ノ清掃及汚物ノ處置 六二一件

計 一、三七五件

(ロ) 十一月二十五日ヨリ向フ一週間實施セラレタル健康週間ニ際シ各部ニ於テハ役員出動ノ上各受持區域ニ對シ巡檢ヲ施行シタリ

(六) 防疫宣傳活動寫眞會 市役所ト協力シ市内各所ニ於テ防疫宣傳活動寫眞講演會ヲ開催セルニ其狀況左ノ如シ

開催回数 二十一回 觀覽者延人員 三萬六千二百人

(七) 衛生劇後援 八月二十一日ヨリ四日間市内寶臺院境内ニ於テ衛生思想普及新興劇團主催ノ下ニ衛生宣傳劇開催セルニ付本組合ハ宣傳班員出動之ヲ後援セリ

(八) 健康週間施設 十一月二十五日ヨリ向フ一週間ニ亘リ第五回縣下一齊健康週間實施セラレタルニ付市役所ト協力ノ上全市七ヶ所ニ於テ衛生宣傳活動寫眞會ヲ開催シ尙全市毎戸ニ宣傳ビラヲ配布セリ

(九) 捕鼠獎勵 例年通り警察署ノ援助ヲ得テ懸賞付捕鼠買上ゲヲナシタルニ其數一二、九五〇頭ニ上レリ尙從來ノ捕鼠買上取扱所ノ外七月十六日井宮巡查派出所ヲ増設セリ

(一〇) 消毒事業 本年中取扱ヒタル家屋其他消毒件數ハ左ノ通りニシテ前年ニ比シ三七件ヲ減少セリ

瓦斯消毒 一八件 前年 二一件
藥物消毒 一一一件 同 一三二件
蒸氣消毒 一八〇件 同 一八六件
燒却消毒 四八件 同 五五件
計 三五七件 同 三九四件

(一一) 豫防注射援助 市役所ニ於テハ傳染病流行町ニ對シ左記ノ通り豫防注射施行シタルニ付本組合役員ハ出動ノ上之ヲ援助セリ

腸チフス豫防注射 十六ヶ町 三十四回 チフテリヤ豫防注射 十三ヶ町 二十七回

三、庶務

(一) 市費補助 本組合昭和九年度事業費中傳染病豫防費ニ對シ八月十四日日本市ヨリ金五百二十圓ノ市費補助金ノ交付アリ

- (一) 全國都市衛生組合聯合會總會出席 全國都市衛生組合聯合會第十二回定期總會ハ岡山市ニ於テ開催セラレタルニ付柴組合長、菅野副組合長、鈴木幹事之ニ出席ノ爲メ四月十四日出發、同十六日歸着セリ
- (二) 一月二十五日全國都市衛生組合聯合會宛衛生組合法制定促進運動資金ニ寄附ノ爲メ五十圓送金セリ
- (三) 組合加入 十月一日ヲ以テ本市ニ合併セラレタル元麻機村外四ヶ村ニ對シ本組合同規約ニ基キ組合加入方勸誘セル處十二月十七日マデニ全部ノ加入ヲ見タリ
- (四) 傳染病發生狀況 本年本市内ニ於ケル傳染病患者發生數ハ五九〇名ニシテ前年ニ比シ一三〇名ノ増加ヲ示セリ

其病名別ハ左ノ通りナリ

病名	發生數	死亡數	前年發生數
赤痢	二二	二	六
疫痢	二二	二	一五
腸チフス	二二	二	七
腸チフス	二二	二	六
猩紅熱	一	一	一
流行性腦脊髄膜炎	一	一	一
ガフテリヤ瘡	八	一	一〇
計	五九〇	一三	四六〇

一、基本財産
 金貳千五百貳拾貳圓九拾六錢也
 (昭和九年十二月末現在)

右株式會社静岡銀行金座町支店へ預金スルモノトス

昭和八年度静岡市衛生組合歳入出決算

歳入	歳出
一金四千五百四拾八圓	一金四千五百四拾八圓
一金四千七百貳拾四圓五拾貳錢	一金四千八百六拾九錢
一金壹百七拾六圓五拾貳錢	一金五百參拾九圓參拾壹錢
	歲入出差引殘金七百拾五圓八拾參錢
	翌年度繰越

昭和八年度静岡市衛生組合歳入出決算

歳入 (△印減)

科目	豫算額	決算額	増減	附記
一 財産收入	二二・五七	二二・〇〇	五七	
一 基本財産	二二・五七	二二・〇〇	五七	
一 預金利息	二二・五七	二二・〇〇	五七	
二 事業收入	六九・八五	六九・八五	〇	
一 消毒班收入	六九・八五	六九・八五	〇	
一 瓦斯消毒料	八三・七五	一〇〇・〇〇	一六・二五	
一 藥物消毒料	二五・八〇	一六・〇〇	九・八〇	
一 蒸氣消毒料	二五・八〇	一六・〇〇	九・八〇	
一 焼却消毒料	七・七	七・八〇	〇・一〇	
三 補助金	五二・〇〇	五二・〇〇	〇	
一 補助金	五二・〇〇	五二・〇〇	〇	
四 繰越金	六二・六七	六二・六七	〇	
一 繰越金	六二・六七	六二・六七	〇	
五 雑收入	三六・〇四	三六・〇四	〇	
一 雑收入	三六・〇四	三六・〇四	〇	
六 組合費	二七・五九	二七・五九	〇	
一 組合費	二七・五九	二七・五九	〇	

歳出 (△印減)

科目	決算額	豫算額	増減	附記
一 事務費	九七・六二	九七・六二	〇	
一 給料手當	九七・六二	九七・六二	〇	
一 書記	四二・〇〇	四二・〇〇	〇	
一 嘱託員手當	二八・〇〇	二八・〇〇	〇	
二 雑費	九・〇〇	九・〇〇	〇	
一 賞與	九・〇〇	九・〇〇	〇	
三 需用費	八〇・七	八〇・七	〇	
一 備品	二・五	二・五	〇	
一 消耗品	三三・〇	三三・〇	〇	
一 通信運費	四七・七	四七・七	〇	
四 雑費	一〇・八一	一〇・八一	〇	
一 會議費	七九・三六	七九・三六	〇	
一 會議費	七九・三六	七九・三六	〇	
一 總會費	七九・三六	七九・三六	〇	
一 總會費	七九・三六	七九・三六	〇	
一 總會費	六四・〇四	六四・〇四	〇	
一 總會費	六四・〇四	六四・〇四	〇	
一 組合費	一〇・六〇	一〇・六〇	〇	
一 組合費	一〇・六〇	一〇・六〇	〇	
三 事業費	二二・五九	二二・五九	〇	
一 事業費	二二・五九	二二・五九	〇	

一 豫備費	1,500.00	1,511.00	9.00
二 豫備費	1,500.00	1,511.00	9.00
計	5,138,004.33	5,050,000.00	88,004.33

松本市衛生組合聯合會

昭和十年中事業実績

- 一、衛生講演會ヲ開催並ニ衛生博覽會ヲ後援シ衛生思想ノ普及向上ヲ計ル
- 二、無料豫防注射ノ施行並ニ「内服ワクチン」ノ服用獎勵ヲナシタリ
- 三、警察署ト連絡ヲトリ檢病的ノ戸口調査ヲナシタリ
- 四、トラホーム檢診ノ立會及患者治療宣傳ヲナシタリ
- 五、石油乳劑撒布ノ實行並ニ驅蠅宣傳及獎勵ヲナシタリ
- 六、毎月二回下水掃除デートシテ日ヲ定メ下水溝ノ掃除ヲナシタリ
- 七、塵芥ヲ投棄シ不潔ナル場所ニ禁札ヲ樹立セリ
- 八、傳染病患者發生附近ノ消毒ヲ行フ
- 九、病毒汚染ノ疑アル河川溝渠ノ掃除消毒並ニ改修ヲナシタリ
- 十、衛生宣傳書ノ配布ヲナシタリ
- 十一、衛生功勞者ノ表彰ヲナシタリ
- 十二、種痘ノ普及ヲ計ル
- 十三、衛生デーノ實行ヲナス

十四、春秋二季ノ清潔法施行ニ當リ督勵並ニ立會ヲナシタリ
 十五、結核豫防ノ宣傳並ニ同患者死亡ニ際シ之レガ消毒ノ立會ヲナシタリ
 其他官公署ノ命令指示及通牒ニ依ル事項ニ對スル實行

昭和九年度松本市聯合衛生組合費歳入歳出決算書

科 目	歳 入		歳 出		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	本年度 決算額	前年度 決算額	
一 市補助金	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00	
二 雑 收	2,644.41	3,230.55	5,664.41	4,564.41	胞衣取扱収入金一九〇 圓四五錢千二百七十個 分及撒水貯金拂戻金四 八圓九六錢撒水タンク 賣却代金二五圓
三 繰 越 金	1,938.88	1,938.88	5,664.41	5,664.41	昭和七年度殘金繰越
計	5,973.29	6,669.43	12,828.82	11,728.82	
一 手 費	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	本目減全部旅費へ流用
二 實 費 辨 償	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	本目減全部旅費へ流用
三 備 人 料	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	本目減内ヨリ金五一 錢旅費へ流用
四 備 品 費	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	本目減全部旅費へ流用
五 消 耗 品 費	2,500.00	2,500.00	2,500.00	2,500.00	本目減全部旅費へ流用
六 總 會 費	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00	本目減全部旅費へ流用
七 事 業 費	8,828.82	8,828.82	8,828.82	8,828.82	本目減全部旅費へ流用

科 目	本年度 決算額	前年度 決算額	増 減	附 記
八 旅 費	1,500.00	1,500.00	0.00	本目減全部旅費へ流用
九 雜 備 費	3,000.00	3,000.00	0.00	本目減全部旅費へ流用
一〇 豫 備 費	1,000.00	1,000.00	0.00	本目減全部旅費へ流用
一一 繰 上 充 用	1,168.82	1,168.82	0.00	本目減全部旅費へ流用
計	6,669.43	6,669.43	0.00	

組合費歳入歳出決算説明

- 一、歳入第二項雑収入ニ於テ金五六圓四錢ヲ減シタルハ胞衣取扱
 数少カリシニ因ル
- 一、歳出第二項實費辨償ニ於テ金二〇圓二〇錢ヲ減シタルハ組合長
 傳染病收容消毒立會回数豫定回数ニ達セザルニ因ル
- 一、歳出第三項備人料ニ於テ金一五圓九〇錢ヲ減シタルハ人夫賃ヲ
 安ク且ツ人夫使用ヲ節約セシニ因ル
- 一、歳出第五項消耗品費ニ於テ金二九圓四六錢ヲ減シタルハ消耗品
 ヲ節約セシニ因ル
- 一、歳出第六項總會費ニ於テ金五〇圓七〇錢ヲ減シタルハ總會當日
 組合長ノ出席人員豫定ヨリ少カリシニ因ル

一、歳出第七項事業費ニ於テ金三九四三八錢ヲ減シタルハ石油乳劑撒布組合補助金交付ノ減少及衛生テ一實行當日組合長ノ出席人員豫定ヨリ減少セシニ因ル

二、歳出第八項旅費ニ於テ金一〇九四五二錢ヲ増シタルハ全國都市衛生組合聯合會定期總會場遠方ナリシニ因ル

◎歳入歳出決算差引金一圓八四錢殘金トナリ翌年度へ繰越

昭和十一年度松本市聯合衛生組合歳入歳出豫算書

科 目	入		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
聯合衛生組合費	1,700.00	1,700.00	
一市補助金	1,500.00	1,500.00	
二雜收入	200.00	100.00	胞衣取扱收入一千三百三十三個分
科 目	出		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
聯合衛生組合費	1,700.00	1,700.00	
一手當	110.00	110.00	聯合衛生組合長年手當六〇圓、書記一人月手當五圓十二ヶ月分六〇圓
二實費辨償	1,590.00	1,590.00	書記、衛生組合長一人此金五〇圓、延百回分會、一人一回金一圓、延百六十回分此金一六〇圓

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増減	附 記
三備人料	50.00	38.00	12.00	委員會同延二十一回分此金二一圓
四備品費	30.00	30.00	0.00	諸通知書其ノ他書狀送達人夫一人一日八〇錢、延三十五人分此金二八四圓、團體給仕負擔金二四圓
五消耗品費	300.00	400.00	△100.00	消毒器具修繕其他、印刷費、諸用紙通信費其ノ他雜品代
六總會費	200.00	260.00	△60.00	定期總會衛生組合長其人分此金一五二圓九八錢、臨時總會同人此金五五圓六〇錢
七事業費	868.00	868.00	0.00	衛生講話會費金七五圓、豫防注射費金二四圓、結核患者治療費金三〇圓、衛生宣傳費金三〇圓、石油乳劑撒布補助費金二六〇圓、蠅蠅宣傳費金四〇圓、衛生表彰費金四〇圓、衛生表彰費金三〇圓、衛生表彰費金三〇圓、衛生表彰費金三〇圓
八旅費	250.00	250.00	0.00	全國都市衛生組合聯合會旅費及其ノ他ノ旅費
九雜費	330.00	330.00	0.00	前項以外ノ雜支出ニ用
一〇豫備費	200.00	200.00	0.00	

盛岡市衛生組合聯合會

昭和十年度施行事業

- イ、衛生思想ノ普及向上ニ關スル事項 適當ノ時期ニ衛生講話會ヲ開催シ又ハ其他ノ方法ニ依リ衛生思想ノ普及向上宣傳ヲ爲サントス
- ロ、清潔保持ニ關スル事項 清潔ノ保持ハ衛生ノ根本ニシテ各都市共多大ノ費用ヲ投ジテ汚物塵芥ノ搬出處理ニ努力シアルハ清潔ヲ保持センガ爲ニ外ナラズ近年各位ノ努力ニ依リ其成績向上セルヲ認ムルモ河川、下水等へ汚物塵芥、雜芥等ヲ投棄スルノ惡弊未ダ止マザルモノアリ各位ノ協力ニ依リ之ヲ矯正セントス
- ハ、塵芥箱整理ニ關スル事項 塵芥箱ノ大小ハ家族數又ハ共同使用戸數ニ應ジ適當ナル大サトシ總テ覆蓋ヲ爲スノ必要アリ各位ノ協力ニ依リ不可ナルモノヨリ漸次之ヲ改善セントス
- 特ニ共用箱ニアリテハ塵芥取出ニ便ナラシムル様其構造ニ注意アリタシ
- ニ、便所汚水流改善ニ關スル事項 之ガ改善ハ常ニ費用ヲ伴フト借家等ノ爲メ家主ニ對スル關係上ヨリ至難事ニ屬スルモノアルベキモ其努力如何ニ依リ解決シ得ルモノモ亦少カラザルモノト認ム改築、新築、移轉其他ノ機會ヲ利用シ各位ノ協力ヲ得ルヲ追テ改善セントス
- ホ、蠅族驅除劑使用獎勵ニ關スル事項 蠅族ノ驅除ハ傳染病豫防上重要ナル事項ニ屬スルノミナラズ多數人協力シテ驅除ヲ實行スルニアラザレバ其效果少ナク驅除事業ノ性質ヨリ見ルモ各衛生組合ノ進ンデ實行スベキ適當ナル主要事業ナルベシト信ズ當會ハ本年モミケゾールヲ購入シ組合ヨリノ申込ニ限り一罐ニ付金貳圓宛ノ割引ヲ爲シ(元價七圓)代金引換又ハ前金受領ノ上配付セントス

尙ホ五月ヨリ十月マデ毎月十五日ヲ驅除劑撒布デイト定メ組合任意撒布ノ外當日各組合一齊ニ撒布セントス

一、衛生組合負擔會費八十年分免除ノ件 組合ノ内容一樣ナラズ整理困難ナルモノアリ又會費ヲ徵集スル反面ニ於テ獎勵費ヲ交付スル等相互無用手數ナルノ嫌ヒアルヲ以テ不取敢十年分組合負擔ノ會費ヲ免除セントス

一、傳染病豫防獎勵金交付ノ件 當會殘餘金少額ナルヲ以テ隨ツテ組合ニ交付スル獎勵金ハ頗ル少額ナルモ別表ニ依リ交付セントス受領ノ上ハ豫防上ノ一助トセラレ御使用アリタシ

一、當會々長副會長改選ノ件 會長副會長共任期滿了ニ付改選スルモノトス

昭和九年度盛岡市衛生組合聯合會歲入出決算書

昭和十年五月十六日提出

科 目	入		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	
一 衛生組合	三六・七六	三五・〇〇	元・七六
一 衛生負擔金	六・〇〇	六・〇〇	〇
二 市負擔金	三〇・七六	二九・〇〇	一・七六
一 市負擔金	三六・七六	三五・〇〇	一・七六
二 雜收入	三六・七六	三〇・〇〇	六・七六
一 預金利息	六・三〇	三・〇〇	三・三〇
一 其他收入	六・三〇	三・〇〇	三・三〇
一 其他收入	六・三〇	三・〇〇	三・三〇
合 計	四四・三二	四二・〇〇	二・三二

科 目	出		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	
一 備品費	〇・四〇	〇・四〇	〇
一 備品費	〇・四〇	〇・四〇	〇
二 消耗品費	八・〇〇	八・〇〇	〇
一 雜費	二・〇〇	二・〇〇	〇
一 雜費	二・〇〇	二・〇〇	〇
二 會議費	六・〇〇	六・〇〇	〇
一 會議費	六・〇〇	六・〇〇	〇
三 評議員會費	六・〇〇	六・〇〇	〇
一 評議員會費	六・〇〇	六・〇〇	〇
三 事業費	四七・六一	三五・〇〇	一二・六一
一 衛生講演會費	一五・〇〇	一五・〇〇	〇
一 衛生講演會費	一五・〇〇	一五・〇〇	〇
一 衛生會費	一五・〇〇	一五・〇〇	〇
一 衛生會費	一五・〇〇	一五・〇〇	〇
二 衛生宣傳費	一〇・〇〇	一〇・〇〇	〇
一 衛生宣傳費	一〇・〇〇	一〇・〇〇	〇
三 衛生組合費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
一 衛生組合費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
一 業獎勵費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
一 業獎勵費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
一 衛生組合費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
一 業獎勵費	二六・六一	一五・〇〇	一一・六一
合 計	四七・六一	三五・〇〇	一二・六一

傳染病豫防内服藥補助
一、二、四、七、八、錢、ミケ
組合事業獎勵補助一、二、四、七、八、錢、ミケ

科 目	出		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	
四 組合表彰費	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇
一 組合表彰費	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇
五 雜費	三〇・〇〇	三〇・〇〇	〇
一 雜費	三〇・〇〇	三〇・〇〇	〇
合 計	四二・〇〇	四二・〇〇	〇

事業從事員及人夫手當
計七人分二八圓五〇錢
全國都市衛生組合聯合會
對市聯合會負擔寄附金三〇圓
外送料三三錢

昭和十年度盛岡市衛生組合聯合會歲入出決算

昭和十年五月十六日提出

科 目	入		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	
一 衛生負擔金	三〇・〇〇	二八・〇〇	二・〇〇
一 衛生負擔金	三〇・〇〇	二八・〇〇	二・〇〇
二 市負擔金	三〇・〇〇	二八・〇〇	二・〇〇
一 市負擔金	三〇・〇〇	二八・〇〇	二・〇〇
合 計	六〇・〇〇	五六・〇〇	四・〇〇

科 目	出		附 記
	本年度 決算額	前年度 決算額	
二 雜收入	四三・〇七	四三・〇七	〇
一 預金利息	四三・〇七	四三・〇七	〇
一 其他收入	四三・〇七	四三・〇七	〇
一 其他收入	四三・〇七	四三・〇七	〇
合 計	四三・〇七	四三・〇七	〇

預金利息收入見込額二
圓、過年度繰越金四四
圓七錢

下關市衛生組合聯合會

事業報告

一、結核豫防 毎年四月二十七日全國一齊ニ行ハル、結核豫防デー當日ハ各戸ニ宣傳ビラヲ配布シ又本組合ニ於テ消毒藥品ヲ

購入シ之ヲ各戸ニ配布シ其ノ撒布ヲ獎勵スル等大ニ之ガ豫防方法ヲ講ジタリ

二、蠅取デ、腸チフス豫防デ、當日ハ市當局ト共ニ特ニ協議ノ上其ノ分擔實行方法ヲ定メ其勵行方法ヲ講ジツ、アリ

三、傳染病豫防宣傳、夏季及冬季傳染病豫防宣傳ニハ市及警察署ト協力シ豫防宣傳ビラヲ作成各戸ニ配布シ豫防制過ニ努メタリ

四、保健衛生思想ノ普及、各種傳染病ノ發生防止並ニ保健衛生思想ノ普及及向上ヲ計ル爲メ時々衛生活動寫真會又ハ衛生展覽會ヲ開催一般組合員ヲシテ自治的ニ衛生ノ必要ヲ自覺セシメ豫期以上ノ成果ヲ收メツ、アリ

五、豫防消毒、法定傳染病ノ疑ヒアル患家ノ消毒ヲナシツ、アリ

六、其他、腸チフスヲ初メ法定傳染病豫防、宣傳、清潔方法施行、保健衛生思想ノ普及及等常ニ縣、市、又ハ警察當局ト相圖リ之レガ實績ノ宣揚ニ努メツ、アリ

昭和十年度歳入歳出豫算

金壹仟四百六拾九圓也	歳入總額	九二四圓
内譯	歳入	九二四圓
七〇圓	會議費	九二四圓
六四〇圓	各町衛生組合分賦金	三〇〇圓
六五〇圓	市補助金	五〇圓
三八〇圓	預金年賦收入	一一〇圓
四〇圓	預金利子	九〇圓
一〇〇圓	前年度繰越金	五〇圓
一圓	雜收入	一五〇圓
總支出額	總支出額	九六四圓
九六四圓	事業費	九六四圓
九六四圓	法定傳染病豫防費	三〇〇圓
九六四圓	結核豫防費	五〇圓
九六四圓	注意患者消毒費	二四圓
九六四圓	消毒藥品費	二〇〇圓
九六四圓	衛生展覽會開催費	三〇〇圓
九六四圓	臨時應急施設費	五〇圓
九六四圓	需用費	九六四圓
九六四圓	旅費	九六四圓
九六四圓	雜給	九六四圓
九六四圓	印刷費	九六四圓
九六四圓	通信運搬費	九六四圓
九六四圓	別途積立金	九六四圓
九六四圓	豫備費	九六四圓

倉敷市衛生組合

昭和十年度歳入歳出豫算

歳入	歳入豫算高	一、六五〇			
一金貳千五百九圓	歳入	一、六五〇			
歳出	歳出豫算高	一、三三八			
一金貳千五百九圓	歳出	一、三三八			
歳入歳出差引殘金ナシ	歳入歳出差引殘金	三一二			
(△印ハ減)	増減	三一二			
科	目	本年額	前年度	増減	附記
一組	合費	一、六五〇	一、三三八	三一二	戸數割七千戸一戸五錢三五〇圓所得稅本税
二補	助金	七〇〇	三〇〇	四〇〇	市補助金
一市	補助金	七〇〇	三〇〇	四〇〇	寫志者寄附金
三寄	附金	五〇〇	五〇〇	〇	一時預金利子其他
四雜	收入	四〇〇	四〇〇	〇	前年度繰越金
一雜	越金	一五〇	三〇〇	一五〇	
五繰	越金	一五〇	三〇〇	一五〇	
歳入	合計	二、五〇九	一、九七一	五三八	

歳出 (△印ハ減)

科	目	本年額	前年度	増減	附記
一	事務費	一、五五〇	一、三三〇	二二〇	書記手當、役職員出張旅費三〇圓、備人料其他四〇圓、備品新調修繕費三圓、薪炭諸用紙代四圓、諸用品印刷代五圓、郵便用紙其他三圓、諸雜費二〇圓
二	雜給	七〇	五〇	二〇	
三	需用費	三〇	三〇	〇	
二	會議費	八〇	八〇	〇	總會諸費、評議員會諸費
一	總議會費	五〇	五〇	〇	
二	評議員會費	三〇	三〇	〇	
三	事業費	二、一七六	一、七二六	四五〇	市街地外瓦礫塵芥處分費一八〇圓、不潔場所消毒費四三〇圓、道路撤水獎勵費、危險物集積場設置獎勵費、盂蘭盆會費、衛生展覽會開催費宣傳費、ピラ印刷費講演會費其他、糞尿處分諸費
一	清潔法及消毒	六〇	五〇	一〇	
二	道路撤水	四〇〇	四〇〇	〇	
三	危險物集積場	六〇	五〇	一〇	
四	盂蘭盆會費	八〇	八〇	〇	
五	衛生思想	三〇	三〇	〇	
六	糞尿處分諸費	三〇	三〇	〇	

科 目	本年度 決算額	前年度 決算額	比 較	附 記
七 施設共同溝渠 改良獎勵費	四〇〇	三〇〇	一〇〇	施設共同溝渠改良獎勵費
八 部費補助金	五〇	四〇	一〇	各部衛生費補助金
九 雜費	一八〇	一三〇	五〇	全國都市衛生組合聯合會負擔金及諸器具代其 他諸雜費
〇 害蟲驅除費	一	五六	△五六	
四 豫備費	八〇	四〇	四〇	
一 豫備費	八〇	四〇	四〇	豫算外又ハ豫算超過ノ 費ニ充ツ
歳出合計	二、五〇九	一、九七一	五六八	

昭和十年度歳出ノ各金額ハ不得止場合ニ限り彼是流用
スルコトヲ得

昭和八年度倉敷市衛生組合經費歳入歳出決算

歳 入	歳 入 決算 高
一金貳千五百貳圓六拾七錢	
歳 出	歳 出 決算 高
一金壹千五百拾四圓六拾四錢	
差引殘金九百八拾八圓參錢 翌年度へ繰越ス	
右報告ス	

昭和八年度倉敷市衛生組合經費歳入歳出決算

歳 入 (△印ハ減)

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	比 較	附 記
一 組合費	七九・四八	一〇〇・〇〇	△二八・五二	
二 補助金	七九・四八	一〇〇・〇〇	△二八・五二	
三 補助金	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		倉敷市補助金
四 寄附金	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇		倉敷市補助金
一 寄附金	五〇〇・〇〇	五〇〇・〇〇		倉敷市補助金
二 寄附金	五〇〇・〇〇	五〇〇・〇〇		倉敷市補助金
三 寄附金	五〇〇・〇〇	五〇〇・〇〇		倉敷市補助金
四 雜收入	一三九・二四	四〇〇・〇〇	△二六〇・七六	吉田勝藏氏寄附
一 雜收入	一三九・二四	四〇〇・〇〇	△二六〇・七六	吉田勝藏氏寄附
二 雜收入	一三九・二四	四〇〇・〇〇	△二六〇・七六	吉田勝藏氏寄附
歳入合計	二、五〇九	二、五〇九		

歳 出 (△印ハ減)

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	比 較	附 記
一 事務費	五三・三三	一六〇・〇〇	△一〇六・六七	
二 雜費	四・〇〇	五〇・〇〇	△四六・〇〇	
三 需用費	五・三三	五〇・〇〇	△四四・六七	
四 雜費	四・〇〇	五〇・〇〇	△四六・〇〇	
歳出合計	四・〇〇	二〇〇・〇〇	△一九六・〇〇	

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	比 較	附 記
二 評議員會費	五・二二	三〇・〇〇	△二四・七八	茶葉子代五圓、マツチ 代一二錢
三 事業費	一、四三・七四	一、八〇・〇〇	△三六・二六	人夫賃四〇五圓三〇錢 藥品代一八五圓六八錢 撤水車新調及修繕一六 六圓 撤水獎勵二六三 圓八〇錢
一 消毒實施費	五九一・四八	五〇〇・〇〇	九一・四八	瓦礫集積場一ヶ所設置 獎勵費
二 道路撤水費	四元・八〇	四〇〇・〇〇	△三九五・二〇	瓦礫集積場一ヶ所設置 獎勵費
三 危險物集集場 設置獎勵費	二〇・〇〇	五〇・〇〇	△三〇・〇〇	瓦礫集積場一ヶ所設置 獎勵費
四 盂蘭盆會費	六二・五〇	八〇・〇〇	△一七・五〇	盂蘭盆會諸費

横須賀市衛生組合聯合會

昭和十年事務報告

事 業

一、結核豫防デー 四月二十七日ヨリ五月三日ニ至ル週間中ハ警察署及市役所、市醫師會ト協力シ各組合ニ於テ宣傳ビラノ配
布、ポスターノ掲出、各戸日光消毒ハ役員出動之ヲ督勵シタリ

一、健康週間 衛生思想ノ普及徹底ヲ期シテ、健康ノ保持増進ヲ計ル目的ノ下ニ各種關係團體ト協調シ、第六回健康週間ヲ
十月十五日ヨリ二十一日迄實施シタリ、其施設事項左ノ如シ

イ、ポスターノ掲出、印刷物ノ各戸配付

ロ、衛生總動員全市四十二組合ノ役員其他ニ於テ約六百名ヲ動員連日出動趣旨ノ徹底、衛生一日一善ノ實行ヲ引札ノ要目ニ
從ヒ各項目ノ實行方ニ努メタリ

ハ、講話並ニ衛生映畫會、隣保會館ニ於テ保健衛生及傳染病豫防ニ關スル講話並ニ映畫會ヲ開催シタリ
 ニ、前記各項ノ外各衛生組合ニ於テ井戸消毒、下水浚渫、石油乳劑撒布、空地道路掃除、其他衛生標語懸賞募集等ヲ行ヒタリ

一、豫防接種　チフテリア豫防注射ハ各組合ニ於テ、五月二日ヨリ九月二十四日迄ノ間ニ於テ施行シタルニ其成績七十六回ニシテ接種人員第一回三、九三六名、第二回三、五四〇名、第三回三、三九名合計一〇、六一五名ナリ
 腸チブス豫防接種ハ、一月以降患者發生ノ都度患者並ニ其附近ニ對シ施行シタルモ夏季ニ至リ續發ノ傾向アルニヨリ尙ホ一層豫防ノ徹底ヲ期スル爲メ七月二十二日ヨリ同月二十九日ニ至ル間ニ於テ市内全般ニ亘リ實施シタリ

一、捕蠅買收　八月一日ヨリ五日間全組合一齊ニ實行シタル外、各組合適宜ニ實施シタリ

庶務

一、一月十六日前年一月以降、退任セル會員八名ニ對シ感謝狀ヲ贈呈シタリ
 一、四月十八日ヨリ三日間横濱市ニ開催セル全國都市衛生組合聯合會第十三回總會ニ鈴木聯合會長外九名出席シタリ外ニ市書記藤野秀太郎出席セリ
 一、七月二十日縣營水道水源地ノ設備ヲ各組合長一同視察シタリ
 一、十月十九日神奈川縣廳ニ於テ開催セラレタル衛生組合長會議ニ各組合長出席シタリ
 一、十一月四日聯合會長以下委員七名靜岡縣沼津市ニ於ケル衛生事項ヲ視察シタリ

昭和十年度横須賀市衛生組合聯合會歲入出豫算書

歲入

一金壹千九百六拾參圓也

別紙明細書ノ通り

歲出

一金壹千九百六拾參圓也

別紙明細書ノ通り

歲入歲出差引殘金ナシ

支出總額

昭和十年度横須賀市衛生組合聯合會歲入出豫算明細書

科	目	入		附記	出	
		本年度豫算額	前年度豫算額		本年度豫算額	前年度豫算額
一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
二九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
三九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
四九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
五九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
六九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
七九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
八九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九一	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九二	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九三	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九四	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九五	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九六	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九七	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九八	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
九九	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
一〇〇	聯合會費	七五八	七五八		七五八	
合計		一、八六三	一、八六三		一、八六三	一、八六三

足利市衛生組合

昭和十年事業概要

一、昭和十年中ニ於ケル傳染病發生ハ七十二名ニシテ此外ワイル氏病患者十一名ノ發生ヲ見タリ、然而之レガ發生轉歸ニ方リテハ關係當局ト協調シ患者ノ收容、患者及其附近ノ徹底的消毒ヲ勵行病毒ノ散逸ヲ防ヒセリ、尙結核患者ノ死亡ニ際シテ警察官署ト連絡シ嚴重消毒ヲ施行ス

二、保菌者ノ檢索 一月以降傳染病患者ノ家族及同居人、雇傭人等ニ對シ市細菌檢査所ニ依頼シ保菌者檢索ヲ實施シタリ

三、蠅取デーノ實施 例年實績ニ鑑ミ市立各小學校及實業學校生徒ヲ動員シ六月及七月中四回ニ亘ツテ兒童蠅取デーヲ施行シ左記成績ヲ收ム

捕蠅總數 三、四七六、五九二匹 參加人員 二二、九〇五人

四、鼠取週間ノ實施 市民日常生活ニ於ケル害敵鼠族ノ撲滅ヲ計ル爲五月及十一月中二回ニ亘ツテ實施左記成績ヲ收メタリ

第一回 五月二十四日ヨリ三十日迄一週間 捕獲數 一、八九三匹

第二回 十一月一日ヨリ七日迄健康週間中 同 二、一五三匹

右一匹壹錢ヲ以テ買上ゲタル外抽籤ニ依リ賞品ヲ授與スル外貳錢(壹錢値上ゲ)ヲ以テ買上ゲル等ノ方法ヲトレリ

五、消毒藥ノ配給及豫防注意書ノ配布 患者ニ對シテハ消毒藥品ヲ無償配給シ關係役員ノ指示ニヨリ自主的消毒ノ勵行ヲ圖リ

ツ、アリ

亦其現況ニ應ジ各種ノ豫防注意書ヲ毎戸ヘ配布シ日常豫防思想ノ普及ニ努ム

六、結核豫防デー實施 四月二十七日全國一齊結核豫防デー開催ニ方リテハ關係團體ノ應援ヲ得左記施設ヲ實施セリ

イ、結核豫防デー横斷幕ヲ全市樞要個所ニ掲揚ス

ロ、市内三常設活動寫眞館ニ於テ晝夜二回結核豫防活動寫眞ヲ上映傍ラ組合幹部關係當局者ハ交互講演ニ努ム

ハ、結核豫防ヲ表徴セル自由畫ノ作成ヲ各小學校兒童ニ依頼之ヲ市内目抜個所ニ展示シ一般ノ觀覽ニ資シタル外夫々生徒ニ對シ賞品ヲ授與シタリ

ニ、各小學校及市立實業學校ヘ講話要旨ヲ送付全校兒童ニ對シ結核豫防思想普及ニ關スル講話方依頼シタリ

ホ、各種宣傳印刷物ヲ作表毎戸ヘ配付注意ノ喚起ニ努メタリ

ヘ、全役員ヲ動員シ縣立健康相談所ノ一層利用勸奨ニ努ム

七、健康週間ノ實施 關係當局ト連絡ノ下ニ市民保健衛生ノ普及助長ヲ圖ル爲左記事項ヲ實施ス

イ、週間中毎戸ヘ各種印刷物ヲ配布シ役員ハ戸別ニ檢病的戸口調査ヲ勵行ス

ロ、健康週間文字入横斷幕ヲ全市樞要個所ニ掲揚

ハ、無料眼科及齒科ノ相談所ヲ開設ス

ニ、本市細菌檢査所ヲ利用シ市民一般ノ寄生虫卵有無檢査ニ應ジタリ

八、チフテリア豫防注射勵行 本病ノ豫防ヲ期スル爲メ市内ニ於ケル二歳以上ノ兒童ニ對シ醫師會ノ援助ヲ得テ「チフテリア」

アナトキシン」注射ヲ實施シタルニ延一、一五四名ノ成績ヲ得タリ

九、春秋二季清潔方法及下水浚渫施行 清潔法施行ニ方リテハ當局ヲ援助シ役員總動員ヲ以テ徹底的勵行ニ努メ未濟家屋ノ督

勵ニ付テハ警察官ノ立會ヲ求メ嚴重檢査ヲナス

下水浚渫ニ方リテモ各日割ニヨリ役員出動勵行ニ努ム

尙昭和九年二月十一日紀元節ニ方リ本組合ハ本縣知事ヨリ衛生功勞者トシテ表彰ノ榮ニ浴シタリ

昭和十年度足利市衛生組合收支豫算書

科 目	收入之部		支出之部		附 記
	本年度 豫算額	前年度 豫算額	本年度 豫算額	前年度 豫算額	
一 組合費	1,000.00	1,000.00			各町支部分擔費
二 補助金	900.00	900.00			市補助金
三 獎勵金	200.00	200.00			市獎勵金
四 雜收入	120.00				雜收入ノ見込
計	1,580.00	1,520.00	1,580.00	1,520.00	
一 事務費	500.00	500.00	500.00	500.00	總會及理事會開催費
二 會 費	100.00	100.00	100.00	100.00	
三 豫備費	500.00	500.00	500.00	500.00	
四 消耗品費	500.00	500.00	500.00	500.00	
五 旅 費	50.00	50.00	50.00	50.00	
六 給 費	100.00	100.00	100.00	100.00	
七 業 費	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	
八 防 費	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	
九 宣 傳	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	
計	1,580.00	1,520.00	1,580.00	1,520.00	

大津市衛生組合聯合會
昭和九年度事務報告
蚊蠅驅除豫防消毒劑配布數量

品 名	配 付 數 量
石 油	七
乳 劑	七
石	七

科 目	本年度 豫算額	前年度 豫算額	増 減	附 記
一 豫備費	500.00	500.00	0.00	
二 消耗品費	500.00	500.00	0.00	
三 旅 費	50.00	50.00	0.00	
四 給 費	100.00	100.00	0.00	
五 業 費	1,000.00	1,000.00	0.00	
六 防 費	1,000.00	1,000.00	0.00	
七 宣 傳	1,000.00	1,000.00	0.00	
計	1,580.00	1,520.00	60.00	

種 別	方 法	數
衛生展覽會	東亞衛生普及協會ヲ援助シ宣傳ニ努ム	一〇
全國結核豫防週間宣傳	ホスター、パンフレット、立看板、書類宣傳	一〇
腸チフス其他傳染病豫防宣傳	講演、ホスター、書類宣傳	三
衛生活動寫真會	講演、立看板、書類宣傳	一〇
健康週間中宣傳	講演會、立看板、書類宣傳	一〇
衛生講演會	講演	三

衛生宣傳度數

(自昭和九年四月 至昭和十年三月)

- 一、結核豫防週間中縣市並各種團體ト協力シ、ホスター、ピラノ配布、立看板揭示、講演會等ヲ行ヒ以テ豫防宣傳ニ努ム
- 二、定期清潔法施行ニ付市並警察署ト連絡シ極力勵行ニ努ム
- 三、市ニ於ケル定期種痘施行ヲ援助シ之ガ徹底ニ努ム
- 四、蚊蠅發生防止ノ爲市内各衛生組合舊市内(膳所石山滋賀ノ加入前)ニ對シ石油乳劑ヲ配布ス
- 五、週間中癩豫防講演並映畫ノ會開催ニ付縣市ト協力シ主旨ノ貫徹ニ努ム
- 六、衛生博覽會開催ニ付主催者ヲ援助シ目的達成ニ努ム
- 七、傳染病患者發生ノ季節ニツキ講演會並傳染病豫防飲食物注意等ノピラヲ各戸ニ配布ス
- 八、膳所、石山、滋賀方面ノ各町ニ對シ衛生組合聯合會加入方ヲ勸誘シ承諾ヲ得大津市一圓ノ聯合會ヲ組織ス
- 九、腸チフス患者續發ノ傾向ニ鑑ミ豫防注意書ヲ配布ス
- 十、衛生思想普及宣傳ノ爲市内八ヶ所ニ於テ映畫並講演會ヲ開催ス
- 十一、健康週間中縣市ト協力シ立看板ノ掲出、ピラ、健康マークノ配布、血液、糞便、咯痰等ノ無料検査、講演會、活動寫真會、無料健康相談所開設等ヲ施行ス

昭和九年度歳入出決算書

歳入	決算額	豫算額	増減	附記
歳入	77,500	75,000	△2,500	
一金壹千五百六拾七圓七拾參錢				豫算高
一金壹千六百五拾八圓五拾錢				決算高
歳出	77,500	75,000	△2,500	
一金壹千五百六拾七圓七拾參錢				豫算高
一金壹千六百五拾八圓五拾錢				決算高
收支差引				翌年度繰越高
一金四百拾壹圓五拾六錢				

昭和九年度大津市衛生組合歳入出決算書

歳入	決算額	豫算額	増減	附記
歳入	77,500	75,000	△2,500	
一會費	77,500	75,000	△2,500	戸數一〇、三九九戸
二雜收入	1,000	6,000	△5,000	戸數四三七七分(舊市内)
三積立金	16,000	6,000	△10,000	豫金利子多カリシニヨ
四繰越金	4,000	4,000	△0	
一前年度繰越金	3,333	8,667	△5,334	
歳入合計	106,833	109,667	△2,834	

昭和十年度歳入出決算書

歳入	決算額	豫算額	増減	附記
歳入	77,500	75,000	△2,500	
一金壹千五百六拾七圓七拾參錢				豫算高
一金壹千六百五拾八圓五拾錢				決算高
歳出	77,500	75,000	△2,500	
一事務費	15,200	14,000	△1,200	
二備人員料	5,000	5,000	△0	
三備用品費	10,000	10,000	△0	
四消耗品費	9,000	9,000	△0	
二總會議費	2,000	2,000	△0	
二役員會費	9,800	10,000	△200	
三事業費	10,000	10,000	△0	
一手業費	5,800	5,800	△0	
二備人員料	7,000	7,000	△0	
三備用品費	5,000	5,000	△0	
四消耗品費	3,000	3,000	△0	
五豫防並宣傳費	1,500	1,500	△0	
六豫防消毒費	3,000	3,000	△0	
七雜收入	7,000	7,000	△0	
四豫備費	2,000	2,000	△0	
一豫備費	4,000	4,000	△0	
五積立金	4,000	4,000	△0	
一積立金	4,000	4,000	△0	
六返却金	8,000	8,000	△0	
歳出合計	106,833	109,667	△2,834	

昭和十年度歳入出決算書

歳入	決算額	豫算額	増減	附記
歳入	77,500	75,000	△2,500	
一金壹千五百六拾七圓七拾參錢				豫算高
一金壹千六百五拾八圓五拾錢				決算高
歳入出引殘金ナシ				

科	目	本年度	前年度	増減	附記
一會費	一會費	77,500	75,000	△2,500	
二雜收入	一過年度會費	1,000	6,000	△5,000	
三積立金	一過年度會費	16,000	6,000	△10,000	
四繰越金	一過年度會費	4,000	4,000	△0	
一前年度繰越金	一過年度會費	3,333	8,667	△5,334	
歳入合計		106,833	109,667	△2,834	

昭和十年度歳入出決算書

歳出	決算額	豫算額	増減	附記
歳出	77,500	75,000	△2,500	
一事務費	15,200	14,000	△1,200	
二備人員料	5,000	5,000	△0	
三備用品費	10,000	10,000	△0	
四消耗品費	9,000	9,000	△0	
二總會議費	2,000	2,000	△0	
二役員會費	9,800	10,000	△200	
三事業費	10,000	10,000	△0	
一手業費	5,800	5,800	△0	
二備人員料	7,000	7,000	△0	
三備用品費	5,000	5,000	△0	
四消耗品費	3,000	3,000	△0	
五豫防並宣傳費	1,500	1,500	△0	
六豫防消毒費	3,000	3,000	△0	
七雜收入	7,000	7,000	△0	
四豫備費	2,000	2,000	△0	
一豫備費	4,000	4,000	△0	
五積立金	4,000	4,000	△0	
一積立金	4,000	4,000	△0	
六返却金	8,000	8,000	△0	
歳出合計	106,833	109,667	△2,834	

科 目	本年度 預算額 円	前年度 預算額 円	比 較 増減 円	附 記
二 豫防費並	三六〇〇	二六〇〇	一〇〇〇	ファイル借入一卷一圓 (一回二卷)一回一圓 五六圓、機、燈、技師 一三〇圓、電燈代二〇圓 印刷物宣傳六〇圓
四 豫防消毒藥 買入費	五四〇〇	三三〇〇	二一〇〇	石炭酸、カマンガン、 ンカリ、ホルマリン、 各三〇本代
五 事業補助費	一八〇〇	—	一八〇〇	石油乳劑配布其他各町 組合施設等事業補助 (支出精算費三分ノ二)
六 雜費	五〇〇〇	四〇〇〇	一〇〇〇	活動寫眞會々場假設費 其ノ他ノ雜費
四 豫備費				一 豫備費 一〇九・〇六 二 豫備費 一〇九・〇六 三 積立金 三・七三 四 積立金 四八四・〇〇 五 積立金 四八四・〇〇 六 積立金 四八四・〇〇 七 積立金 四八四・〇〇 八 積立金 四八四・〇〇 九 積立金 四八四・〇〇 十 積立金 四八四・〇〇 十一 積立金 四八四・〇〇 十二 積立金 四八四・〇〇 十三 積立金 四八四・〇〇 十四 積立金 四八四・〇〇 十五 積立金 四八四・〇〇 十六 積立金 四八四・〇〇 十七 積立金 四八四・〇〇 十八 積立金 四八四・〇〇 十九 積立金 四八四・〇〇 二十 積立金 四八四・〇〇
積立金	四四・〇〇		四四・〇〇	昭和九年十一月八日特別當座預金通帳第一 九一九號ヲ以テ保管(前表豫算外ノモノ)

一宮市聯合衛生會

事業報告

- 一、清潔法監査 清潔法監査上從來不徹底ナリシ井戸端、流シ下、竈附近ノ掃除等モ年々徹底ヲ見ルベキニ至レリ
- 一、腸チブス豫防ワクチン注射事業 各區初メ東洋紡績一宮工場外六工場合計第一回注射人員四千七百三十八人第二回注射人員三千八百四十六人ニ及ビ二回施行濟八割七分六厘ノ成績ヲ得タルニ七月下旬ヨリ腸チブス續發シタルニヨリ杉戸區外八ヶ所ニ於テ臨時注射施行スルニ第一回三千七百九十七人第二回二千八百八十三人ニテ二回注射施行濟七割五分九厘ナリ
- 一、經口ワクチン「ヘテロゲン」並ニ疫痢内服ワクチン服用狀態 市役所ニテ分讓セシ「ヘテロゲン」五千八百八人疫痢内服藥八百二十二二人ニ達セリ
- 一、ムシ齒豫防デー ポスターニヨリ市内十七區ニ之レガ普及宣傳ヲ計レリ

- 一、傳染病豫防石油乳劑撒布 本市獻穀田事業ノタメ特ニ傳染病豫防ヲ計リ六月上旬ヨリ九月中旬ニ至ル間下町、東小島、西小島、牛野各區ニ亘リ十數回石油乳劑ヲ撒布シタリ、尙七月上旬ニ於テ例年ニナキ豪雨アリタルニヨリ浸水地帯(人形町、公園通、葵町、櫻木町)ニ乳劑撒布セリ
- 一、衛生講話會 夏期傳染病豫防ノタメ市醫中川氏ヲ聘シ七月中下旬公會堂及牛野、東小島、青年會場ニ於テ講話會ヲ開催セリ來聽者合計百八十一名アリ相當ノ效果ヲ收メタリ
- 一、檢病的戸口調査 八月二十五日ヨリ三日間ニ亘リ腸チブス豫防ノタメ長良町、琴平町沿線百九十三戸各戸ニ付檢病的調査セリ
- 一、傳染病豫防糞便檢査 傳染病早期發見ノタメ本縣衛生課ニ依頼シ檢便ヲ行フニ男一九三名女一八二名計三百七十五名ナリ
- 一、健康週間事業 市醫師會市齒科醫師會市藥業組合共同ノ下ニパンフレット及ボスターヲ印刷シ市内ニ配布揭示セリ
- 一、健康相談所開設 出張醫師十八名齒科醫八名出場シ相談ニ來廳セシモノ五十人ナリ
- 一、無料理髮結髮施與 理髮者八十四人結髮者七十六人出場市役所外四ヶ所ニ於テ施與被理髮及顏剃者三百六人被結髮者百二十六人ニ至レリ
- 一、體溫計無料檢査 提出數四十ヶ内不正三ヶ檢査人員三十六人
- 一、衛生活動寫眞會 第一小學校二回、公會堂二回、高等女學校一回及眞清田神社前廣場ニ於テ映寫何レモ立錐ノ餘地ナキ盛況ヲ見タ
- 一、衛生劇施行 花園二業組合主唱ノモトニ花園劇場ニ於テ二日間入場無料下足五錢ニテ衛生劇ヲ行フニ入場人員四六〇人ナリ
- 一、石油乳劑蠅捕紙使用狀態 石油乳劑八二罐、ミケゾール二十罐、蠅捕紙一枚六、六ノ口、二九、九一一四枚、五厘ノ口五、九五〇枚ナリ

- 一、寄生蟲驅除事業助勢 市ニテ春秋二期ニ於テ四ヶ小學校兒童ニ對シ海人草ヲ服用セシメタリ 服用兒童數三、一七八人、排虫人員五九六人ノ成績ヲ得タリ
- 一、虛弱兒童養護講習會 九月二十六日ヨリ三日間本縣主催ノモノトニ市公會堂ニ於テ開催協賛シタリ
- 一、性病豫防演藝大會開催 十一月十五日ヨリ一週間性病豫防週間トシテ本縣性病豫防協會主催ノモノトニ本市滿壽美座ニ於テ豫防演藝大會ヲ開催十一月二十日午後一時及六時ノ二回前賣券一、二〇七枚一宮警察署前賣一、二八〇枚ナリ

協議事項

- 一、衛生デー勵行ノ件 例年ノ通り五月ヨリ十月マデ毎月五日、二十日、實行ニ就テハ室内換氣、日干消毒、流シ下、下水浚渫等一層勵行方御配意アリタシ
 - 一、乳劑、蠅捕紙、使用獎勵ノ件 乳劑一罐參圓、ミケゾール一罐四圓五拾錢、蠅捕紙一枚六厘六毛ノ見込ナリ前年ハ過去ニナキ傳染病發生シ患者合計一二二名ニ至レリ本年ハ前年ノ如キ發生ヲ防止スベク各位ノ御盡力ニヨリ衛生思想ノ普及特ニ傳染病豫防ノ一策トシテ右多數使用驅除方督勵アリタシ
 - 一、腸チフス豫防ワクチンニ關スル件 前年ノ傳染病大興來ニ鑑ミ本年ハ市民全員其ノ區ノ注射日ニ出場致ス様督勵アリタシ尙萬止ムナキモノハ豫防藥「ヘテロゲン」ナル經口ワクチン(注射ニ劣ル)一人分金拾五錢ニテ分讓致スベキニ付篤ト宣傳アリタシ
 - 一、疫痢内服ワクチンニ關スル件 疫痢内服ワクチンハ其效果偉大ニシテ服藥者ハ罹病殆ドナキ状態ニ付是亦服用方區内徹底周知スル様努メラレタシ
 - 一、健康週間ニ關スル件 七月中ニ於テ健康デーヲ例年ノ通り施行スル筈ニ付市民保健上此ノ機ヲ利用スル様努メラレタシ
- 無料健康相談(齒科ニ限り小學校生徒ヲ除ク)
無料飲料水體溫計検査

無料理髮及結髮

無料映畫

- 一、寄生蟲驅除ニ關スル件 數年來四ヶ小學校兒童ニ就テ海人草服藥セシメ相當效果ヲ舉ゲツ、アルモ其ノ他ノ小供ニ就テハ本年ノ健康週間中賣藥業者ニ「セメンエン」半額値段交渉シ得ル見込ニ付此期ヲ利用シ服用セシメ之ガ驅除ニ努ムル様宣傳ヲ乞フ
- 一、傳染病早期發見ニ關スル件 傳染病ニ對スル自覺ハ昨年以來特ニ覺醒セラレシモ尙傳染病名ヲ忌避スルモノアリス如ハ却ツテ傳染病蔓延ノ基ナルニヨリ親戚知己等ニ於テ客觀的腸チフス等ノ疑アル者アルトキハ進ンデ血液検査ヲ受クル様注意方宣傳アリタシ
- 一、塵芥箱覆蓋ニ關スル件 塵芥箱覆蓋ハ順次實行シアルモ今猶實行セザルモノアリテ風紀衛生上寒心ニ堪ヘザル次第ニ付此際一段ノ御配意ヲ乞フ
- 一、種痘時期及場所ニ關スル件 前年通り五月上旬ヨリ舊市役所ニ於テ接種ノ見込ニ付市内在住者ハ寄留ナキ方ト雖モ出場致サレル様宣傳アリタシ

一宮市聯合衛生會昭和八年度歳入出決算

差引金五百九拾貳圓五拾五錢

昭和九年度へ繰越ス

歳入	歳入豫算高
一金壹千九百圓	歳入決算高
一金壹千七百拾參圓拾錢	歳出豫算高
歳出	歳出決算高
一金壹千九百圓	
一金壹千壹百貳拾圓五拾五錢	

科目	歳入		増減	附記
	本年度決算額	本年度豫算額		
補助金	六四・〇〇	六四・〇〇		
一補助金	六四・〇〇	六四・〇〇		
一市補助金	六四・〇〇	六四・〇〇		

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	増比 減	附 記
二繰越金	四三・〇一	四三・〇一	△	七・九八
一繰越金	四三・〇一	四三・〇一	△	七・九八
一前年度繰越金	四三・〇一	四三・〇一	△	七・九八
一豫防金	六三・五八	六三・五八	△	一五・八四
一賣渡金	六三・五八	六三・五八	△	一五・八四
一蠅捕紙代金	六三・五八	六三・五八	△	一五・八四
一雑収入	一五・五〇	一五・五〇	△	一九・五〇
一結核病入	一五・五〇	一五・五〇	△	一九・五〇
一不消毒利子	七・七五	七・七五	△	二・二五
三不拂下用品	一四・〇〇	一四・〇〇	△	六・二五
三寄附金	一・〇〇	一・〇〇	△	一・〇〇
一寄附金	一・〇〇	一・〇〇	△	一・〇〇
計	一七三・〇一	一七三・〇一	△	一八・九〇

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	増比 減	附 記
二給料	五・〇〇	五・〇〇	△	一七・〇〇
一備人料	三・〇〇	三・〇〇	△	二・〇〇
二慰勞金	三・〇〇	三・〇〇	△	一・〇〇
三退職金	二・〇〇	二・〇〇	△	一九・〇〇
三旅費	一九・〇〇	一九・〇〇	△	五〇・九四
一旅費	一九・〇〇	一九・〇〇	△	五〇・九四
一需用費	三・八二	三・八二	△	二・二八
一備品費	三・〇〇	三・〇〇	△	一・九〇
二圖書費	一・〇〇	一・〇〇	△	九〇
二印刷費	一・〇〇	一・〇〇	△	一・〇〇
三消耗品費	一・〇〇	一・〇〇	△	一・〇〇
四通信運搬費	一・〇〇	一・〇〇	△	一・〇〇
一雜費	五・五八	五・五八	△	一〇・五八
一雜費	五・五八	五・五八	△	一〇・五八
二會議費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
一會議費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
一役員會費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
二總會費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
一宣傳費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
一宣傳費	四・三〇	四・三〇	△	一・三〇
二豫防費	八四・八四	八四・八四	△	二七・一六
一注射費	七・八九	七・八九	△	二二・二二
一注射費	七・八九	七・八九	△	二二・二二
二結核費	六・九五	六・九五	△	三三・〇五
一消毒費	六・九五	六・九五	△	三三・〇五

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	増比 減	附 記
三獎勵費	七六・七五	七六・七五	△	三三・一五
一使防費	四六・〇〇	四六・〇〇	△	七・四〇
二使防費	四六・〇〇	四六・〇〇	△	七・四〇
四豫備費	三三・七五	三三・七五	△	一六・七五
一豫備費	三三・七五	三三・七五	△	一六・七五
計	一・一〇・五五	一・一〇・五五	△	一〇・五五

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	増比 減	附 記
二市補助金	六五・〇〇	六五・〇〇	△	二市補助金
一前年度繰越金	四四・〇〇	四四・〇〇	△	概算
一前年度繰越金	四四・〇〇	四四・〇〇	△	概算
三豫防劑賣渡金	八三・九	八三・九	△	豫防劑及蠅捕賣渡代
一豫防劑賣渡金	八三・九	八三・九	△	豫防劑及蠅捕賣渡代
四雜收入	三・五	三・五	△	
一雜收入	三・五	三・五	△	
一結核豫防	二・〇	二・〇	△	
二消毒利子	一・五	一・五	△	
三不拂下用品	一・〇	一・〇	△	
五寄附金	一・〇	一・〇	△	
一寄附金	一・〇	一・〇	△	
計	一・九・九	一・九・九	△	

昭和十年度一宮市聯合衛生會歳入出豫算

歳 入	歳 出
一金壹千九百五拾九圓	一金壹千九百五拾九圓
差引ナシ	差引ナシ

科 目	本年度 決算額	本年度 豫算額	増比 減	附 記
二事務所費	二五・五	二五・五	△	
一役員報酬	八〇	八〇	△	
一役員報酬	八〇	八〇	△	
二雜給	一〇	一〇	△	
一備人料	一〇	一〇	△	
計	一一五	一一五	△	